

設置計画の概要

事項	記入欄											
事前相談事項	事前伺い											
計画の区分	学部/学科の設置											
フリガナ	コクワダ'イ'クワジン エヒメ'イ'ク											
設置者	国立大学法人 愛媛大学											
フリガナ	エヒメ'イ'ク											
大学の名称	愛媛大学 (Ehime University)											
新設学部等において養成する人材像	<p>【人文社会学科】</p> <p>①養成する人材像 激動する現代社会をグローバルな視点から捉え、グローバル・マインド(glocal mind)をもって新たな文化・社会の在り方を構想し、その実現に寄与するために生涯にわたって学び続け、学びの成果を行動に移すことができる、「人文社会諸科学の知識を基盤とした幅広い教養と実践的能力」を有する、汎用的能力の高いグローバル人材を育成する。</p> <p>②教育研究上の目的 生涯学び続ける力、人文社会諸科学についての幅広い基礎的な専門的知識、人文社会諸科学のいずれかの分野の専門的知識及び技能、グローバル・マインドに立脚した多角的視点、情報収集能力及び論理的分析能力、学問知に立脚した課題発見・課題解決能力、グローバル化社会に貢献する意欲、多様な人と協働する能力、グローバル社会における確かなコミュニケーション能力を修得させる。</p> <p>③卒業後の進路 民間企業(金融機関、商社、小売業、マスコミ、ホテル・旅行業、製造業等)、国家公務員(外務公務員や税関職員を含む)、地方公務員、大学職員、各種団体職員、教員(国語・英語・社会・地理歴史・公民)、法律専門職(司法書士、行政書士、裁判所事務官など)、大学院(法科大学院、教職大学院、海外の大学を含む)進学、NGO、NPOなど。</p>											
既設学部等において養成する人材像	<p>【総合政策学科】</p> <p>①養成する人材像 民間企業や公的機関、非営利組織などで働き、それぞれの場で発生する諸問題を実践的に解決することで社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p> <p>②教育研究上の目的 社会諸科学の基礎的な知識を修得しつつ、現実の社会から提起される諸問題に目を向け、それを分析できる能力の育成を行う。</p> <p>③卒業後の進路 政府機関・裁判所・地方自治体、民間企業、大学院進学、ロースクール、教育・研究機関、NPO・NGOなど</p> <p>【人文学科】</p> <p>①養成する人材像 既存の知識を机上のものにとどめることなく現実に使える実践知として組み替えることによって、21世紀の社会に柔軟に対応しかつ貢献できる人材を育成する。</p> <p>②教育研究上の目的 人文学の知を新たに統合して学ぶために、人文学の専門知を学修し、それを実社会における実践力へと高めることを目指す。</p> <p>③卒業後の進路 教育・研究関係、公務員、情報通信、サービス、金融・保険、卸売・小売、製造、不動産、大学院進学など</p>											
新設学部等において取得可能な資格	<p>【人文社会学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学教員一種(社会)、中学・高校教員一種(国語、英語(昼間主のみ))、高校教員一種(地理歴史、公民) ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要だが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 <p>・ 学芸員</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、学芸員資格関連科目の履修が必要だが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 											
既設学部等において取得可能な資格	<p>【総合政策学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学教員一種(社会)、高校教員一種(公民) ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要だが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 <p>・ 学芸員</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、学芸員資格関連科目の履修が必要だが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 <p>【人文学科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学教員一種(社会)、中学・高校教員一種(国語、英語)、高校教員一種(地理歴史、公民) ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要だが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 <p>・ 学芸員</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 国家資格、② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、学芸員資格関連科目の履修が必要だが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 											
概新設学部等要の	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
	法文学部 [Faculty of Law and Letters]	人文社会学科(昼間主コース) [Department of Humanities and Social Sciences]					学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授
		人文社会学科(夜間主コース) [Department of Humanities and Social Sciences]	学士(法学・政策学) 学士(学術) 学士(人文学)	法学関係 経済学関係 文学関係	法文学部総合政策学科 法文学部人文学科 新規採用	43 47 1	19 23 0					
										計	91	42

既設学部等の概要	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
						学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先		
									助教以上	うち教授	
法学部	総合政策学科(昼間主コース)(廃止)	4	270	10	1100	学士(総合政策) 学士(法学) 学士(経済学)	法学関係 経済学関係	平成8年4月	法文学部人文社会学科	43	19
									社会共創学部産業マネジメント学科	12	8
									その他	1	0
									退職	0	0
									計	56	27
	人文学科(昼間主コース)(廃止)	4	125	0	500	学士(人文)	文学関係	平成8年4月	法文学部人文社会学科	47	23
									社会共創学部地域資源マネジメント学科	4	1
									その他	0	0
									退職	0	0
									計	51	24
	総合政策学科(夜間主コース)(廃止)	4	60	20	280	学士(総合政策) 学士(法学) 学士(経済学)	法学関係 経済学関係	平成8年4月	法文学部人文社会学科(再掲)	43	19
									社会共創学部産業マネジメント学科(再掲)	12	8
									その他(再掲)	1	0
									退職(再掲)	0	0
									計	56	27
	人文学科(夜間主コース)(廃止)	4	50	20	240	学士(人文)	文学関係	平成8年4月	法文学部人文社会学科(再掲)	47	23
									社会共創学部地域資源マネジメント学科(再掲)	4	1
									その他(再掲)	0	0
									退職(再掲)	0	0
									計	51	24

【備考欄】

新設学科への第3年次編入学の受入れは、平成30年4月開始。

同一設置者内における変更状況

教育学部

総合人間形成課程(廃止)(△60) ※平成28年4月学生募集停止
 スポーツ健康科学課程(廃止)(△20) ※平成28年4月学生募集停止
 芸術文化課程(廃止)(△20) ※平成28年4月学生募集停止
 学校教育教員養成課程[定員増](40)(平成28年4月)

社会共創学部

産業マネジメント学科[新設](70)(平成27年3月設置申請)
 産業イノベーション学科[新設](25)(平成27年3月設置申請)
 環境デザイン学科[新設](35)(平成27年3月設置申請)
 地域資源マネジメント学科[新設](50)(平成27年3月設置申請)

農学部

生物資源学科(廃止)(△170) ※平成28年4月学生募集停止
 (第3年次編入学定員)(廃止)(△10) ※平成30年4月学生募集停止
 食料生産学[新設](70)(平成27年5月届出)
 (第3年次編入学定員)[新設](5)(平成27年5月届出)
 生命機能学[新設](45)(平成27年5月届出)
 (第3年次編入学定員)[新設](2)(平成27年5月届出)
 生物環境学[新設](55)(平成27年5月届出)
 (第3年次編入学定員)[新設](3)(平成27年5月届出)

教育学研究科

学校教育専攻(廃止)(△5) ※平成28年4月学生募集停止
 教育実践高度化専攻(教職大学院)(15)[新設](平成27年3月認可申請)
 教科教育専攻[定員減](△10)(平成28年4月)

農学研究科

生物資源学専攻(廃止)(△72) ※平成28年4月学生募集停止
 食料生産学専攻[新設](26)(平成27年5月届出)
 生命機能学専攻[新設](23)(平成27年5月届出)
 生物環境学専攻[新設](23)(平成27年5月届出)

教育課程等の概要 (事前伺い)

(法文学部人文社会科学 (昼間主コース))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
初年次科目	新生セミナーA	1①	2			○			6	6	2				オムニバス・共同 (一部)	
	新生セミナーB	1③	2			○			6	6	2				オムニバス・共同 (一部)	
	こころと健康	1①～②	2			○									オムニバス・共同 (一部)	
	スポーツ	1③～④	1					○							兼10 兼20	
	小計 (4科目)	—	7	0	0	—	—	—	12	12	4	0	0		兼30	
基礎科目	英語 I	1①	1					○							兼13	
	英語 II	1②	1					○							兼15	
	英語 III	1③	1					○	1	1					兼12	
	英語 IV	1④	1					○							兼11	
	情報リテラシー入門 I	1①	1			○									兼17	
	情報リテラシー入門 II	1②	1			○									兼17	
	社会力入門	1④	1			○									兼4 オムニバス	
	科学技術リテラシー入門	1③	1			○									兼7	
	愛媛学	1②	1			○									兼5 オムニバス・共同 (一部)	
	小計 (9科目)	—	9	0	0	—	—	—	1	1	0	0	0		兼48	
主題探究型科目	環境を考える	1③④・2①②		1		○									兼28	
	倫理と思想を考える	1③④・2①②		1		○			2	1					兼1	
	歴史を考える	1③④・2①②		1		○			2	2					兼3	
	ことばの世界	1③④・2①②		1		○			3	2					兼5	
	芸術の世界	1③④・2①②		1		○			1						兼8	
	地域と世界	1③④・2①②		1		○			1						兼7	
	社会のしくみを考える	1③④・2①②		1		○			1	2	2				兼5	
	現代社会の諸問題	1③④・2①②		1		○			5	3	1				兼22	
	現代と科学技術	1③④・2①②		1		○									兼25	
	自然のしくみ	1③④・2①②		1		○									兼16	
	生命の不思議	1③④・2①②		1		○									兼21	
	小計 (11科目)	—	0	11	0	—	—	—	13	10	3	0	0		兼141	
教養科目	総合分野	環境学入門	1①②③④・2①②		1		○			1					兼2	
		人間科学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3	
		生活科学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼5	
	人文学分野	哲学入門	1①②③④・2①②		1		○			2	1					
		文学入門	1①②③④・2①②		1		○			2	1					
		言語学入門	1①②③④・2①②		1		○			1					兼2	
		歴史学入門	1①②③④・2①②		1		○			2					兼1	
		考古学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3	
		地理学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3	
	社会科学分野	法学入門	1①②③④・2①②		1		○			1	1	1				
		政策科学入門	1①②③④・2①②		1		○			1	1	1				
		経済学入門	1①②③④・2①②		1		○			1					兼2	
		社会学入門	1①②③④・2①②		1		○			2	1					
		心理学入門	1①②③④・2①②		1		○				1				兼2	
	日本国憲法	2①②		2		○			1	1	1				兼1	
	自然科学分野	数学入門	1①②③④・2①②		1		○									兼4
		物理学入門	1①②③④・2①②		1		○									兼3
		化学入門	1①②③④・2①②		1		○									兼3
		生物学入門	1①②③④・2①②		1		○									兼3
		地学入門	1①②③④・2①②		1		○									兼3
		工学入門	1①②③④・2①②		1		○									兼3
	農学入門	1①②③④・2①②		1		○									兼14	
	小計 (22科目)	—	0	23	0	—	—	—	14	7	3	0	0		兼57	
高年次教養科目	文系主題科目	2③④		2		○				1					兼4	
	理系主題科目	2③④		2		○									兼5	
	小計 (2科目)	—	0	4	0	—	—	—	0	1	0	0	0		兼9	
	Oral Communication	2①②			2	○									兼1 (英七)	
	Speaking & Reading Strategies	2①②			2	○									兼1 (英七)	

共通教育科目	養成コースに関する科目	Effective Presentations	2①②			2	○									兼1	(英七)	
		Writing Workshop	2①②			2	○										兼1	(英七)
		Academic Reading	2①②			2	○										兼1	(英七)
		Writing Strategies	2③④			2	○										兼1	(英七)
		Discussion Skills	2③④			2	○										兼1	(英七)
		English For Academic Research	2①②			2	○										兼1	(英七)
		Business English	2③④			2	○										兼1	
		Introducing Japanese Culture in Engl	2①②			2	○										兼1	(国際連携)
		Oral Performance	2③④			2	○										兼1	(英七)
		Introductory Interpretation	2①②			2	○										兼1	
		Studying English Abroad I	2①②			2	○										兼1	(英七)、集中
		Studying English Abroad II	2③④			2	○										兼1	(英七)、集中
		小計 (14科目)	-		0	0	28	-			0	0	0	0	0	0	兼12	
		グローバルに関する科目	愛媛大学リス	愛媛大学リーダーズ・スクール	1①②			2	○									兼3
グローバル・リーダーシップ I	1③④					1	○									兼1	集中	
グローバル・リーダーシップ II	1③④					1	○									兼1	集中	
小計 (3科目)	-				0	0	4	-		0	0	0	0	0	0	兼3		
サバンタに関する科目	リーダー養成	地域未来創成入門	1①②			1	○									兼5	集中	
		カルチャーシェアリング	1①②			1	○									兼5	集中	
		ベーシック国内サービスラーニング	1①②			4	○									兼5	集中	
		アドバンスド国内サービスラーニング	1①②			4	○									兼5	集中	
		ベーシック海外サービスラーニング	1③④			4	○									兼5	集中	
		アドバンスド海外サービスラーニング	1③④			4	○									兼5	集中	
		小計 (6科目)	-		0	0	18	-		0	0	0	0	0	0	兼5		
環境ESDに関する科目	ESD指導者養成	持続可能な社会づくり (ESD)	1①②			2	○									兼1	集中	
		環境ESD指導者養成講座 I	1③④			4	○									兼1	集中	
		環境ESD指導者養成講座 II	2①②			4	○									兼1	集中	
		環境ESD指導者養成演習 I	2③④			2	○									兼1	集中	
		環境ESD指導者養成演習 II	2③④			2	○									兼1	集中	
小計 (5科目)	-		0	0	14	-		0	0	0	0	0	0	兼1				
スキルアップ	科目	英語 S 1	1①②			2	○									兼2	集中	
		英語 S 2	1③④			2	○									兼1	集中	
		英語 S 3	1①②			2	○									兼8		
		ライフスポーツ	2①②			1			○							兼2	集中	
小計 (4科目)	-		0	0	7	-		0	0	0	0	0	0	兼13				
食育に関する科目	食育士プロ	食育入門	1③④			1	○									兼1	集中	
		食育総論	2①②			2	○									兼7	集中	
小計 (2科目)	-		0	0	3	-		0	0	0	0	0	0	兼7				
防災エキ	防災エキ	環境防災学	1①②			2	○									兼1	集中	
		小計 (1科目)	-		0	0	2	-		0	0	0	0	0	0	兼1		
教員免許	科目	スポーツと教育	1③④			1			○							兼9		
		小計 (1科目)	-		0	0	1	-		0	0	0	0	0	0	兼9		
自修プログラムに関する科目	自修プログラム	知の最前線に学ぶ	2③④			1			○							兼3		
		プロジェクト学習	2③④			2			○							兼3		
		小計 (2科目)	-		0	0	3	-		0	0	0	0	0	0	兼3		
留学生対象科目	日本語科目	アカデミックジャパニーズ 1	1①			1			○							兼1		
		アカデミックジャパニーズ 2	1②			1			○							兼1		
		アカデミックジャパニーズ 3	1③			1			○							兼2		
		アカデミックジャパニーズ 4	1④			1			○							兼2		
		日本語 A 1	1①②			2			○							兼2		
		日本語 A 2	1③④			2			○							兼2		
		日本語 B 1	1①②			2			○							兼2		
		日本語 B 2	1③④			2			○							兼2		
		日本語口頭表現 C 1	1①②			1			○							兼1		
		日本語口頭表現 C 2	1③④			1			○							兼1		
		日本語読解作文 C 1	1①②			1			○							兼1		
		日本語読解作文 C 2	1③④			1			○							兼1		
		日本語口頭表現 D 1	1①②			1			○							兼1		
		日本語口頭表現 D 2	1③④			1			○							兼1		
		日本語読解作文 D 1	1①②			1			○							兼1		
		日本語読解作文 D 2	1③④			1			○							兼1		
		日本語口頭表現 E 1	1①②			1			○							兼1		
		日本語口頭表現 E 2	1③④			1			○							兼1		
		日本語読解作文 E 1	1①②			1			○							兼1		
		日本語読解作文 E 2	1③④			1			○							兼1		
		日本語総合 E 1	1①②			1			○							兼1		
		日本語総合 E 2	1③④			1			○							兼1		
日本語漢字 A 1	1①②			2			○							兼2				
日本語漢字 A 2	1③④			2			○							兼2				

		日本語漢字表記 B 1	1①②		1	○									兼1	
		日本語漢字表記 B 2	1③④		1	○									兼1	
		日本語漢字語彙 B 1	1①②		1	○									兼1	
		日本語漢字語彙 B 2	1③④		1	○									兼1	
		小計 (28科目)	—	0	0	34	—		0	0	0	0	0	0	兼10	
	日本事情に関する科目	日本事情 A 1	1①②		2	○									兼1	
		日本事情 A 2	1③④		2	○									兼1	
		日本事情 B 1	1①②		2	○									兼3	
		日本事情 B 2	1③④		2	○									兼1	
		小計 (4科目)	—	0	0	8	—		0	0	0	0	0	0	兼5	
		小計 (32科目)	—	0	0	42	—		0	0	0	0	0	0	兼14	
		共通教育科目小計 (118科目)		16	38	122	—		34	29	9	0	0	0	兼331	
	専門入門科目群	人文社会科学入門 (基礎外国語)	1-②	2		○			15							
		基礎ドイツ語1	1-①	1		○			2	1					兼1 (共セ)	
		基礎ドイツ語2	1-②	1		○			2	1					兼1 (共セ)	
		基礎ドイツ語3	1-③	1		○			2	1					兼1 (共セ)	
		基礎ドイツ語4	1-④	1		○			2	1					兼1 (共セ)	
		基礎フランス語1	1-①	1		○			1	1	1				兼2 (共セ1)	
		基礎フランス語2	1-②	1		○			1	1	1				兼2 (共セ1)	
		基礎フランス語3	1-③	1		○			1	1	1				兼2 (共セ1)	
		基礎フランス語4	1-④	1		○			1	1	1				兼2 (共セ1)	
		基礎中国語1	1-①	1		○			3						兼1	
		基礎中国語2	1-②	1		○			3						兼1	
		基礎中国語3	1-③	1		○			3						兼1	
		基礎中国語4	1-④	1		○			3						兼1	
		基礎朝鮮語1	1-①	1		○				1					兼2	
		基礎朝鮮語2	1-②	1		○				1					兼2	
		基礎朝鮮語3	1-③	1		○				1					兼2	
		基礎朝鮮語4	1-④	1		○				1					兼2	
		基礎フィリピン語1	1-①	1		○			1							
		基礎フィリピン語2	1-②	1		○			1							
		基礎フィリピン語3	1-③	1		○			1							
		基礎フィリピン語4	1-④	1		○			1							
		日本語表現	2-①②	2			○		4	5						
		日本文化の理解	2-③④	1			○		2	1						
		現代日本の理解	2-③④	1			○		2	1						
		小計 (24科目)	—	6	20	0	—	28	4	2	0	0	0	0	兼6	
	法学・政策学履修コース指定専門科目	法律学科目	法律学概論	1-②	2		○		2	1					オムニバス	
			法と経済活動	2・3-①	2		○		4	4	2					オムニバス
			憲法組織論 I	1-③	2		○		1							
			憲法組織論 II	1-④	2		○		1							
			憲法人権論 I	1-③	2		○		1							
			憲法人権論 II	1-④	2		○		1							
			行政法総論	2-①	2		○			1						
			刑法総論 I	1・2-③	2		○			1						
			刑法総論 II	1・2-④	2		○			1						
			刑法各論 I	2-①	2		○			1						
		刑法各論 II	2-②	2		○			1							
		民法総論	2-①	2		○			1							
		民法(物権)	2-②	2		○			1							
		民法(債権各論・契約)	1・2-③	2		○			1							
		民事訴訟法	2-④	2		○			1							
		商法総則・商行為法 I	2・3-③	2		○				1						
		商法総則・商行為法 II	2・3-④	2		○				1						
		労働法	2・3-③	2		○					1					
		法理学	2・3-①	2		○				1						
		法社会学	2・3-④	2		○				1						
	国際法	2・3-②	2		○			1						隔年		
	国際私法	2・3-①	2		○					1						
	政治	行政学	2・3-③	2		○			1							
		政治過程論	2・3-③	2		○				1						
		政治システム論	2・3-③	2		○			1						隔年	
		地方自治論	2・3-④	2		○				1						

専門基盤科目群	学 科 目	地域研究概論	2・3-②	2	○			1	1									隔年	
		現代政治理論	1・2-①	2	○			1										隔年	
		歴史政治学	2・3-②	2	○				1									隔年	
		国際関係論	2・3-②	2	○			1										隔年	
		国際協力論	2・3-①	2	○				1									隔年	
	経済学 科目		経済学概論	1-③	2	○			3	2	2								オムニバス
			マクロ経済学Ⅰ	2-①	2	○				1									兼1
			ミクロ経済学Ⅰ	2-②	2	○													
			財政学Ⅰ	2-③	2	○						1							
			経済政策	2・3-①	2	○				1									隔年
			社会政策論	2・3-④	2	○				1									隔年
			金融論	2・3-②	2	○						1							隔年
			金融政策論	2・3-③～④	2	○													兼1
			国際貿易論	2・3-①	2	○			1										隔年
			経済学史	1-②	2	○			1										隔年
			観光政策論	2・3-③	2	○					1								
			数理的思考	2・3-①	2	○													兼1
			情報産業論	2・3-③	2	○													兼1
			日本経済史	2・3-④	2	○													兼1
			簿記原理	1-③～④	4	○													兼1
		原価計算論	2・3-③～④	4	○													兼1	
社会 学 目			経営管理論	2・3-①	2	○			1										
			マーケティング概論	2・3-④	2	○													兼1
			流通論	2・3-②	2	○													兼1
		企業システム論	2・3-③	2	○													兼1	
		組織デザイン論	2・3-④	2	○													兼1	
		生産管理論	2・3-②	2	○													兼1	
		地域・中小企業家論	2・3-③～④	2	○													兼2	
		国際社会学	2・3-①	2	○			1										共同	
		小計 (55科目)	—	0	114	0	—	17	16	6	0	0						兼14	
	法学・政策学履修コース指定専門科目	法 学 目		行政救済法	3・4-②	2	○				1								
				地方自治法	3・4-③	2	○				1								
			税法	3・4-③	2	○			1										
			刑事訴訟法Ⅰ	3・4-①	2	○					1								
			刑事訴訟法Ⅱ	3・4-②	2	○					1								隔年
			犯罪学	3・4-②	2	○			1										
			民法(担保物権)	3・4-③	2	○					1								
			民法(債権総論)	3・4-②	2	○			1										
			民法(債権各論・不法行為)	3・4-①	2	○			1										
			民事保全執行法	3・4-③	2	○			1										隔年
法 律 学 科 目			倒産処理法	3・4-③	2	○			1										隔年
			登記関係法	3・4-③	2	○													兼2
			手形小切手法	3・4	2	○													兼1
			社会保障法	3・4-①	2	○					1								
			知的財産法	3・4-②	2	○					1								隔年
			法思想史	3・4-②	2	○					1								隔年
			法制史	3・4-②	2	○													兼1
			国際安全保障法	3・4-①	2	○			1										隔年
			国際取引法	3・4-②	2	○						1							隔年
			国際経済法	3・4-②	2	○						1							隔年
			都市法政策	3・4-④	2	○					1								
			環境法政策	3・4-④	2	○			1										
			刑事政策	3・4-①	2	○			1										
			司法政策	3・4-③	2	○					1								隔年
			消費者法政策	3・4-④	2	○			1										
			家族法政策	3・4-④	2	○					1								
	企業法政策(ファイナンス)	3・4-①	2	○						1									
	企業法政策(ガバナンス)	3・4-②	2	○						1									
	労働法政策	3・4-④	2	○						1									
	福祉法政策	3・4-②	2	○					1								隔年		
	競争法政策	3・4-①	2	○					1										
政 治 学 科 目		公共政策論	3・4-④	2	○			1										隔年	
		国家論	3・4-③	2	○					1								隔年	
		比較政治論	2・3-④	2	○					1								隔年	
		現代イデオロギー論	3・4-②	2	○			1											
	マクロ経済学Ⅱ	3・4-②	2	○					1										

経済学 科目	ミクロ経済学Ⅱ	3・4-④	2	○								兼1				
	財政学Ⅱ	3・4-④	2	○						1						
	政策科学	3・4-②	2	○					1							
	西洋経済史	3・4-④	2	○				1								
	対比経済史	3・4-③	2	○				1					隔年			
	社会統計学	3・4-②	2	○				1								
	社会事業・社会運動論	3・4-③	2	○						1			隔年			
	地域産業論	3・4-①～②	2	○								兼2	オムニバス・ 共同（一部）			
	国際金融論	3・4-③	2	○						1						
	観光経済論	3・4-④	2	○						1			隔年			
	ヨーロッパ経済論	3・4-②	2	○				1					隔年			
	経営政策学	3・4-②	2	○				1					隔年			
	社会学 科目	アジア社会論	3・4-②	2	○						1			隔年		
総合科目	公共政策特別研究	3-③	2	○						2	2		オムニバス			
	法学・政策学特講	3・4-③～④	2	○						1			兼1			
	アメリカ地域研究	3・4-④	2	○									隔年			
	アジア地域研究	3・4-①	2	○							1		隔年			
小計（53科目）		—	0	106	0	—				14	15	5	0	0	兼8	
演習科目群	基礎演習	法律学基礎演習	2-③④	1	○					4	10	1			共同	
		政治学基礎演習	2-③④	1	○					1	1				共同	
		経済学基礎演習	2-③④	1	○					3	2				共同	
		国際社会学基礎演習	2-③④	1	○					1						
	専門演習	法律学専門演習	3・4-①②③④	1	○						4	10	1			共同
		政治学専門演習	3・4-①②③④	1	○						1	1				共同
		経済学専門演習	3・4-①②③④	1	○						3	2				共同
		国際社会学専門演習	3・4-①②③④	1	○						1					
小計（8科目）		—	0	8	0	—				9	13	1	0	0	兼0	
グローバル・スタディーズ履修コース指定専門科目 専門基盤科目群	コース指定専門基盤科目	国際法	2・3-②	2	○					1					隔年	
		政治システム論	2・3-③	2	○					1					隔年	
		地域研究概論	2・3-②	2	○							1			隔年	
		国際協力論	2・3-①	2	○							1			隔年	
		歴史政治学	2・3-②	2	○							1			隔年	
		国際関係論	2・3-②	2	○					1					隔年	
		金融論	2・3-②	2	○								1		隔年	
		金融政策論	2・3-③～④	2	○										兼1	
		国際貿易論	2・3-①	2	○					1					隔年	
		国際観光論	2・3-休	2	○										兼1	
		観光学概論	2・3-①	2	○							1			集中	
		観光政策論	2・3-③	2	○							1			昼・毎年	
		中国言語文化概論	2・3-①	2	○					1					隔年	
		日中経済文化比較論	2・3-②	2	○					1					隔年	
		中国文学	1・2-②	2	○					1						
		英語学	1・2-②	2	○					1	1				共同	
		英米文学	1・2-④	2	○							2			共同	
		英米文化	1・2-②	2	○					1	1				共同	
		英語コミュニケーション論	1・2-④	2	○					1		1			共同	
		中国文学概論Ⅰ	1・2-①	2	○					1						
		中国文学概論Ⅱ	1・2-①	2	○					1						
		朝鮮言語文化概論	1・2-②	2	○							1			隔年	
		英語学概論Ⅰ	1・2-②	2	○							1				
		英語学概論Ⅱ	1・2-③	2	○					1						
		英米文学概論Ⅰ	1・2-③	2	○							1				
		英米文学概論Ⅱ	1・2-②	2	○							1				
		英米文化概論Ⅰ	1・2-①	2	○					1						
英米文化概論Ⅱ	1・2-④	2	○							1						
英語コミュニケーション論概論Ⅰ	1・2-②	2	○					1								
英語コミュニケーション論概論Ⅱ	1・2-④	2	○								1					
ドイツ言語文化概論Ⅰ	1・2-①	2	○								1					

		ドイツ言語文化概論Ⅱ	1・2-③	2	○			1	1						
		フランス言語文化概論Ⅰ	1・2-①	2	○			1							
		フランス言語文化概論Ⅱ	1・2-③	2	○				1						
		小計 (34科目)	—	0	68	0	—	12	12	3	0	0	兼2		
専門展開科目群	コース指定専門展開科目	国際安全保障法	3・4-①	2	○			1							昼・隔年
		公共政策論	3・4-④	2	○			1							昼・隔年
		国家論	3・4-③	2	○				1						昼・隔年
		アメリカ地域研究	3・4-④	2	○			1							昼・隔年
		アジア地域研究	3・4-①	2	○				1						昼・隔年
		比較政治論	3・4-④	2	○				1						昼・隔年
		国際金融論	3・4-③	2	○						1				
		観光経済論	3・4-④	2	○				1						昼・隔年
		観光まちづくり論	3・4-③	2	○				1						昼・隔年
		ヨーロッパ経済論	3・4-②	2	○			1							昼・隔年
		西洋経済史	3・4-④	2	○			1							
		対比経済史	3・4-③	2	○			1							
		中国言語文化特講	2・3-③④	1	○			1							昼・隔年
		中国文学特講Ⅰ	2・3③④	1	○			1							
		中国文学特講Ⅱ	2・3③④	1	○			1							
		朝鮮言語文化特講	2・3③④	1	○				1						隔年
		英語学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○				1						
		英語学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1							
		英米文学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○				1						
		英米文学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○				1						
		英米文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1							
		英米文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○				1						
		英語コミュニケーション論特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1							
英語コミュニケーション論特講Ⅱ	2・3-①②	1	○						1						
ドイツ言語文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○						1						
ドイツ言語文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○				1								
フランス言語文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1									
フランス言語文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○				1								
		小計 (28科目)	—	0	40	0	—	12	12	3	0	0	兼0		
グローバル・スタディーズ履修コース指定専門科目	コース指定基礎演習	中国言語文化基礎演習	2-②④	1	○			1							
		国際法基礎演習	2-①③	1	○			1							
		公共政策論基礎演習	2-①③	1	○			1							
		歴史政治学基礎演習	2-②④	1	○				1						
		国際関係論基礎演習	2-②④	1	○			1							
		アジア地域研究基礎演習	2-②④	1	○				1						
		国際協力論基礎演習	2-①③	1	○				1						
		国際貿易論基礎演習	2-①③	1	○			1							
		国際金融論基礎演習	2-②④	1	○						1				
		観光政策論基礎演習	2-①③	1	○				1						
		観光まちづくり論基礎演習	2-②④	1	○				1						
		中国文学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○			1							
		中国文学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○			1							
		朝鮮言語文化基礎演習	2・3-①②	1	○				1						
		英語学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1						
		英語学基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○			1							
		英米文学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1						
		英米文学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1						
		英米文化基礎演習Ⅰ	2・3-③④	1	○			1							
		英米文化基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○				1						
英語コミュニケーション論基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○			1									
英語コミュニケーション論基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○						1						
ドイツ言語文化基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○						1						
ドイツ言語文化基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○				1								
フランス言語文化基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○			1									
フランス言語文化基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1								
演習科目群		中国言語文化専門演習	3-①②③	1	○			1							
		中国言語文化卒業演習	4-②③④	1	○			1							
		国際法専門演習	3-①②③	1	○			1							
		国際法卒業演習	4-②③④	1	○			1							
		公共政策論専門演習	3-①②③	1	○			1							
		公共政策論卒業演習	4-②③④	1	○			1							
		歴史政治学専門演習	3-①②③	1	○				1						
		歴史政治学卒業演習	4-②③④	1	○				1						
		国際関係論専門演習	3-①②③	1	○			1							
		国際関係論卒業演習	4-②③④	1	○			1							
		アジア地域研究専門演習	3-①②③	1	○				1						
		アジア地域研究卒業演習	4-②③④	1	○				1						
国際協力論専門演習	3-①②③	1	○				1								

人文学履修コース指定専門科目	日本語学概論Ⅱ	1・2-④	2	○		1	1						
	日本文学概論Ⅰ	1・2-①	2	○		1							
	日本文学概論Ⅱ	1・2-②	2	○			1						
	日本文学概論Ⅲ	1・2-③	2	○		1							
	日本文学概論Ⅳ	1・2-④	2	○		1							
	中国文学概論Ⅰ	1・2-①	2	○		1							
	中国文学概論Ⅱ	1・2-①	2	○		1							
	朝鮮言語文化概論	1・2-②	2	○				1					隔年
	英語学概論Ⅰ	1・2-②	2	○				1					
	英語学概論Ⅱ	1・2-③	2	○		1							
	英米文学概論Ⅰ	1・2-③	2	○				1					
	英米文学概論Ⅱ	1・2-②	2	○				1					
	英米文化概論Ⅰ	1・2-①	2	○		1							
	英米文化概論Ⅱ	1・2-④	2	○				1					
	英語コミュニケーション論概論Ⅰ	1・2-②	2	○		1							
	英語コミュニケーション論概論Ⅱ	1・2-④	2	○					1				
	ドイツ言語文化概論Ⅰ	1・2-①	2	○					1				
	ドイツ言語文化概論Ⅱ	1・2-③	2	○				1					
	フランス言語文化概論Ⅰ	1・2-①	2	○		1							
	フランス言語文化概論Ⅱ	1・2-③	2	○				1					
小計(62科目)	-	0	124	0	-	20	20	5	0	0	兼4		
専門展開科目群	哲学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							
	哲学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○		1							
	倫理思想史特講	2・3-①②	1	○			1						
	表現文化論特講Ⅰ	2・3-①②	1	○			1						
	表現文化論特講Ⅱ	2・3-③④	1	○				1					
	心理学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1						
	心理学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○			1						
	社会学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	社会学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○			1						隔年
	社会学特講Ⅲ	2・3-①②	1	○			1						隔年
	地理学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1						
	地理学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○			1						
	考古学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1						
	考古学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1						
	文化人類学特講	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本史特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	日本史特講Ⅱ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	日本史特講Ⅲ	2・3-③④	1	○				1					隔年
	アジア史特講Ⅰ	2・3-③④	1	○				1					隔年
	アジア史特講Ⅱ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	東南アジア史特講	2・3-①②	1	○		1							隔年
	西洋史特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1						
	西洋史特講Ⅱ	2・3-①②	1	○		1							
	言語学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							
	言語学特講Ⅱ	2・3	1	○							兼1		集中
	日本語学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本語学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1						隔年
	日本文学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							
	日本文学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○			1						
	日本文学特講Ⅲ	2・3-①②	1	○		1							
	日本文学特講Ⅳ	2・3-③④	1	○		1							
	中国文学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							
	中国文学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○		1							
	朝鮮言語文化特講	2・3-③④	1	○				1					隔年
英語学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○				1						
英語学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○		1								
英米文学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○				1						
英米文学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○				1						
英米文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1								
英米文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○				1						
英語コミュニケーション論特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1								
英語コミュニケーション論特講Ⅱ	2・3-①②	1	○					1					
ドイツ言語文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○					1					
ドイツ言語文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○				1						
フランス言語文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1								
フランス言語文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○				1						
小計(46科目)	-	0	46	0	-	20	20	5	0	0	兼1		
	哲学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							
	哲学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○		1							
	倫理思想史基礎演習	2・3-①②	1	○		1							
	表現文化論基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○			1						

人文学履修コース指定専門科目	基礎演習	表現文化論基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○			1					
		心理学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○			1					
		心理学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○			1					
		社会学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○	1							
		社会学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○			1					
		社会学基礎演習Ⅲ	2・3-①②	1	○			1					
		地理学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○			1					
		地理学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○			1					
		考古学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○			1					
		考古学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○			1					
		文化人類学基礎演習	2・3-①②	1	○		1						
		日本史基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1						
		日本史基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○		1						
		日本史基礎演習Ⅲ	2・3-①②	1	○				1				
		アジア史基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1				
		アジア史基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○		1						
		東南アジア史基礎演習	2・3-①②	1	○		1						
		西洋史基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1				
		西洋史基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○		1						
		言語学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1						
		日本語学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1						
		日本語学基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○				1				
		日本文学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1						
		日本文学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1				
		日本文学基礎演習Ⅲ	2・3-①②	1	○		1						
		日本文学基礎演習Ⅳ	2・3-①②	1	○		1						
		中国文学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1						
		中国文学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○		1						
		朝鮮言語文化基礎演習	2・3-①②	1	○				1				
		英語学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1				
		英語学基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○		1						
		英米文学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1				
		英米文学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1				
		英米文化基礎演習Ⅰ	2・3-③④	1	○		1						
		英米文化基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○				1				
		英語コミュニケーション論基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1						
		英語コミュニケーション論基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○					1			
		ドイツ言語文化基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○					1			
		ドイツ言語文化基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○				1				
		フランス言語文化基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1						
		フランス言語文化基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1				
		演習科目群	専門演習	哲学専門演習Ⅰ	2・3・4-③④	1	○	1					
				哲学専門演習Ⅱ	2・3・4-③④	1	○	1					
				倫理思想史専門演習	2・3・4-③④	1	○			1			
				哲学思想史専門演習	2・3・4-①②③④	1	○	2	1				共同
				表現文化論専門演習Ⅰ	2・3・4-③④	1	○			1			
				表現文化論専門演習Ⅱ	2・3・4-③④	1	○				1		
				心理学専門演習Ⅰ	2・3・4-①②	1	○				1		
				心理学専門演習Ⅱ	2・3・4-③④	1	○				1		
				心理学実験演習	2-①②③④	1	○			2			
				社会学専門演習Ⅰ	2・3・4-③④	1	○	1					
				社会学専門演習Ⅱ	2・3・4-③④	1	○				1		
				社会学専門演習Ⅲ	2・3・4-③④	1	○				1		
地理学専門演習Ⅰ	2・3・4-③④			1	○				1				
地理学専門演習Ⅱ	2・3・4-③④			1	○				1				
考古学専門演習Ⅰ	2・3・4-③④			1	○				1				
考古学専門演習Ⅱ	2・3・4-③④			1	○				1				
考古学専門演習Ⅲ	2・3・4-①②③④			1	○				1		兼1 共同		
文化人類学専門演習	2・3・4-③④			1	○	1							
地域文化実験演習	2・3・4			1	○			3			兼2 共同 集中		
日本史専門演習Ⅰ	2・3・4-①②③④			1	○	1							

	日本史専門演習Ⅱ	2・3・4-① ②③④	1			○		1								
	日本史専門演習Ⅲ	2・3・4-① ②③④	1			○				1						
	アジア史専門演習Ⅰ	2・3・4-① ②③④	1			○					1					
	アジア史専門演習Ⅱ	2・3・4-① ②③④	1			○		1								
	東南アジア史専門演習	2・3・4-③ ④	1			○		1								
	西洋史専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1			○				1						
	西洋史専門演習Ⅱ	2・3・4-① ②	1			○		1								
	歴史文化専門演習	2・3・4	1			○		3	1	1						共同 集中
	言語学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1			○		1								
	日本語学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1			○		1								
	日本語学専門演習Ⅱ	2・3・4-① ②	1			○				1						
	日本文学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1			○		1								
	日本文学専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1			○				1						
	日本文学専門演習Ⅲ	2・3・4-③ ④	1			○		1								
	日本文学専門演習Ⅳ	2・3・4-③ ④	1			○		1								
	中国文学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1			○		1								
	中国文学専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1			○		1								
	朝鮮言語文化専門演習	2・3・4-③ ④	1			○				1						
	小計 (83科目)	—	0	83	0	—		21	20	5	0	0			兼2	
	卒業論文	4-④	8			○		17	14	3	0	0				
	小計 (1科目)	—	8	0	0	—		17	14	3	0	0			兼0	
実践科目群	Brush Up Your English Grammar 1	2・3-①	2			○								兼1	(英七)	
	Brush Up Your English Grammar 2	2・3-①	2			○								兼1	(英七)	
	Practical Reading Skills 1	2・3-②	2			○								兼1	(英七)	
	Practical Reading Skills 2	2・3-②	2			○								兼1	(英七)	
	Practical Listening Skills 1	2・3-③	2			○								兼1	(英七)	
	Practical Listening Skills 2	2・3-③	2			○								兼1	(英七)	
	Writing and Presentation Skills 1	2・3-④	2			○								兼1	(英七)	
	Writing and Presentation Skills 2	2・3-④	2			○								兼1	(英七)	
	Speaking and Presentation Skills 1	2・3-①	2			○								兼1	(英七)	
	Speaking and Presentation Skills 2	2・3-①	2			○								兼1	(英七)	
	Academic Reading Skills 1	2・3-②	2			○								兼1	(英七)	
	Academic Reading Skills 2	2・3-④	2			○								兼1	(英七)	
	English Pronunciation Practice 1	2・3-③	2			○								兼1	(英七)	
	English Pronunciation Practice 2	2・3-④	2			○								兼1	(英七)	
	TOEIC基礎講座1	2・3-①	2			○								兼1	(英七)	
	TOEIC基礎講座2	2・3-②	2			○								兼1	(英七)	
	TOEIC中級講座1	2・3-②	2			○								兼1	(英七)	
	TOEIC中級講座2	2・3-③	2			○								兼1	(英七)	
	TOEIC上級講座	2・3-④	2			○								兼1	(英七)	
	映画で学ぶ英語	2・3-①	2			○								兼1	(英七)	
音楽で学ぶ英語	2・3-②	2			○								兼1	(英七)		
	社会フィールド実践	2・3-②～③	2			○		2	2						共同	
	地域フィールド実践	2・3	2			○		2	1	1					集中・通年	
	文化財フィールド実践	2・3	2			○								兼2	集中	
	海外文化交流実践	2・3・4	2			○				1					集中	
	アジア語学実践	2・3・4	2			○				1					集中	
	欧米語学実践	2・3・4	2			○				1					集中	
	インターンシップ(事前事後指導を含む)	2・3・4	2			○		2								
	海外インターンシップ	3・4	2			○		2	1	1					集中	
	海外学習	2・3・4	2			○		1								
	観光まちづくりフィールドワークⅠ	3-①～②	2			○				1					隔年	
	観光まちづくりフィールドワークⅡ	3-③～④	2			○				1					隔年	
	社会と人間	2・3-③④	1			○		1	1					兼16		
	統計学	2・3-①	2			○		1								
	政策情報論	2・3-④	2			○					1					
	法情報論	2・3-②	2			○				1						隔年
	法・政策実務論	2・3-②～③	2			○				2						

	資格検定	1~4	2			○	1							
	文化実践論	2・3-①②	1		○		1	1						
	文化共生論	2・3-①②	1		○		2	2	1					
	地域文化論	2・3-③④	1		○		1	2						
	伝統文化論	2・3-③④	1		○		4	1	2					
	文化財論	2・3-①②	1		○								兼1	
	グローバル化と言語・文化	2-③	2		○		5	6	2					
	グローバル化と政治・経済	2-④	2		○		4	5	1					
	基礎留学英語	1・2-③④	1			○		1						
	English Conversation1	2・3-②	2			○							兼1	(英七)
	English Composition1	2・3-③	2			○							兼1	(英七)
	ドイツ語コミュニケーション1	2・3-①	1			○		1					兼1	(共七)
	ドイツ語コミュニケーション2	2・3-②	1			○		1					兼1	(共七)
	ドイツ語コミュニケーション3	2・3-③	1			○		1					兼1	(共七)
	ドイツ語コミュニケーション4	2・3-④	1			○		1					兼1	(共七)
	フランス語コミュニケーション1	2・3-①	1			○		1					兼1	(共七)
	フランス語コミュニケーション2	2・3-②	1			○		1					兼1	(共七)
	フランス語コミュニケーション3	2・3-③	1			○		1					兼1	(共七)
	フランス語コミュニケーション4	2・3-④	1			○		1					兼1	(共七)
	中国語コミュニケーション初級-1	2・3-①	1			○							兼1	(国際連携)
	中国語コミュニケーション初級-2	2・3-②	1			○							兼1	(国際連携)
	中国語コミュニケーション初級-3	2・3-③	1			○							兼1	(国際連携)
	中国語コミュニケーション初級-4	2・3-④	1			○							兼1	(国際連携)
	中国語コミュニケーション中級-1	2・3-①	1			○							兼1	
	中国語コミュニケーション中級-2	2・3-②	1			○							兼1	
	中国語コミュニケーション中級-3	2・3-③	1			○							兼1	
	中国語コミュニケーション中級-4	2・3-④	1			○							兼1	
	中国語コミュニケーション上級-1	2・3-①	1			○		1						
	中国語コミュニケーション上級-2	2・3-②	1			○		1						
	朝鮮語コミュニケーション1	2・3-①	1			○							兼1	
	朝鮮語コミュニケーション2	2・3-②	1			○							兼1	
	朝鮮語コミュニケーション3	2・3-③	1			○							兼1	
	朝鮮語コミュニケーション4	2・3-④	1			○							兼1	
	実用外国語スキルズ	4	2			○	1	1	1					
	グローバル社会に生きる	2-①~②	2			○	2	2						
	グローバル化と言語・文化	2-③	2		○		5	6	2					
	グローバル化と政治・経済	2-④	2		○		4	5	1					
	English Conversation2	2・3-②	2			○							兼1	(英七)
	English Composition2	2・3-③	2			○							兼1	(英七)
	Current English1	2・3-③	2			○							兼1	(英七)
	Current English2	2・3-④	2			○							兼1	(英七)
	English for Academic Purposes	2・3-③	2			○							兼1	(英七)
	English for Academic Debate	2・3-④	2			○							兼1	(英七)
	English for Study Abroad	3-①	2			○							兼1	(英七)
	アジア語学実践	2・3・4	2			○		1						集中
	欧米語学実践	2・3・4	2			○		1						集中
	ディベートで学ぶグローバル・スタ ディーズ	2-②	2			○	1	1						
	国際問題ワークショップ	1-④	2			○	1	1						
	海外フィールド実践Ⅰ	3-①②③④	1			○	2							
	海外フィールド実践Ⅱ	3-①②③④	1			○		2						
	海外フィールド実践Ⅲ	2・3	2			○	1	2	1					集中
	観光まちづくりフィールドワークⅠ	3-①~②	2			○		1						隔年
	観光まちづくりフィールドワークⅡ	3-③~④	2			○		1						隔年
	海外インターンシップ	3・4	2			○	2	1	1					集中

	グローバル自由課題研究	2・3・4-① ②③④		2			○	9	11	3				
	小計 (92科目)	—	6	147	0	—		15	14	3	0	0	兼43	
	専門教育科目小計 (547科目)	—	28	816	0	—		42	38	11	0	0	兼74	
	合計 (665科目)	—	44	854	122	—		42	38	11	0	0	兼388	
学位又は称号	学士 (法学・政策学), 学士 (学術), 学士 (人文学)		学位又は学科の分野				法学関係, 経済学関係, 文学関係							

I 設置の趣旨・必要性

法文学部は、昭和43年に文理学部を改組して、四国における「人間と文化の科学」と「社会の科学」の研究拠点たることを基礎に、地域に深く根ざし、個人及び社会の知的発展に貢献することを目的として、当時四国地区における唯一の人文社会系総合学部として設置された。その後、幾度かの改組を行いながら、その設置の趣旨に従って有為な人材を輩出してきたが、地域の期待に応え、日本社会の急速な変化に対応して、その持続的発展を担う人材を育成するためには、従来の成果を生かしつつ、より高度な教育研究組織を構築する必要がある。

法文学部が、グローバル化の進展著しい現代社会で活躍できる人材を輩出するためには、グローバル時代の複雑化した諸課題を解決へと導く能力をもった人材の育成が重要である。この複雑化した諸課題は、単一の学問分野における専門的知識によって解決できるものではない。多様な専門的知識に基づいて現実を多角的に捉えることによって初めて、問題の本質を浮き彫りにし、その解決策を提言できる。このような解決策の提言やその実現のためには、自分が生きている地域社会とグローバルに一体化しつつある世界全体とを常に意識したグローバル・マインド (glocal mind) を涵養することが必要であり、さらに、自分とは異なる文化や社会に生きている人々とのコミュニケーション (異文化交流) 及びそのための知識とスキルも必要である。人文社会系の大学卒業生に対して現代社会が求めているのは、まさにこのような課題発見・課題解決能力である。つまり、激動する現代社会に対応するためには、学問的な知に裏打ちされた教養を身につけ、現実にかかる諸問題を多角的な視点から考察し、客観的な根拠をもって主体的に決断し、実行に移す能力が必要である。

このような能力をもつ人材を育成するためには、幅広く多様な学問分野を教育研究する教員集団を教育資源として持ち、少人数教育による手厚い専門教育を通して学生の知的能力を涵養するという、人文社会系総合学部の良さを活かしつつ、総合学部としての在り方をより発展させる必要がある。すなわち、学生が、社会全体のグローバル化に対応して、グローバル・マインドをもって現代社会の持続的発展を担える人材となるためには、いわゆる文系の学問分野を幅広く学ぶとともに特定の分野を深く学ぶことを通して、学問的な知識に裏打ちされた教養を身につけ、また、現実の社会に学問的な視点から直接触れることができるような実践的な科目を通して、現実に向き合う力を涵養し、汎用的能力と実践的能力を確実に身につけることができる教育研究組織を構築する必要がある。

このような教育目的を達成するためには、従来の社会科学系の教育研究及び人文系の教育研究に各々偏っていた「総合政策学科」と「人文学科」という2学科を廃止し、学部全体の教育資源を有効に活用できる人文社会系の総合的な教育研究組織である「人文社会学科」1学科に改組し、そこに「法学・政策学履修コース」、「グローバル・スタディーズ履修コース」及び「人文履修コース」の3履修コースを置いて、人文社会系のより幅広い学びを可能にし、現代社会で求められる能力を効果的に育成する教育研究組織を設置することが必要である。

○学部名称について

「法文学部」という名称は、法学 (政治学を含む) ・経済学・人文系の学問分野を包括する人文社会系の総合学部冠せられる名称として、一世紀近い伝統を有しており、社会的にも十分に認知されている。また、愛媛大学法文学部を進学先として考える愛媛県及びその周辺の地域の高校教員や受験生は、愛媛大学法文学部には法学・経済学・人文系の専門分野があり、そこに進学すればこれらの分野を学ぶことができることを十分に理解している。さらに、今回の法文学部改組を検討する過程で、経営協議会の学外委員や地元の経済団体役員、さらに卒業生や在学生、高校関係者等と行った意見交換の中では、「法文学部」という名称を残すべきであるという意見が圧倒的に多かった。従って、学部の教育研究の内容を表示するために「法文学部」 (Faculty of Law and Letters) という名称を引き続き使用することには、十分な理由があると判断される。

○1学科制の導入のメリット

【教育面】

(ア) 幅広い視点・複眼的思考力・総合的な判断力の育成

現代の知識基盤社会における諸課題を解決するためには、いずれかの専門領域における深い専門的知識を身につけて課題に取り組むことが必要であるが、その際同時に、幅広い専門性に基づいた多角的な視点から諸課題を考察する複眼的思考力と総合的な判断力が不可欠となってきている。そのためには、社会科学系と人文系のいずれにも偏らない思考、すなわち、人文社会諸科学の幅広い視点から多角的に思考すること、あるいは多角的視点を自由に行き来しながら思考することが求められる。こうした多角的視点から複眼的に思考するアプローチは、人文社会諸科学を幅広く学ぶことで、はじめて得られる能力である。

(イ) 地元高校のニーズへの対応 (進路指導上のメリット)

近隣の高等学校への訪問調査の結果、高等学校卒業の段階では人文学科と総合政策学科を決めかねる受験生が多いという実態があり、これまでの総合政策学科と人文学科で別々に実施される入学試験では、その年度の入試難易度によって進路指導をすることとなる結果、受験生の個性や資質・意欲に即した効果的な進路指導が困難であるという指摘があった。そのため、大学入学時におけるミスマッチを回避し、大学入学後に学生自身の適性や意欲に従って進路を決めることができるよう、法文学部の入学試験の一本化を求める声が多かった。このような要望に応えるためにも1学部1学科制を採用することが必要である。

(ウ) 選択幅の広さと自由なカリキュラム設計

1学科にすることで人文社会諸科学の全領域をカバーできるので、入学後の学生にとって学問に対する興味関心の選択幅を広げることができる。提供科目の幅が広がることで、履修の選択幅が広がる。学生の自由なカリキュラム設計が可能となるので、自己の将来像をフリープランで描ける。その結果、キャリアデザインの幅を広げられる。

(エ) 入学当初のミスマッチ防止・軌道修正の容易化 (⇒学習意欲の低下防止・教育の質的維持)

人文社会系を包括した1学科にすることで、受験生時代に漠然と志望する専門分野を考えていた学生も、大学入学後1年かけて自分自身の将来像に相応しい専門分野を選ぶことができる。つまり、入学前の思い込みに気付いて、入学当初に考えていた志望分野を変更しなくなった学生も、人文社会系の枠内であれば軌道修正することができる。一方、学部から見れば、学習意欲を失わせることもなく、学部教育の質を一定の水準で維持できるとともに、学生の退学率も下げる効果を持つ。

具体的には、1年次の共通教育科目「新入生セミナーB」や専門入門科目群の「人文社会科学入門」、さらに興味関心のある専門基盤科目群の講義を受講することを通して、法文学部で学ぶことができる専門分野についての知識を得た上で、1年次終了時にコース決定を行う。このコース決定にあたっては、各コースの担当教員数に応じて目安となる定員を設定するが、2割程度の余裕を設定して、できるだけ学生の希望を反映する振り分けを行う。さらに、複数教員指導体制を取ることで、コース外の専門分野を副専攻的に履修することも可能である。また、履修コース決定後も、2年次終了時点で履修コース変更を希望する学生に対しては、変更を希望する理由や2年間の学修状況等を総合的に判断して、変更を認める場合がある。

(オ) 人的資源の有効活用と責任ある教育の担保 (⇒教育効果の向上)

1学部1学科は、学部教員 (=学科教員) が全体として学科教育を担うので、その責任は十分に果たせると期待される。

(カ) 複数指導体制の導入との関係 (⇒教育効果の向上)

1学部1学科制を採用すれば、人文系・社会科学系の異なる系列の教員による複数指導体制導入が可能となる。このことは、幅広い出口を想定した場合の就職指導においてもその指導支援効果が高まると期待される。

【研究面】

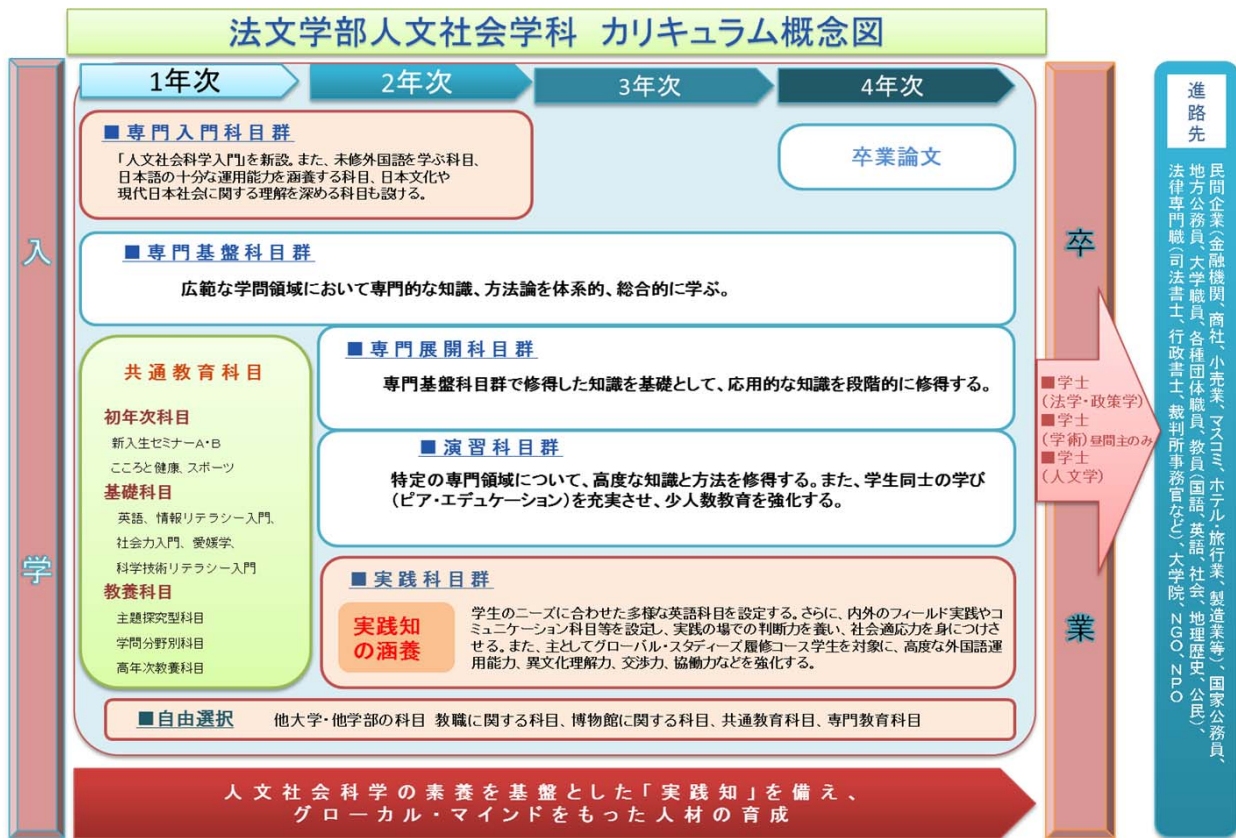
愛媛大学法文学部には「四国遍路の歴史や特質の学際的な研究を中心とした世界巡礼との国際比較研究」という特色ある研究がある。従来はもっぱら人文系の教員によって行われていたこの研究を、1学科制にすることによって、より学際的な研究として拡大することが容易になる。

○学科名称について

学科名称については、近年では学問の進展を踏まえて、対象とする学問分野をより明確に示すために、1学部1学科であっても学部名称とは異なる学科名称を使用する例（例えば「文学部人文学科」「農学部食料生命環境学科」等）が多くなっている。愛媛大学法文学部を1学科として表示する学科名称としては、人文社会系の学問分野をほぼ包括する教育研究の内容に即して、それをより明確に表示する名称を選択することにより受験生や社会の理解を得ることができるものと考え、科学研究費助成事業の学問分類を参考にして、「人文社会学科」とした。

II 教育課程編成の考え方・特色

(1)教育課程編成の基本的な考え方



法文学部人文社会学科の教育課程は、「共通教育科目」31単位、「専門教育科目」84単位、及び「自由選択」12単位で構成される。まず全員に1～2年次に全学共通の「共通教育科目」を履修させることによって、大学教育への円滑な導入を図り、また大学教育に必要な基礎的知識・技能を修得させるとともに、幅広い教養を身につけさせる。それと同時に、専門教育科目のうち、「専門入門科目群」(10単位必修)を履修させて、人文社会学科における幅広い専門教育への導入を図ると同時に、グローバル人材となるために必要な基礎的スキルと知識を身につけさせる。具体的には、「人文社会科学入門」(2単位)によって学部全体で行われる人文社会諸科学への俯瞰を与える。さらに、グローバル人材として身につけておくべき能力としての英語以外の外国語コミュニケーション能力を涵養するための「基礎外国語」(4単位)、正しい日本語を身につけさせるための「日本語表現」(2単位)、日本文化についての幅広い知識に基づいて海外への日本文化の発信を可能にする「日本文化の理解」(1単位)、及び現代の国際社会における日本の位置についての適切な理解を促す「現代日本の理解」(1単位)を履修させる。さらに、2年次以降に履修させる「実践科目群」の中に目的別及び能力別の「専門共通英語」(4単位以上選択必修)を設定して、英語運用能力の向上を図る。以上の「専門入門科目群」及び実践科目群の中の「専門共通英語」を全員に履修させることを通じて、学部全体としてグローバル・マインドをもったグローバル人材育成を図る。

以上の学部全体に共通するカリキュラムと並行する形で、1年次から興味関心のある「専門基盤科目群」(10単位以上選択必修)の科目を自由に履修させ、専門的知識を幅広く身につけさせると同時に、1年次終了時の履修コースの選択、及び2年次前学期終了時の専攻分野の正指導教員の選択を考えさせる。履修コースが定まった2年次以降は、学生一人一人の専門性を高めるカリキュラムとして、まず2年次に「専門基盤科目群」の中から自分が専攻したいと考える分野に必要な科目及び関連する分野の科目を中心に履修させながら、「専門展開科目群」(6単位以上選択必修)や「演習科目群」(8単位以上選択必修)の中の科目を履修させ、正指導教員を決定した2年次後学期及び3年次以降は、専攻分野の「専門基盤科目群」、「専門展開科目群」及び「演習科目群」の科目を中心に履修させる。「演習科目群」においては、まず専攻分野の基礎的な知識・技能に触れさせる「基礎演習」を履修させた上で、「専門演習」(及び「卒業演習」)を履修させることによって、専門性を高める。その際同時に、1学科のメリットを活かして、他履修コースのコース指定専門科目も含めて人文社会諸科学の幅広い分野の専門科目も履修するように促す。それによって多角的視点を養うとともに専門的な学びを深め、専門性をもった学問的な知に裏打ちされた知識と能力を身につけさせる。

なお、法文学部には多様な専門分野が含まれているため、「専門基盤科目群」、「専門展開科目群」及び「演習科目群」の各科目では、特に必修科目は設定せず、選択必修方式としている。学生がどの科目をどのような順序で履修すべきかは、「科目ナンバリング」を参考にさせ、また正副指導教員が「学修ポートフォリオ」を活用しながら履修のアドバイスを行うことによって、専攻する学問分野に応じたカリキュラムの体系的性を担保すると同時に、学生の将来像に基づいて積極的に幅広く他分野の履修を指導する。具体的には、正指導教員及び副指導教員が、履修登録時に行う個別面談によって、学習ポートフォリオの履修状況の確認を通じて、人文系あるいは社会系の他分野をバランスよく履修するように指導する。また、正指導教員とはコースや分野が異なる副指導教員の場合には、副指導教員の専門分野（他コース・他分野）の授業を積極的に履修させることで、人文社会諸科学を幅広く学べるバランスの取れた履修を可能とする。

さらに、上述のような従来型よりは幅広い専門課程の学びと有機的に結合させる形で、2年次から「実践科目群」（10単位以上選択必修）を選択履修させ、地域社会や国際社会とのつながりをより意識したカリキュラムを通して、専門的な学びを実社会で活かすための力を涵養する。「実践科目群」の中には、外国語の運用能力を高める科目や、地域に出て地域の課題を発見し解決策を探るフィードワーク系の科目、さらには海外におけるフィールドワークや語学研修等の科目を設定して、学部学生全体が興味関心に応じてグローバル・マインドをさらに鍛え上げることができるカリキュラムを提供する。

以上のカリキュラムを履修させるために、卒業要件総単位数として、昼間主コースでは127単位を設定する。

【カリキュラムの特色と科目区分】

人文社会諸科学の専門的素養（及び共通教育による自然科学の素養）を身につけて現代社会の発展に貢献できる、自主性・自発性に富んだグローバル人材を育成するために、本学部は、学生が人文社会諸科学の基礎知識を幅広く学ぶと同時に、特定の分野を体系的に深く学ぶことができる、自由度の高いカリキュラムを実施する。さらに、アクティブ・ラーニングやICTを活用した教育手法を大幅に導入して、汎用的能力及び実践的能力の涵養を図る。

①共通教育科目の構成

専門教育への基盤を整えるとともに、様々な分野の知を探究することによって、豊かな創造性・人間性・社会性を培うことを目的とし、「初年次科目」、「基礎科目」、「教養科目」、「発展科目」及び留学生に対する「留学生対象科目（日本語科目及び日本事情に関する科目）」の5つの科目区分を配置して体系的な教育を実施する。

ア「初年次科目」（7単位）

「初年次科目」は、新入学生が、健全な学生生活を送るための知識・能力（ライフスキル）を獲得し、大学における効果的な学修方法（スタディ・スキル）を身に付けることを目的とした、中等教育から大学への導入的役割を担う科目区分である。「新入生セミナーA」（2単位）、「新入生セミナーB」（2単位）、「こころと健康」（2単位）及び「スポーツ」（1単位）を必修科目として配置する。

イ「基礎科目」（9単位）

「基礎科目」は、学部における専門教育や、その他様々な科目を学修する際の支えとなる、基礎知識や能力を身に付けることを目的とした科目区分である。「英語Ⅰ～Ⅳ」、「情報リテラシー入門Ⅰ、Ⅱ」、「社会力入門」、「科学技術リテラシー入門」及び「愛媛学」（各科目1単位）を必修科目として配置する。

ウ「教養科目」（15単位）

「教養科目」は、主体的な学びを通して汎用的能力を育成し、豊かな人間性を培うための科目区分である。「主題探究型科目」（4単位以上選択必修）、「学問分野別科目（総合・人文学・社会科学・自然科学）」（7単位以上選択必修）及び「高年次教養科目」から構成される。「教養科目」として履修した単位数が15単位を超えた場合には、15単位を超えた単位は「自由選択」として卒業要件単位数に算入される。

エ「発展科目」

「発展科目」は、本学独自の資格取得を目指す科目や全学的な副専攻的な科目として開設された科目等、学部の枠を超えて発展的な内容を学ぶための科目区分である。法文学部では原則として、発展科目で履修した科目の単位は、卒業要件には算入しない。

②専門教育科目の構成

専門教育科目は、専門性のレベルを考慮して、「専門入門科目群」、「専門基盤科目群」、「専門展開科目群」、「演習科目群」及び「実践科目群」の各科目群によって構成する。なお、各科目の末尾に付される数字については、アラビア数字が履修順序（レベル）を示す記号であるのに対して、ローマ数字は科目を細かな専門領域の違いによって識別するための記号として用いられている。

ア「専門入門科目群」（10単位必修）

「専門入門科目群」として、学部で行われている学問の全体像を概観する科目「人文社会科学入門」（2単位）、日本文化についての理解を深めさせる科目「日本文化の理解」（1単位）及び現代日本に関する理解を深めさせる科目「現代日本の理解」（1単位）、日本語の運用能力を高める科目「日本語表現」（2単位）、及び基礎外国語（「基礎ドイツ語」「基礎フランス語」「基礎中国語」「基礎朝鮮語」「基礎フィリピン語」のいずれか4単位）を必修科目として配置し、グローバル化に対応するための基礎的な素養を身につけさせる。基礎外国語でいずれかの言語4単位を必修科目として履修した後、さらに別の言語を履修した場合には、その単位数は「自由選択」として卒業要件単位数に算入される。

イ「専門基盤科目群」（10単位以上選択必修）

「専門基盤科目群」は、人文社会諸科学の各分野の基礎的な専門知識の修得を目的とする講義科目によって構成される。

ウ「専門展開科目群」（6単位以上選択必修）

「専門展開科目群」は、各分野のより専門的な知識や研究手法の修得を目的とする講義科目によって構成される。

エ「演習科目群」（8単位以上選択必修）

「演習科目群」は、特定の専門領域における高度な知識や研究方法を修得し、課題発見・課題解決能力の高度化を目的とする、演習系の科目によって構成される。

オ「実践科目群」（10単位以上選択必修）

「実践科目群」には、海外を含む様々な現場に出て実践的なトレーニングを積み重ねたり、知識やスキルの一層の高度化を図るための科目を配置する。その中に英語の運用能力を高める多彩な科目を設定し、学生の能力とニーズに応じて、全員に4単位を選択必修として履修させる。意欲と能力の高い学生に対しては、英語のより高度な運用能力を涵養する科目を提供することによって、4年間を通して英語運用能力の向上を図る。また、英語以外の外国語の運用能力を高める科目も配置する。さらに、欧米・アジア諸国の国際交流協定締結校への語学研修・留学や、海外フィールド実践・海外インターンシップ等の科目を設けて、学生がグローバル社会で活躍するための国際的な協働力を養成する。また、人文社会諸科学の専門的知識に基づいた実践的能力を学生に身につけさせることを目的として、卒業後の進路を見据えた、現実社会との関係性をポイントとした科目、さらにフィールド実践科目の準備やそれとの関連をもった科目（実践論科目）を設ける。

(2) 各コースの教育課程の体系性

①法学・政策学履修コース

法学・政策学履修コースでは、法学、政治学、経済学及び社会学といった社会諸科学の科目をコース指定専門科目として選択必修としている。そして、「専門基盤科目群」には、初学者にとって比較的取り組みやすい基本分野を扱う科目を配置し、「専門展開科目群」には、より専門的な知識の修得を目指す科目や政策に関係する法律科目を配置する。学生は指導教員のアドバイスの下で、履修モデルを参考にしながら履修計画を立て、それに従って履修するが、社会諸科学の幅広い知識を涵養するため、専門基盤科目群及び専門展開科目群の法学・政策学履修コース指定専門科目34単位以上のうち、法律学科目から12単位以上、政治学及び経済学科目から12単位以上の履修を義務づける。また、「演習科目群」は特定の専門分野における高度な知識や課題発見・課題解決能力の修得を目的としており、政策を企画・立案・提言できる人材の育成にとって必須であることから、10単位の履修を義務づける。

●「学士(法学・政策学)」を授与するに相応しい教育課程

公法、民事法、刑事法、社会法、基礎法及び国際関係法といった法律学の全分野をほぼ網羅する多彩な授業科目を配置する。政策との関連性が高い科目として、「公共政策論」、「行政学」、「政治システム論」、「政治過程論」などの政治学科目や、「マクロ経済学Ⅰ」、「マクロ経済学Ⅱ」、「財政学Ⅰ」、「財政学Ⅱ」、「経済政策」、「社会政策論」、「金融政策論」、「政策科学」及び「社会統計学」などの主要な経済学科目を配置する。さらに、法律学科目においても、「都市法政策」、「環境法政策」、「刑事政策」、「司法政策」、「家族法政策」、「消費者法政策」、「企業法政策(ファイナンス)」、「企業法政策(ガバナンス)」、「労働法政策」、「福祉法政策」、「競争法政策」など、政策に関係する多くの科目を配置する。

科目の履修においては、学生の自主性・主体性を尊重するという学科の基本方針は堅持しつつも、特定の学問分野に偏らない幅広い学びを確保するため、法律学科目から12単位以上、政治学科目及び経済学科目から12単位以上の修得を義務づける。

昼間主コースでは法学、政治学、経済学及び国際社会学のいずれかに関する演習科目を10単位修得することを義務づける。

このように、本履修コースでは法学と政策学(経済学と政治学)との結びつきを重視し、その専門知識やものの見方・考え方を学生に修得させる。このような教育課程を修了した者には、「学士(法学・政策学)」(英文名称は、国際的通用性を考慮して、Bachelor of Law and Public Policy)の学位を授与するのが適切である。

②グローバル・スタディーズ履修コース

グローバル・スタディーズ履修コースが育成を目指すのは、法文学部全体が育成を目指すグローバル・マインドをもったグローバル人材をさらに高度化した、多文化社会の一員として進んで協働的な人間関係を築き、地域に根ざしたグローバルな視点から、地域と世界の接点となる仕事に進んで従事しうる、グローバルな実践的能力を有する人材である。本コースでは、このような人材の育成を、学部共通に履修させるカリキュラムに加えてさらに、(1)実践科目群(特にグローバル・コア領域)による汎用的能力(ジェネリック・スキル)と国際性の涵養(そのため本コースでは実践科目群の選択必修単位数を20単位以上としている)、(2)専門基盤科目群、専門展開科目群による人文社会諸科学の複合的な専門的知識の修得、(3)演習科目群による課題発見能力と知の応用・展開能力の鍛錬、そして(4)学びの集大成としての卒業論文作成を通じて行う。

本コースでは、学生がグローバル社会におけるそれぞれの進路を見据えつつ主体的に履修計画を設計してゆくこと、またその設計に際しては「実体験に裏打ちされた理論」「理論を支えられた実体験」を相互補完的に積み重ねてゆくよう留意することが重要視されている。そのため、授業の方法及び配当年次について、次のような設定がなされている。

まず1～2回生を対象として開かれる科目として、グローバルな社会で働くための意識の涵養を目的とした専門入門科目群を講義形式で行う。また、高度な英語運用能力の習得、英語以外の外国語運用能力の向上、ディスカッション力、ディベート力の涵養等を目指す実践科目群(グローバル・コア領域を含む)は2～4回生に向けて開講される。

上記の2科目群の履修を踏まえつつ、1～3回生以上を対象とする専門基盤科目群、2～4回生を対象とする専門展開科目群においては、講義形式によりグローバル・スタディーズの理論的基礎及びより具体的なトピック・地域・文化等に関する理論・考察を進める。またこの時期には個々の学生の履修モデルに応じて、演習科目群において各学生が主体的に自らの考察を報告し、また受講生全体の討論に付すことを通して、より実践的な知に近づくべく学修を進めることが求められる。

原則としてコースの全学生に求められる「海外語学研修」「海外フィールド実践」などの海外活動は、上記の講義・演習授業で学んだ理論を積極的に適用したり、あるいは理論との齟齬を実感したりすることでより実践的な知を養うことを意図した実習形式の授業であり、主として3～4回生を対象として実施される。さらに、これら全ての学びを集大成し、文字言語化するという作業により教育成果の総仕上げを図るのが、最終学年における卒業論文作成である。

●「学士(学術)」を授与するに相応しい教育課程

2年次前学期には、様々な分野・場面でグローバルに活躍している人物を講師として招聘し、グローバル・スタディーズ履修コースに所属したばかりの学生に対して、講師自身の経験に基づく実践的な講話とそれに基づくディスカッションを行う「グローバル社会に生きる」(必修)を開講する。2年次後学期には、人文社会諸科学の様々な分野の視座から多角的にグローバル社会を考える「グローバル化と言語・文化」(必修)及び「グローバル化と政治・経済」(必修)を開講し、コース所属の学生全員が、1年を通じて、人文社会諸科学の領域において、グローバル社会について考え、またグローバル社会で活動できる素養を身につけさせる。

またグローバル・スタディーズ履修コースの学生には、実践科目群(グローバル・コア領域を含む)に配置されている多彩な外国語、海外研修、海外フィールドワーク、異文化理解関連の科目を20単位以上履修させる(他の2コースは10単位以上)ことで、理論と実践の両面から、学生全員がグローバルな視点で考え、活動できる能力を育成する。

専門基盤科目群、専門展開科目群及び演習科目群では、人文社会科学系の授業科目を、各分野において垣根を設けることなく、学問分野を横断する形で配置している。学生は2年次後学期以降、指導教員(3年次以降は正・副指導教員)の指導の下で、1つの学問分野と1つの国や地域に焦点を絞りつつ、関連分野の授業も履修することで、幅広い(複眼的な)視点から自分の専門分野を考える力を身につけることができる。

例えば社会科学系の科目を中心に学んで企業の海外部門や外資系企業への就職を目指す学生の場合、国際貿易論や金融政策論などの経済系科目とならんで、フランス語やフランス言語文化概論などの言語文化系科目を履修し、最終学年では国際貿易論担当教員の下で卒業論文を書くなど、社会科学と人文の両面からの複合的な学修が可能である。

また中学校・高等学校の英語教員を目指す学生の場合、教科(英語)に関する科目として「英語学」「英米文学」「英語コミュニケーション」「異文化理解(英米文化)」の4区分から、36単位を履修しなければならない。現法文学部人文科学で中学校・高等学校の英語教員を目指す学生の大半は、この4区分、さらにはその中の1区分の授業科目を集中的に履修し、卒業論文を作成し、学位(人文)を授与されている。新法文学部人文社会科学グローバル・スタディーズ履修コースの学生の場合、上記4区分を中心に履修しつつ、社会科学系の諸分野を合わせて履修することが、カリキュラム上可能であり、正・副両指導教員の履修指導がそれを支えることになる。その結果4年間の集大成である卒業論文においても、現人文科学の学生の場合、英語英米文学という狭い分野における伝統的な内容の卒業論文が大半であるのに対し、グローバル・スタディーズ履修コースの学生の場合、英語英米文学という対象を、社会科学的な見地から、さらにはグローバルな視点から捉える内容になることが見込まれる。

このように、グローバル・スタディーズ履修コースでは、学士(学術)(英文名称は、国際的通用性を考慮して、Bachelor of Arts in Global Studies)の学位を授与するに相応しい学際的な履修を通して、複眼的・融合的な知識と汎用能力を身につけることのできる教育課程を用意している。

③人文学履修コース

人文学履修コースは、人文学及び心理学・社会学など社会科学の一部の学問分野を学ぶための教育課程を提供する。

人文学履修コースは、大別すると5領域に分けられる以下のような学問分野の教育内容を有している。すなわち、哲学、倫理思想史、表現文化論、心理学の人間文化領域、社会学、地理学、考古学、文化人類学などの地域文化領域、日本史、アジア史、東南アジア史、西洋史の歴史文化領域、言語学、日本語学、日本文学、中国文学、朝鮮言語文化のアジア言語文化領域、英語学、英米文学、英米文化、英語コミュニケーション、ドイツ言語文化、フランス言語文化の欧米言語文化領域である。

学生は上記の学問分野を担当する正指導教員あるいは副指導教員を選択することで、学修する学問分野を選択し、それぞれの領域の履修モデルに従って専門基盤科目群、専門展開科目群、演習科目群（基礎演習・専門演習）等の授業科目を系統立って履修するとともに、その学問分野を軸に主指導教員と副指導教員による個別指導に基づいて、卒業論文を作成することになる。卒業論文の作成に当たっては、各分野での個別の指導や卒論中間発表会、成果発表会などを通じて、学生同士の学びを保証している。

●「学士（人文学）」を授与するに相応しい教育課程

上記のように、心理学・社会学をも包括して人文学のほぼ全分野を網羅する教育研究内容を基盤にして、関連領域も履修させつつ各分野における専門教育を体系的に履修させる教育課程を編成していることから、人文学履修コースにおいては、「学士（人文学）」（英文名称は、国際的通用性を考慮して、Bachelor of Arts）の学位を授与するのが適切である。

なお、以上の3履修コースのいずれにおいても、学生の希望に応じて、副指導教員の選択は履修コースを越えて選択可能（当然、正指導教員は所属履修コース担当教員から選択する。）であり、分野横断的な指導も用意されている。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
		1学年の学期区分
	1学期の授業期間	8週
	1時限の授業時間	90分

※配当年次欄

「〇～〇」（例「①～②」「③～④」）・・・連続したクォーターをまたがって開講する科目。

単位数欄には、連続したクォーターを通して認定する単位数を記載。

「〇〇」（例「①②」「③④」）・・・各クォーター毎に開講する科目を連続して配当。

単位数欄には、各クォーター毎に認定する単位数を記載。

<3コース共通>

卒業要件総単位数 127単位

共通教育科目 31単位

専門教育科目 84単位

- ①専門入門科目群 10単位
- ②専門基盤科目群 10単位以上
- ③専門展開科目群 6単位以上
- ④演習科目群 8単位以上
- ⑤卒業論文 8単位（※法学・政策学履修コースを除く）
- ⑥実践科目群 10単位以上

そのうち専門共通英語から4単位以上

自由選択 12単位（※共通教育科目（発展科目を除く）、専門教育科目、他大学・他学部の科目（「地域連携実習」を除く）、教職に関する科目、博物館に関する科目、から12単位）

（履修科目の登録の上限：共通教育科目、専門教育科目、自由選択を含めて24単位まで（前学期（第1,2クォーター）又は後学期（第3,4クォーター））

<法学・政策学履修コース>

卒業要件総単位数 127単位

共通教育科目 31単位

専門教育科目 84単位（②～④のうち法学・政策学履修コース指定専門科目44単位以上）

- ①専門入門科目群 10単位
 - ②専門基盤科目群 10単位以上
 - ③専門展開科目群 6単位以上
 - ④演習科目群 10単位
- 左記の要件に加えて、②と③を合わせて法学・政策学履修コース指定専門科目34単位以上のうち、法律学科目から12単位以上、政治学科目・経済学科目から12単位以上の履修が必要。（下記の表参照）

選択必修科目：10単位

法律学基礎演習、政治学基礎演習、経済学基礎演習 または 国際社会学基礎演習 2単位

法律学専門演習、政治学専門演習、経済学専門演習 または 国際社会学専門演習 8単位

- ⑥実践科目群 10単位以上

そのうち専門共通英語から4単位以上

自由選択 12単位（※共通教育科目（発展科目を除く）、専門教育科目、他大学・他学部の科目（「地域連携実習」を除く）、教職に関する科目、博物館に関する科目、から12単位）

(参考)

②専門基盤科目群	(コース指定)	法律学科目	10単位以上	34単位以上
		政治学科目		
		経済学科目		
		社会学科目		
③専門展開科目群	(コース指定)	法律学科目	6単位以上	(法律学科目から12単位以上、かつ、政治学科目・経済学 科目から12単位以上を含む)
		政治学科目		
		経済学科目		
		社会学科目		
		総合科目		

<グローバル・スタディーズ履修コース>

卒業要件総単位数 127単位

共通教育科目 31単位

専門教育科目 84単位 (②～⑤のうちグローバル・スタディーズ履修コース指定専門科目34単位以上)

①専門入門科目群 10単位

②専門基盤科目群 10単位以上

③専門展開科目群 6単位以上

④演習科目群 8単位以上

⑤卒業論文 8単位

⑥実践科目群 20単位以上

- ・必修科目：6単位 グローバル社会に生きる 2単位
グローバル化と言語・文化 2単位
グローバル化と政治・経済 2単位

- ・英語選択必修科目：4単位 English Conversation2, English Composition2, Current English1,
Current English2, English for Academic Purposes, English for Academic Debate
または English for Study Abroad

・専門共通英語から4単位以上

・上記必修科目以外の外国語コミュニケーション及びグローバル・コア領域から4単位

・選択科目：2単位 実践科目群から2単位

自由選択 12単位 (※共通教育科目(発展科目を除く)、専門教育科目、他大学・他学部の科目(「地域連携実習」を除く)、教職に関する科目、博物館に関する科目、から12単位)

<人文学履修コース>

卒業要件総単位数 127単位

共通教育科目 31単位

専門教育科目 84単位 (②～⑤のうち人文学履修コース指定専門科目44単位以上)

①専門入門科目群 10単位

②専門基盤科目群 10単位以上

③専門展開科目群 6単位以上

④演習科目群 10単位以上

⑤卒業論文 8単位

⑥実践科目群 10単位以上

そのうち専門共通英語から4単位以上

自由選択 12単位 (※共通教育科目(発展科目を除く)、専門教育科目、他大学・他学部の科目(「地域連携実習」を除く)、教職に関する科目、博物館に関する科目、から12単位)

(注)備考欄の(英セ)・(共セ)・(国際連携)は、それぞれ英語教育センター・共通教育センター・国際連携推進機構の専任教員が担当することを示す。

教育課程等の概要 (事前伺い)

(法文学部人文社会学科 (夜間主コース))

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	新入生セミナーA	1①	2			○			2	3	1				
	新入生セミナーB	1③	2			○			6	6	2				
	こころと健康	1①～②	2			○									兼10
	スポーツ	1③～④	1					○							兼20
	小計 (4科目)	—	7	0	0	—	—	—	8	9	3	0	0		兼30
基礎科目	英語 I	1①	1				○								兼13
	英語 II	1②	1				○								兼15
	英語 III	1③	1				○		1	1					兼12
	英語 IV	1④	1				○								兼11
	情報リテラシー入門 I	1①	1			○									兼17
	情報リテラシー入門 II	1②	1			○									兼17
	社会力入門	1④	1			○									兼4
	科学技術リテラシー入門	1③	1			○									兼7
	愛媛学	1②	1			○									兼5
	小計 (9科目)	—	9	0	0	—	—	—	1	1	0	0	0		兼48
主題探究型科目	環境を考える	1③④・2①②		1		○									兼28
	倫理と思想を考える	1③④・2①②		1		○			2	1					兼1
	歴史を考える	1③④・2①②		1		○			2	2					兼3
	ことばの世界	1③④・2①②		1		○			3	2					兼5
	芸術の世界	1③④・2①②		1		○			1						兼8
	地域と世界	1③④・2①②		1		○			1						兼7
	社会のしくみを考える	1③④・2①②		1		○			1	2	2				兼5
	現代社会の諸問題	1③④・2①②		1		○			5	3	1				
	現代と科学技術	1③④・2①②		1		○									兼22
	自然のしくみ	1③④・2①②		1		○									兼16
	生命の不思議	1③④・2①②		1		○									兼21
	小計 (11科目)	—	0	11	0	—	—	—	13	10	3	0	0		兼141
教養科目	総合分野	環境学入門	1①②③④・2①②		1		○			1					兼2
		人間科学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3
		生活科学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼5
	人文学分野	哲学入門	1①②③④・2①②		1		○			2	1				
		文学入門	1①②③④・2①②		1		○			2	1				
		言語学入門	1①②③④・2①②		1		○			1					兼2
		歴史学入門	1①②③④・2①②		1		○			2					兼1
		考古学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3
		地理学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3
	社会科学分野	法学入門	1①②③④・2①②		1		○			1	1	1			
		政策科学入門	1①②③④・2①②		1		○			1	1	1			
		経済学入門	1①②③④・2①②		1		○			1					兼2
		社会学入門	1①②③④・2①②		1		○			2	1				
		心理学入門	1①②③④・2①②		1		○				1	1			兼2
		日本国憲法	2①②		2		○			1	1	1			兼1
	自然科学分野	数学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼4
		物理学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3
		化学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3
		生物学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3
		地学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3
		工学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼3
		農学入門	1①②③④・2①②		1		○								兼14
		小計 (22科目)	—	0	23	0	—	—	—	14	7	3	0	0	兼57
外国語	初級ドイツ語 I	1①			1		○			2	1				兼5
	初級ドイツ語 II	1②			1		○			2	1				兼5
	初級ドイツ語 III	1③			1		○			2	1				兼5
	初級ドイツ語 IV	1④			1		○			2	1				兼5
	初級フランス語 I	1①			1		○		1	1	1				兼3
	初級フランス語 II	1②			1		○		1	1	1				兼3
	初級フランス語 III	1③			1		○		1	1	1				兼2
	初級フランス語 IV	1④			1		○		1	1	1				兼2

初修外国語	初級中国語Ⅰ	1①			1		○			3							兼4
	初級中国語Ⅱ	1②			1		○			3							兼4
	初級中国語Ⅲ	1③			1		○			3							兼4
	初級中国語Ⅳ	1④			1		○			3							兼4
	初級朝鮮語Ⅰ	1①			1		○				1						兼4
	初級朝鮮語Ⅱ	1②			1		○				1						兼4
	初級朝鮮語Ⅲ	1③			1		○				1						兼4
	初級朝鮮語Ⅳ	1④			1		○				1						兼4
	初級フィリピン語Ⅰ	1①			1		○			1							
	初級フィリピン語Ⅱ	1②			1		○			1							
	初級フィリピン語Ⅲ	1③			1		○			1							
	初級フィリピン語Ⅳ	1④			1		○			1							
	小計(20科目)		—	0	0	20		—		6	4	2	0	0			
高年次教養科目	文系主教科目	2③④			2		○				1						兼4
	理系主教科目	2③④			2		○										兼5
	小計(2科目)		—	0	4	0		—	0	1	0	0	0				兼9
英語コースに関する科目	Oral Communication	2①②			2		○										兼1 (英セ)
	Speaking & Reading Strategies	2①②			2		○										兼1 (英セ)
	Effective Presentations	2①②			2		○										兼1 (英セ)
	Writing Workshop	2①②			2		○										兼1 (英セ)
	Academic Reading	2①②			2		○										兼1 (英セ)
	Writing Strategies	2③④			2		○										兼1 (英セ)
	Discussion Skills	2③④			2		○										兼1 (英セ)
	English For Academic Research	2①②			2		○										兼1 (英セ)
	Business English	2③④			2		○										兼1
	Introducing Japanese Culture in Eng	2①②			2		○										兼1 (国際連携)
	Oral Performance	2③④			2		○										兼1 (英セ)
	Introductory Interpretation	2①②			2		○										兼1
	Studying English Abroad I	1①②			2		○										兼1 (英セ)
	Studying English Abroad II	1③④			2		○										兼1 (英セ)
小計(14科目)		—	0	0	28		—		0	0	0	0	0				兼12
愛媛大学リーダースクールに関する科目	愛媛大学リーダースクール	1①②			2		○										兼3
	グローバル・リーダーシップⅠ	1③④			1			○									兼1
	グローバル・リーダーシップⅡ	1③④			1			○									兼1
	小計(3科目)		—	0	0	4		—	0	0	0	0	0				兼3
サービス・ラーニングに関する科目	地域未来創成入門	1①②			1		○										兼5
	カルチャーシェアリング	1①②			1		○										兼5
	ベーシック国内サービスラーニング	1①②			4			○									兼5
	アドバンスド国内サービスラーニング	1①②			4			○									兼5
	ベーシック海外サービスラーニング	1③④			4			○									兼5
	アドバンスド海外サービスラーニング	1③④			4			○									兼5
	小計(6科目)		—	0	0	18		—	0	0	0	0	0				兼5
環境ESD指導者養成に関する科目	持続可能な社会づくり(ESD)	1①②			2		○										兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅰ	1③④			4		○										兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅱ	2①②			4		○										兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅰ	2③④			2			○									兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅱ	2③④			2			○									兼1
	小計(5科目)		—	0	0	14		—	0	0	0	0	0				兼1
スキルアップ科目	英語S1	1①②			2		○										兼2
	英語S2	1③④			2		○										兼1
	英語S3	2①②			2		○										兼8
	ライフスポーツ	2①②			1			○									兼2
	小計(4科目)		—	0	0	7		—	0	0	0	0	0				兼13
食育に関する科目	食育入門	1③④			1		○										兼1
	食育総論	2①②			2		○										兼7
	小計(2科目)		—	0	0	3		—	0	0	0	0	0				兼7
防災・エネルギーに関する科目	環境防災学	1①②			2		○										兼1
	小計(1科目)		—	0	0	2		—	0	0	0	0	0				兼1
教員免許に関する科目	スポーツと教育	1③④			1			○									兼9
	小計(1科目)		—	0	0	1		—	0	0	0	0	0				兼9
自由学習プログラムに関する科目	知の最前線に学ぶ	2③④			1			○									兼3
	プロジェクト学習	2③④			2			○									兼3
	小計(2科目)		—	0	0	3		—	0	0	0	0	0				兼3
発展科目	アカデミックジャパニーズ1	1①			1			○									兼1
	アカデミックジャパニーズ2	1②			1			○									兼1
	アカデミックジャパニーズ3	1③			1			○									兼2
	アカデミックジャパニーズ4	1④			1			○									兼2
	日本語A1	1①②			2			○									兼2
	日本語A2	1③④			2			○									兼2

留学生対象科目	日本語科目	日本語 B 1	1①②		2		○											兼2		
		日本語 B 2	1③④		2		○												兼2	
		日本語口頭表現 C 1	1①②		1		○												兼1	
		日本語口頭表現 C 2	1③④		1		○												兼1	
		日本語読解作文 C 1	1①②		1		○												兼1	
		日本語読解作文 C 2	1③④		1		○												兼1	
		日本語口頭表現 D 1	1①②		1		○												兼1	
		日本語口頭表現 D 2	1③④		1		○												兼1	
		日本語読解作文 D 1	1①②		1		○												兼1	
		日本語読解作文 D 2	1③④		1		○												兼1	
		日本語口頭表現 E 1	1①②		1		○												兼1	
		日本語口頭表現 E 2	1③④		1		○												兼1	
		日本語読解作文 E 1	1①②		1		○												兼1	
		日本語読解作文 E 2	1③④		1		○												兼1	
		日本語総合 E 1	1①②		1		○												兼1	
		日本語総合 E 2	1③④		1		○												兼1	
		日本語漢字 A 1	1①②		2		○												兼2	
		日本語漢字 A 2	1③④		2		○												兼2	
		日本語漢字表記 B 1	1①②		1		○												兼1	
		日本語漢字表記 B 2	1③④		1		○												兼1	
日本語漢字語彙 B 1	1①②		1		○												兼1			
日本語漢字語彙 B 2	1③④		1		○												兼1			
小計 (28科目)		—	0	0	34		—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼10		
日本事情に関する科目	日本事情 A 1	1①②		2		○												兼1		
	日本事情 A 2	1③④		2		○												兼1		
	日本事情 B 1	1①②		2		○												兼3		
	日本事情 B 2	1③④		2		○												兼1		
	小計 (4科目)		—	0	0	8		—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼5		
小計 (32科目)		—	0	0	42		—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼14			
共通教育科目小計 (138科目)				16	38	142		—	35	29	9	0	0	0	0	0	0	兼346		
法学・政策学履修コース指定専門科目	専門入門科目群	人文社会科学入門	1-①~②		2		○		15											
		日本語表現	2-①②		2		○		2	1								兼3		
		日本文化の理解	2-③		1		○		2	1										
		現代日本の理解	2-④		1		○		2	1										
		小計 (4科目)		—	6	0	0		—	19	2	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
	法学	法学科目	法律学概論	1・①~②		2		○		2	1								オムニバス	
			法と経済活動	2・3-①		2		○		4	4	2							オムニバス	
			憲法 I	1・2-①~②		2		○		1									隔年	
			憲法 II	1・2-①~②		2		○		1										隔年
			行政法総論	2・3-③~④		2		○				1								隔年
			刑法 I	1・2-①~②		2		○				1								隔年
			刑法 II	1・2-③~④		2		○				1								隔年
			民法概論	1・2-③~④		2		○		1										隔年
			家族法	1・2-①~②		2		○				1								隔年
			民事訴訟法	2・3-①~②		2		○		1										隔年
			商法 I	2・3-①~②		2		○				1								隔年
			労働法	2・3-①~②		2		○					1							隔年
			法理学	2・3-①		2		○				1								隔年
			法社会学	2・3-①~②		2		○				1								隔年
			国際法	2・3-①~②		2		○		1										隔年
国際私法	2・3-③~④		2		○					1							隔年			
専門基礎	政治学科目	行政学	2・3-①~②		2		○			1								隔年		
		政治過程論	2・3-③		2		○				1							隔年		
		政治システム論	2・3-③~④		2		○		1									隔年		
		地方自治論	2・3-④		2		○				1							隔年		
		地域研究概論	2・3-①~②		2		○				1							隔年		
		現代政治理論	1・2-①		2		○		1									隔年		
		歴史政治学	2・3-①~②		2		○				1							隔年		
		国際関係論	2・3-①~②		2		○		1									隔年		

益 科 目 群	国際協力論	2・3-①～ ②	2	○			1					隔年*
	経済学概論	1・①～②	2	○			3	2	2			オムニバス
経 済 学 科 目	マクロ経済学 I	2-③～④	2	○			1					隔年
	ミクロ経済学 I	2-②	2	○							兼1	
	財政学 I	2・3-①～ ②	2	○					1			隔年
	経済政策	2・3-③～ ④	2	○			1					隔年
	社会政策論	2・3-①～ ②	2	○			1					隔年
	金融論	2・3-①～ ②	2	○					1			隔年
	金融政策論	2・3-③～ ④	2	○							兼1	隔年
	国際貿易論	2・3-①～ ②	2	○			1					隔年
	経済学史	1-②	2	○			1					
	観光政策論	2・3-③～ ④	2	○				1				隔年
	数理的思考	2・3-①	2	○							兼1	
	情報産業論	2・3-③	2	○							兼1	
	日本経済史	2・3-④	2	○							兼1	
	簿記原理	1-③～④	4	○							兼1	
	原価計算論	2・3-③～ ④	4	○							兼1	
	経営管理論	2・3-③～ ④	2	○			1					隔年
	マーケティング概論	2・3-④	2	○							兼1	
	流通論	2・3-②	2	○							兼1	
	企業システム論	2・3-③	2	○							兼1	
	組織デザイン論	2・3-④	2	○							兼1	
生産管理論	2・3-②	2	○							兼1		
地域・中小企業家論	2・3-③～ ④	2	○							兼2	共同	
社 会 学	国際社会学	2・3-③～ ④	2	○			1					隔年
小計(49科目)		—	0	102	0	—	17	17	6	0	0	兼14
専 門 展 開 科 目 群	行政救済法	3・4-①～ ②	2	○			1					隔年
	地方自治法	3・4-③	2	○			1					
	税法	3・4-①～ ②	2	○			1					隔年
	刑事訴訟法	3・4-③～ ④	2	○				1				隔年
	犯罪学	3・4-②	2	○			1					隔年
	債権総論	3・4-①～ ②	2	○			1					隔年
	債権各論	3・4-③～ ④	2	○			1					隔年
	民事保全執行法	3・4-③	2	○			1					隔年
	倒産処理法	3・4-③	2	○			1					隔年
	登記関係法	3・4-③	2	○							兼1	隔年
	商法Ⅱ	3・4-③～ ④	2	○					1			隔年
	社会保障法	3・4-③～ ④	2	○					1			隔年
	知的財産法	3・4-②	2	○					1			隔年
	法思想史	3・4-②	2	○				1				隔年
	法制史	3・4-②	2	○							兼1	隔年
	国際安全保障法	3・4-①	2	○			1					隔年
	国際取引法	3・4-②	2	○					1			隔年
	国際経済法	3・4-②	2	○					1			隔年
	都市法政策	3・4-④	2	○				1				
	環境法政策	3・4-④	2	○			1					
刑事政策	3・4-③～ ④	2	○			1					隔年	
司法政策	3・4-③	2	○				1				隔年	
消費者法政策	3・4-④	2	○			1						
企業法政策(ファイナンス)	3・4-①	2	○					1				
企業法政策(ガバナンス)	3・4-②	2	○					1				
労働法政策	3・4-④	2	○					1				
福祉法政策	3・4-②	2	○					1			隔年	
競争法政策	3・4-③～ ④	2	○					1			隔年	
政 治	公共政策論	3・4-④	2	○			1					隔年
	国家論	3・4-③	2	○			1					隔年

学 科 目	比較政治論	3・4-④	2	○		1	1					隔年
	現代イデオロギー論	3・4-③～ ④	2	○		1						隔年
経 済 学 科 目	マクロ経済学Ⅱ	3・4-②	2	○			1					兼1
	ミクロ経済学Ⅱ	3・4-④	2	○				1				
	財政学Ⅱ	3・4-④	2	○					1			
	政策科学	3・4-②	2	○				1				
	西洋経済史	3・4-①～ ②	2	○		1						隔年
	対比経済史	3・4-③	2	○		1						隔年
	社会事業・社会運動論	3・4-③	2	○			1					隔年
	社会統計学	3・4-②	2	○		1						
	地域産業論	3・4-①～ ②	2	○								兼2
	国際金融論	3・4-③	2	○					1			
	観光経済論	3・4-④	2	○				1				隔年
ヨーロッパ経済論	3・4-②	2	○		1						隔年	
経営政策学	3・4-②	2	○		1						隔年	
社 会 学 科 目	アジア社会論	3・4-②	2	○		1						隔年
総 合 科 目	公共政策特別研究	3-③	2	○		2	2					オムニバス
	法学・政策学特講	3・4-③～ ④	2	○								兼1
	アメリカ地域研究	3・4-④	2	○		1						隔年
	アジア地域研究	3・4-①	2	○			1					隔年
小計 (50科目)	—	0	100	0	—	18	15	7	0	0	兼6	
演 習 科 目 群	総合演習 I	2-③～④	1	○		1	1					共同
	総合演習 II	3-①～④	1	○		1	1					共同
	公共政策課題演習	4-①～④	1	○		1	2	1				共同
	小計 (3科目)	—	3	0	0	—	3	4	1	0	0	兼0
専 攻 科 目	哲学	1・2-①～ ②	2	○		2	1					共同 隔年
	社会学	1・2-①～ ②	2	○		1	2					共同 隔年
	人文地理学	1・2-①～ ②	2	○			1					共同 隔年
	自然地理学	1・2	2	○								兼1 集中
	地誌学	1・2	2	○								兼1 集中
	日本史	1・2-③～ ④	2	○		2		1				共同 隔年
	アジア史	1・2-③～ ④	2	○		2		1				共同 隔年
	西洋史	1・2-①～ ②	2	○		1	1					共同 隔年
	日本語学	1・2③～④	2	○		1	1					共同 隔年
	日本文学史	1・2-③～ ④	2	○		3	1					共同 隔年
	中国文学	1・2-①～ ②	2	○		1						共同 隔年
	書道・書道概説 (書写を中心とする。)	1・2	2	○								兼1
	哲学概論 I	1・2-①～ ②	2	○		1						隔年
	哲学概論 II	1・2-③～ ④	2	○		1						隔年
	倫理思想史概論	1・2-③～ ④	2	○			1					
	表現文化論概論 I	1・2-③～ ④	2	○			1					隔年
	表現文化論概論 II	1・2-①～ ②	2	○				1				隔年
	心理学概論 I	1・2-③～ ④	2	○			1					隔年
	心理学概論 II	1・2-③～ ④	2	○			1					隔年
	社会学概論 I	1・2-①～ ②	2	○		1						隔年
	社会学概論 II	1・2-③～ ④	2	○			1					隔年
	社会学概論 III	1・2-③～ ④	2	○			1					隔年
	地理学概論 I	1・2-①～ ②	2	○			1					隔年
	地理学概論 II	1・2-①～ ②	2	○			1					隔年
	考古学概論 I	1・2-①～ ②	2	○			1					隔年
	考古学概論 II	1・2-④	2	○			1					
	文化人類学概論	1・2-③～ ④	2	○		1						隔年

人文学履修コース指定専門科目	専門基盤科目群	日本歴史概論Ⅰ	1・2-①～②	2	○	1							隔年	
		日本歴史概論Ⅱ	1・2-③～④	2	○	1							隔年	
		日本歴史概論Ⅲ	1・2-③～④	2	○			1					隔年	
		アジア史概論Ⅰ	1・2-③～④	2	○				1				隔年	
		アジア史概論Ⅱ	1・2-①～②	2	○	1							隔年	
		東南アジア史概論	1・2-③～④	2	○	1							隔年	
		西洋史概論Ⅰ	1・2-③～④	2	○			1					隔年	
		西洋史概論Ⅱ	1・2-①～②	2	○	1							隔年	
		言語学概論Ⅰ	1・2-③～④	2	○	1							隔年	
		言語学概論Ⅱ	1・2-④	2	○							兼1		
		日本語学概論Ⅰ	1・2③～④	2	○	1							隔年	
		日本語学概論Ⅱ	1・2①～②	2	○			1					隔年	
		日本文学概論Ⅰ	1・2-①～②	2	○	1							隔年	
		日本文学概論Ⅱ	1・2-①～②	2	○			1					隔年	
		日本文学概論Ⅲ	1・2-③～④	2	○	1							隔年	
		日本文学概論Ⅳ	1・2-③～④	2	○	1							隔年	
		中国文学概論Ⅰ	1・2③～④	2	○	1							隔年	
		中国文学概論Ⅱ	1・2③～④	2	○	1							隔年	
		朝鮮言語文化概論	1・2-③～④	2	○			1					隔年	
		英語学概論Ⅰ	1・2-③～④	2	○			1					隔年	
		英語学概論Ⅱ	1・2-①～②	2	○	1							隔年	
		英米文学概論Ⅰ	1・2-③～④	2	○			1					隔年	
		英米文学概論Ⅱ	1・2-③～④	2	○			1					隔年	
		英米文化概論Ⅰ	1・2-①～②	2	○	1							隔年	
		英米文化概論Ⅱ	1・2-①～②	2	○			1					隔年	
		英語コミュニケーション論概論Ⅰ	1・2-①～②	2	○	1							隔年	
		英語コミュニケーション論概論Ⅱ	1・2-①～②	2	○				1				隔年	
		ドイツ言語文化概論Ⅰ	1・2-③～④	2	○				1				隔年	
		ドイツ言語文化概論Ⅱ	1・2-①～②	2	○			1					隔年	
		フランス言語文化概論Ⅰ	1・2-①～②	2	○	1							隔年	
フランス言語文化概論Ⅱ	1・2-③～④	2	○			1					隔年			
小計(58科目)		—	0	116	0	—	21	21	5	0	0	兼4		
専門教育科目	専門展開科目群	哲学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○	1							隔年	
		哲学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○	1							隔年	
		倫理思想史特講	2・3-①②	1	○			1					隔年	
		表現文化論特講Ⅰ	2・3-①②	1	○			1					隔年	
		表現文化論特講Ⅱ	2・3-③④	1	○				1				隔年	
		心理学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○			1					隔年	
		心理学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1					隔年	
		社会学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○	1							隔年	
		社会学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1					隔年	
		社会学特講Ⅲ	2・3-①②	1	○			1					隔年	
		地理学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1					隔年	
		地理学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○			1					隔年	
		考古学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1					隔年	
		考古学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1					隔年	
		文化人類学特講	2・3-①②	1	○	1							隔年	
		日本史特講Ⅰ	2・3-③④	1	○	1							隔年	
		日本史特講Ⅱ	2・3-①②	1	○	1							隔年	
		日本史特講Ⅲ	2・3-①②	1	○				1				隔年	
		アジア史特講Ⅰ	2・3-①②	1	○					1			隔年	
		アジア史特講Ⅱ	2・3-③④	1	○	1							隔年	
東南アジア史特講	2・3-③④	1	○	1							隔年			
西洋史特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1					隔年			
西洋史特講Ⅱ	2・3-①②	1	○	1							隔年			
言語学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○	1							隔年			
言語学特講Ⅱ	2・3	1	○							兼1	集中			
日本語学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○	1							隔年			

	日本語学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1						隔年
	日本文学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本文学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1						隔年
	日本文学特講Ⅲ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	日本文学特講Ⅳ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	中国文学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	中国文学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	朝鮮言語文化特講	2・3-③④	1	○			1						隔年
	英語学特講Ⅰ	2・3-③④	1	○			1						隔年
	英語学特講Ⅱ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	英米文学特講Ⅰ	2・3-①②	1	○			1						隔年
	英米文学特講Ⅱ	2・3-③④	1	○			1						隔年
	英米文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	英米文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1						隔年
	英語コミュニケーション論特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	英語コミュニケーション論特講Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	ドイツ言語文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○				1					隔年
	ドイツ言語文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	フランス言語文化特講Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	フランス言語文化特講Ⅱ	2・3-①②	1	○			1						隔年
	小計(46科目)	—	0	46	0	—	20	20	5	0	0	兼1	
基礎演習	哲学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	哲学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	倫理思想史基礎演習	2・3-①②	1	○		1							隔年
	表現文化論基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○			1						隔年
	表現文化論基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	心理学基礎演習Ⅰ	2・3-③④	1	○				1					隔年
	心理学基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○				1					隔年
	社会学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	社会学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	社会学基礎演習Ⅲ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	地理学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	地理学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	考古学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	考古学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	文化人類学基礎演習	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本史基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本史基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本史基礎演習Ⅲ	2・3-①②	1	○					1				隔年
	アジア史基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○					1				隔年
	アジア史基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	東南アジア史基礎演習	2・3-①②	1	○		1							隔年
	西洋史基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	西洋史基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	言語学基礎演習Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							隔年
	日本語学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本語学基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○				1					隔年
	日本文学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本文学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年
	日本文学基礎演習Ⅲ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	日本文学基礎演習Ⅳ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	中国文学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	中国文学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○		1							隔年
	朝鮮言語文化基礎演習	2・3-①②	1	○				1					隔年
英語学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1					隔年	
英語学基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○		1							隔年	
英米文学基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○				1					隔年	
英米文学基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年	
英米文化基礎演習Ⅰ	2・3-③④	1	○		1							隔年	
英米文化基礎演習Ⅱ	2・3-③④	1	○				1					隔年	
英語コミュニケーション論基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年	
英語コミュニケーション論基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○					1				隔年	
ドイツ言語文化基礎演習Ⅰ	2・3-③④	1	○					1				隔年	
ドイツ言語文化基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○					1				隔年	
フランス言語文化基礎演習Ⅰ	2・3-①②	1	○		1							隔年	
フランス言語文化基礎演習Ⅱ	2・3-①②	1	○				1					隔年	
	小計(45科目)	—	0	45	0	—	21	18	5	0	0	兼0	
	哲学専門演習Ⅰ	2・3・4-③④	1	○		1							隔年
	哲学専門演習Ⅱ	2・3・4-③④	1	○		1							隔年
	倫理思想史専門演習	2・3・4-③④	1	○			1						隔年

演習科目群	哲学思想史専門演習	2・3・4-① ②③④					2	1						共同
	表現文化論専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	表現文化論専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○				1					隔年
	心理学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	心理学専門演習Ⅱ	2・3・4-① ②	1		○			1						隔年
	社会学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	社会学専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	社会学専門演習Ⅲ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	地理学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	地理学専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	考古学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	考古学専門演習Ⅱ	2・3・4-① ②	1		○			1						隔年
	考古学専門演習Ⅲ	2・3・4-① ②③④	1		○			1					兼1	共同
	文化人類学専門演習	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	地域文化実験演習	2・3・4	1		○			3					兼2	共同 集中
	日本史専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	日本史専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	日本史専門演習Ⅲ	2・3・4-③ ④	1		○				1					隔年
	アジア史専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○				1					隔年
	アジア史専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	東南アジア史専門演習	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	西洋史専門演習Ⅰ	2・3・4-① ②	1		○			1						隔年
	西洋史専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	歴史文化専門演習	2・3・4	1		○		3	1	1				共同	集中
	言語学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	日本語学専門演習Ⅰ	2・3・4-① ②	1		○		1							隔年
	日本語学専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	日本文学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	日本文学専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○			1						隔年
	日本文学専門演習Ⅲ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	日本文学専門演習Ⅳ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	中国文学専門演習Ⅰ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	中国文学専門演習Ⅱ	2・3・4-③ ④	1		○		1							隔年
	朝鮮言語文化専門演習	2・3・4-① ②	1		○			1						隔年
	英語学専門演習Ⅰ	3・4-①② ③④	1		○			1						隔年
	英語学専門演習Ⅱ	3・4-①② ③④	1		○		1							隔年
	英米文学専門演習Ⅰ	3・4-①② ③④	1		○			1						隔年
	英米文学専門演習Ⅱ	3・4-①② ③④	1		○			1						隔年
	英米文化専門演習Ⅰ	3・4-①② ③④	1		○		1							隔年
	英米文化専門演習Ⅱ	3・4-①② ③④	1		○			1						隔年
	英語コミュニケーション論専門演習Ⅰ	3・4-①② ③④	1		○		1							隔年
	英語コミュニケーション論専門演習Ⅱ	3・4-①② ③④	1		○				1					隔年
	ドイツ言語文化専門演習Ⅰ	3・4-①② ③④	1		○				1					隔年
	ドイツ言語文化専門演習Ⅱ	3・4-①② ③④	1		○			1						隔年
	フランス言語文化専門演習Ⅰ	3・4-①② ③④	1		○		1							隔年
	フランス言語文化専門演習Ⅱ	3・4-①② ③④	1		○			1						隔年
	小計(49科目)	—	0	48	0	—	20	20	5	0	0		兼2	
	卒業	卒業論文	4-④	8			17	14	3	0	0			

論文	小計 (1科目)	8	0	0	17	14	3	0	0	兼0	
専門共通英語	Brush Up Your English Grammar 1	2・3-①	2		○					兼1	(英七)
	Brush Up Your English Grammar 2	2・3-①	2		○					兼1	(英七)
	Practical Reading Skills 1	2・3-②	2		○					兼1	(英七)
	Practical Reading Skills 2	2・3-②	2		○					兼1	(英七)
	Practical Listening Skills 1	2・3-③	2		○					兼1	(英七)
	Practical Listening Skills 2	2・3-③	2		○					兼1	(英七)
	Writing and Presentation Skills 1	2・3-④	2		○					兼1	(英七)
	Writing and Presentation Skills 2	2・3-④	2		○					兼1	(英七)
	Speaking and Presentation Skills 1	2・3-①	2		○					兼1	(英七)
	Speaking and Presentation Skills 2	2・3-①	2		○					兼1	(英七)
	Academic Reading Skills 1	2・3-②	2		○					兼1	(英七)
	Academic Reading Skills 2	2・3-④	2		○					兼1	(英七)
	English Pronunciation Practice 1	2・3-③	2		○					兼1	(英七)
	English Pronunciation Practice 2	2・3-④	2		○					兼1	(英七)
	TOEIC基礎講座1	2・3-①	2		○					兼1	(英七)
	TOEIC基礎講座2	2・3-②	2		○					兼1	(英七)
	TOEIC中級講座1	2・3-②	2		○					兼1	(英七)
	TOEIC中級講座2	2・3-③	2		○					兼1	(英七)
	TOEIC上級講座	2・3-④	2		○					兼1	(英七)
	映画で学ぶ英語	2・3-①	2		○					兼1	(英七)
	音楽で学ぶ英語	2・3-②	2		○					兼1	(英七)
フィールド実践	社会フィールド実践	2・3-②～③	2		○	2	2				共同
	地域フィールド実践	2・3	2		○	2	1	1			集中・通年
	文化財フィールド実践	2・3	2		○					兼2	集中
	海外文化交流実践	2・3・4	2		○		1				集中
	アジア語学実践	2・3・4	2		○		1				集中
	欧米語学実践	2・3・4	2		○		1				集中
	インターンシップ(事前事後指導を含む)	2・3・4	2		○	2					
	海外インターンシップ	3・4	2		○	2	1	1			集中
	海外学習	2・3・4	2		○	1					
	観光まちづくりフィールドワークⅠ	3-①～②	2		○		1				隔年
観光まちづくりフィールドワークⅡ	3-③～④	2		○		1				隔年	
実践科目群	社会と人間	2・3-③④	1		○	1	1			兼16	
	統計学	2・3-③～④	2		○	1					隔年
	政策情報論	2・3-①～②	2		○			1			隔年
	法情報論	2・3-③～④	2		○		1				隔年
	法・政策実務論	2・3-②～③	2		○		2				
	資格検定	1～4	2		○	1					
	文化実践論	2・3-①～②	2		○	1	1				
	文化共生論	2・3-③～④	2		○	2	2	1			隔年
	地域文化論	2・3①～②	2		○		3				隔年
	伝統文化論	2・3-①～②	2		○	2	1				隔年
	文化財論	2・3-①～②	2		○					兼1	
	グローバル化と言語・文化	2-③	2		○	5	6	2			
グローバル化と政治・経済	2-④	2		○	4	5	1				
外国語コミュニケーション	基礎留学英語	1・2-③④	1		○		1				
	English Conversation1	2・3-②	2		○					兼1	(英七)
	English Composition1	2・3-③	2		○					兼1	(英七)
	ドイツ語コミュニケーション1	2・3-①	1		○		1			兼1	(共七)
	ドイツ語コミュニケーション2	2・3-②	1		○		1			兼1	(共七)
	ドイツ語コミュニケーション3	2・3-③	1		○		1			兼1	(共七)
	ドイツ語コミュニケーション4	2・3-④	1		○		1			兼1	(共七)
	フランス語コミュニケーション1	2・3-①	1		○		1			兼1	(共七)
	フランス語コミュニケーション2	2・3-②	1		○		1			兼1	(共七)
	フランス語コミュニケーション3	2・3-③	1		○		1			兼1	(共七)
	フランス語コミュニケーション4	2・3-④	1		○		1			兼1	(共七)
	中国語コミュニケーション初級-1	2・3-①	1		○					兼1	(国際連携)
中国語コミュニケーション初級-2	2・3-②	1		○					兼1	(国際連携)	
中国語コミュニケーション初級-3	2・3-③	1		○					兼1	(国際連携)	

フ ー シ ョ ン	中国語コミュニケーション初級-4	2・3-④	1			○									兼1	(国際連携)
	中国語コミュニケーション中級-1	2・3-①	1			○									兼1	
	中国語コミュニケーション中級-2	2・3-②	1			○									兼1	
	中国語コミュニケーション中級-3	2・3-③	1			○									兼1	
	中国語コミュニケーション中級-4	2・3-④	1			○									兼1	
	中国語コミュニケーション上級-1	2・3-①	1			○			1							
	中国語コミュニケーション上級-2	2・3-②	1			○			1							
	朝鮮語コミュニケーション1	2・3-①	1			○									兼1	
	朝鮮語コミュニケーション2	2・3-②	1			○									兼1	
	朝鮮語コミュニケーション3	2・3-③	1			○									兼1	
	朝鮮語コミュニケーション4	2・3-④	1			○									兼1	
実用外国語スキルズ	4	2			○			1	1	1						
小計 (71科目)	—	0	118	0	—			13	14	4	0	0		兼43		
専門教育科目小計 (376科目)	—	17	575	0	—			42	38	11	0	0		兼72		
合計 (514科目)	—	33	613	142	—			42	38	11	0	0		兼399		
学位又は称号	学士 (法学・政策学), 学士 (人文学)			学位又は学科の分野			法学関係, 経済学関係, 文学関係									

設置の趣旨・必要性

I 設置の趣旨・必要性

法文学部は、昭和43年に文理学部を改組して、四国における「人間と文化の科学」と「社会の科学」の研究拠点たることを基礎に、地域に深く根ざし、個人及び社会の知的発展に貢献することを目的として、当時四国地区における唯一の人文社会系総合学部として設置された。その後、幾度かの改組を行いながら、その設置の趣旨に従って有為な人材を輩出してきたが、地域の期待に応え、日本社会の急速な変化に対応して、その持続的発展を担う人材を育成するためには、従来の成果を生かしつつ、より高度な教育研究組織を構築する必要がある。

法文学部が、グローバル化の進展著しい現代社会で活躍できる人材を輩出するためには、グローバル時代の複雑化した諸課題を解決へと導く能力をもった人材の育成が重要である。この複雑化した諸課題は、単一の学問分野における専門的知識によって解決できるものではない。多様な専門的知識に基づいて現実を多角的に捉えることによって初めて、問題の本質を浮き彫りにし、その解決策を提言できる。このような解決策の提言やその実現のためには、自分が生きている地域社会とグローバルに一体化しつつある世界全体とを常に意識したグローバル・マインド (glocal mind) を涵養することが必要であり、さらに、自分とは異なる文化や社会に生きている人々とのコミュニケーション (異文化交流) 及びそのための知識とスキルも必要である。人文社会系の大学卒業生に対して現代社会が求めているのは、まさにこのような課題発見・課題解決能力である。つまり、激動する現代社会に対応するためには、学問的な知に裏打ちされた教養を身につけ、現実にかき起す諸問題を多角的な視点から考察し、客観的な根拠をもって主体的に決断し、実行に移す能力が必要である。

このような能力をもつ人材を育成するためには、幅広く多様な学問分野を教育研究する教員集団を教育資源として持ち、少人数教育による手厚い専門教育を通して学生の知的能力を涵養するという、人文社会系総合学部の良さを活かしつつ、総合学部としての在り方をより発展させる必要がある。すなわち、学生が、社会全体のグローバル化に対応して、グローバル・マインドをもって現代社会の持続的発展を担える人材となるためには、いわゆる文系の学問分野を幅広く学ぶとともに特定の分野を深く学ぶことを通じて、学問的な知識に裏打ちされた教養を身につけ、また、現実の社会に学問的な視点から直接触れることができるような実践的な科目を通して、現実に向き合う力を涵養し、汎用的能力と実践的能力を確実に身につけることができる教育研究組織を構築する必要がある。

このような教育目的を達成するためには、従来の社会科学系の教育研究及び人文系系の教育研究に各々偏っていた「総合政策学科」と「人文学科」という2学科を廃止し、学部全体の教育資源を有効に活用できる人文社会系の総合的な教育研究組織である「人文社会学科」1学科に改組し、そこに「法学・政策学履修コース」及び「人文学履修コース」の2履修コースを置いて、人文社会系のより幅広い学びを可能にし、現代社会で求められる能力を効果的に育成する教育研究組織を設置することが必要である。

また、新たな法文学部においても、夜間主コース設置30有余年 (昭和56年設置) の実績を踏まえ、教育再生実行会議「これからの大学教育等の在り方について (第三次提言)」 (平成25年5月28日) の「4. 大学等における社会人の学び直し機能を強化する。」及び「第二期教育振興基本計画」の「3. 学びのセーフティネットの構築～誰もがアクセスできる多様な学習機会を～教育費負担軽減など学習機会の確保や安全安心な教育研究環境の確保」の方針に従って、引き続き夜間主コースを開設し、社会人の学びの場の確保・充実と、経済的に困窮している学生の学びの機会の保証を行い、地域における知識基盤社会の質的向上に貢献する。ただし、学校教育から一定期間離れていることが多く、また授業時間外学習の時間が限られている社会人学生の特性に配慮して、夜間主コースにおいては、共通教育における初修外国語及び専門教育における英語の履修は必修とせず、意欲と能力に応じて履修可能とする体制を取る。

○学部名称について

「法文学部」という名称は、法学 (政治学を含む) ・経済学・人文学の学問分野を包括する人文社会系の総合学部冠せられる名称として、一世紀近い伝統を有しており、社会的にも十分に認知されている。また、愛媛大学法文学部を進学先として考える愛媛県及びその周辺の地域の高校教員や受験生は、愛媛大学法文学部には法学・経済学・人文学の専門分野があり、そこに進学すればこれらの分野を学ぶことができることを十分に理解している。さらに、今回の法文学部改組を検討する過程で、経営協議会の学外委員や地元の経済団体役員、さらに卒業生や在学学生、高校関係者等と行った意見交換の中では、「法文学部」という名称を残すべきであるという意見が圧倒的に多かった。従って、学部の教育研究の内容を表示するために「法文学部」 (Faculty of Law and Letters) という名称を引き続き使用することには、十分な理由があると判断される。

○1学科制の導入のメリット

【教育面】

(ア) 幅広い視点・複眼的思考力・総合的な判断力の育成

現代の知識基盤社会における諸課題を解決するためには、いずれかの専門領域における深い専門的知識を身につけて課題に取り組むことが必要であるが、その際同時に、幅広い専門性に基づいた多角的な視点から諸課題を考察する複眼的思考力と総合的な判断力が不可欠となってきた。そのためには、社会科学系と人文系系のいずれにも偏らない思考、すなわち、人文社会諸科学の幅広い視点から多角的に思考すること、あるいは多角的視点を自由に行き来しながら思考することが求められる。こうした多角的視点から複眼的に思考するアプローチは、人文社会諸科学を幅広く学ぶことで、はじめて得られる能力である。

(イ) 地元高校のニーズへの対応 (進路指導上のメリット)

近隣の高等学校への訪問調査の結果、高等学校卒業の段階では人文学科と総合政策学科を決めかねる受験生が多いという実態があり、これまでの総合政策学科と人文学科で別々に実施される入学試験では、その年度の入試難易度に従って進路指導をすることとなる結果、受験生の個性や資質・意欲に即した効果的な進路指導が困難であるという指摘があった。そのため、大学入学時におけるミスマッチを回避し、大学入学後に学生自身の適性や意欲に従って進路を決めることができるよう、法文学部の入学試験の一本化を求める声が多かった。このような要望に応えるためにも1学部1学科制を採用することが必要である。

(ウ) 選択幅の広さと自由なカリキュラム設計

1学科にすることで人文社会諸科学の全領域をカバーできるので、入学後の学生にとって学問に対する興味関心の選択幅を広げることができる。提供科目の幅が広がることで、履修の選択幅が広がる。学生の自由なカリキュラム設計が可能となるので、自己の将来像をフリープランで描ける。その結果、キャリアデザインの幅を広げられる。

(エ) 入学当初のミスマッチ防止・軌道修正の容易化 (⇒学習意欲の低下防止・教育の質的維持)

人文社会系を包括した1学科にすることで、受験生時代に漠然と志望する専門分野を考えていた学生も、大学入学後1年かけて自分自身の将来像に相応しい専門分野を選ぶことができる。つまり、入学前の思い込みに気付いて、入学当初に考えていた志望分野を変更しなくなった学生も、人文社会系の枠内であれば軌道修正することができる。一方、学部から見れば、学習意欲を失わせることもなく、学部教育の質を一定水準で維持できるとともに、学生の退学率も下げる効果を持つ。

具体的には、1年次の共通教育科目「新入生セミナーB」や専門入門科目群の「人文社会科学入門」、さらに興味関心のある専門基盤科目群の講義を受講することを通して、法文学部で学ぶことができる専門分野についての知識を得た上で、1年次終了時にコース決定を行う。このコース決定にあたっては、各コースの担当教員数に応じて目安となる定員を設定するが、2割程度の余裕を設定して、できるだけ学生の希望を反映する振り分けを行う。さらに、複数教員指導体制を取ることで、コース外の専門分野を副専攻的に履修することも可能である。また、履修コース決定後も、2年次終了時点で履修コース変更を希望する学生に対しては、変更を希望する理由や2年間の学修状況等を総合的に判断して、変更を認める場合がある。

(オ) 人的資源の有効活用と責任ある教育の担保 (⇒教育効果の向上)

1学部1学科は、学部教員 (=学科教員) が全体として学科教育を担うので、その責任は十分に果たせると期待される。

(カ) 複数指導体制の導入との関係 (⇒教育効果の向上)

1 学部 1 学科制を採用すれば、人文系・社会科学系の異なる系列の教員による複数指導体制導入が可能となる。このことは、幅広い出口を想定した場合の就職指導においてもその指導支援効果が高まると期待される。

【研究面】

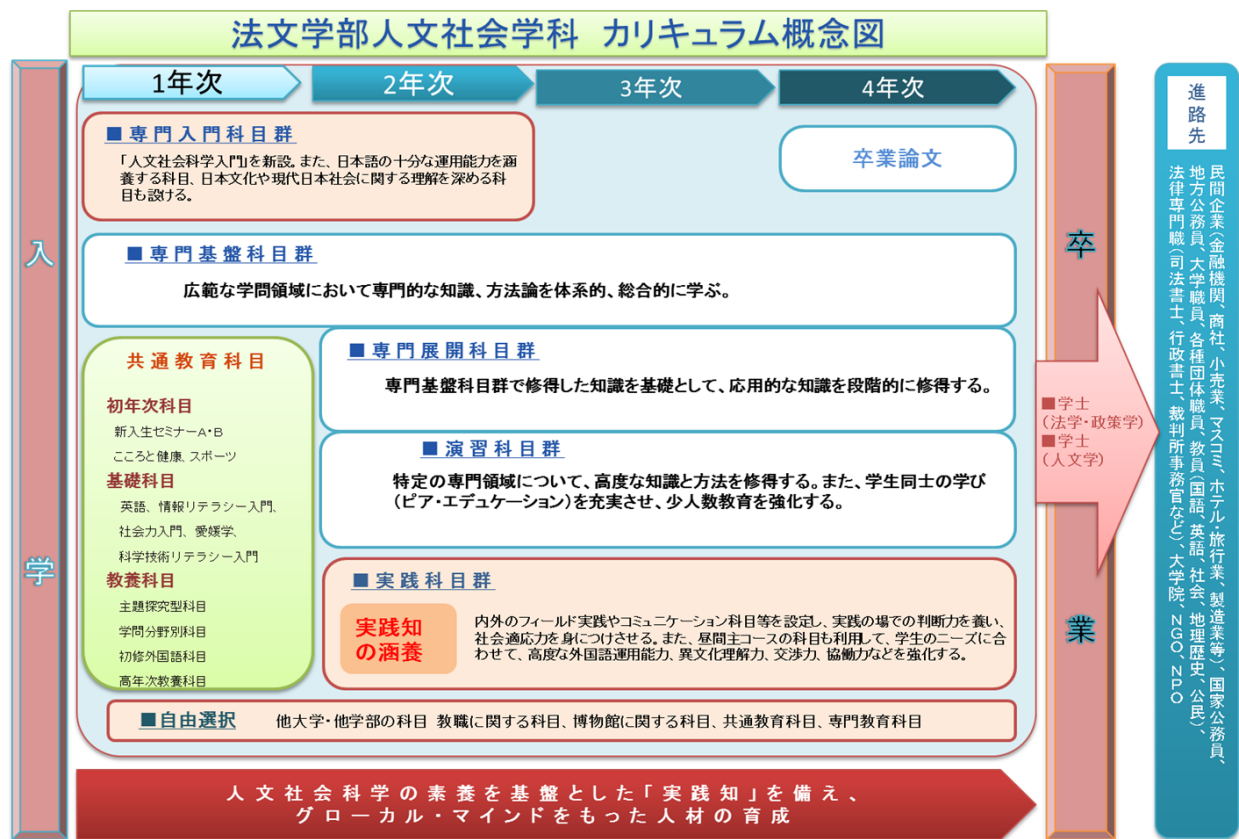
愛媛大学法文学部には「四国遍路の歴史や特質の学際的な研究を中心とした世界巡礼との国際比較研究」という特色ある研究がある。従来はもっぱら人文系の教員によって行われていたこの研究を、1 学科制にすることによって、より学際的な研究として拡大することが容易になる。

○学科名称について

学科名称については、近年では学問の進展を踏まえて、対象とする学問分野をより明確に示すために、1 学部 1 学科であっても学部名称とは異なる学科名称を使用する例 (例えば「文学部人文学科」「農学部食料生命環境学科」等) が多くなっている。愛媛大学法文学部を 1 学科として表示する学科名称としては、人文社会系の学問分野をほぼ包括する教育研究の内容に即して、それをより明確に表示する名称を選択することにより受験生や社会の理解を得ることができるものと考え、科学研究費助成事業の学問分類を参考にして、「人文社会学科」とした。

II 教育課程編成の考え方・特色

(1) 教育課程編成の基本的な考え方



法文学部人文社会学科の教育課程は、「共通教育科目」31単位、「専門教育科目」76単位、及び「自由選択」18単位で構成される。まず全員に1～2年次に全学共通の「共通教育科目」を履修させることによって、大学教育への円滑な導入を図り、また大学教育に必要な基礎的知識・技能を修得させるとともに、幅広い教養を身につけさせる。

それと同時に、専門教育科目のうち、「専門入門科目群」(6単位必修)を履修させて、人文社会学科における幅広い専門教育への導入を図ると同時に、グローバル人材となるために必要な基礎的スキルと知識を身につけさせる。具体的には、「人文社会科学入門」(2単位)によって学部全体で行われる人文社会諸科学への俯瞰を与える。さらに、正しい日本語を身につけさせるための「日本語表現」(2単位)、日本文化についての幅広い知識に基づいて海外への日本文化の発信を可能にする「日本文化の理解」(1単位)、及び現代の国際社会における日本の位置についての適切な理解を促す「現代日本の理解」(1単位)を履修させる。さらに、共通教育科目の「教養科目」において、夜間主コースの開講時間帯に夜間主コース学生向けの科目として、グローバル人材として身につけておくべき能力としての英語以外の外国語コミュニケーション能力を涵養するための「初修外国語」(4単位)を選択科目として設定する。以上の「専門入門科目群」を全員に履修させ、また「初修外国語」の履修機会を確保することを通して、学部全体としてグローバル・マインドをもったグローバル人材育成を図る。

以上の学部全体に共通するカリキュラムと並行する形で、1年次から興味関心のある「専門基盤科目群」（10単位以上選択必修）の科目を自由に履修させ、専門的知識を幅広く身につけさせると同時に、1年次終了時の履修コースの選択、及び2年次前学期終了時の専攻分野の正指導教員の選択を考えさせる。

履修コースが定まった2年次以降は、学生一人一人の専門性を高めるカリキュラムとして、まず2年次に「専門基盤科目群」、「専門展開科目群」（6単位以上選択必修）及び「演習科目群」（10単位以上選択必修）の中から自分が専攻したいと考える分野に必要な科目及び関連する分野の科目を中心に履修させ、正指導教員を決定した2年次後学期及び3年次以降は、専攻分野の「専門基盤科目群」、「専門展開科目群」及び「演習科目群」の科目を中心に履修させる。「演習科目群」においては、「総合演習」→「課題演習」、あるいは「基礎演習」→「専門演習」という形で、段階的に専門性を高める科目配置を行う。その際同時に、1学科のメリットを活かして、他履修コースのコース指定専門科目も含めて人文社会諸科学の幅広い分野の専門科目も履修するように促す。それによって多角的視点を養うとともに専門的な学びを深め、専門性をもった学問的な知に裏打ちされた知識と能力を身につけさせる。

なお、法文学部には多様な専門分野が含まれているため、「専門基盤科目群」、「専門展開科目群」及び「演習科目群」の各科目では、特に必修科目は設定せず、選択必修方式となっている。学生がどの科目をどのような順序で履修すべきかは、「科目ナンバリング」を参考にさせ、また正副指導教員が「学修ポートフォリオ」を活用しながら履修のアドバイスを行うことによって、専攻する学問分野に応じたカリキュラムの体系的な担保すると同時に、学生の将来像に基づいて積極的に幅広く他分野の履修を指導する。具体的には、正指導教員及び副指導教員が、履修登録時に行う個別面談によって、学習ポートフォリオの履修状況の確認を通じて、人文系あるいは社会系の他分野をバランスよく履修するように指導する。また、正指導教員とはコースや分野が異なる副指導教員の場合には、副指導教員の専門分野（他コース・他分野）の授業を積極的に履修させることで、人文社会諸科学を幅広く学べるバランスの取れた履修を可能とする。

さらに、上述のような従来型よりは幅広い専門課程の学びと有機的に結合させる形で、2年次から「実践科目群」（6単位以上選択必修）を選択履修させ、地域社会や国際社会とのつながりをより意識したカリキュラムを通して、専門的な学びを実社会で活かすための力を涵養する。「実践科目群」の中には、昼間主コース開講の科目も利用して、外国語の運用能力を高める科目や、地域に出て地域の課題を発見し解決策を探るフィールドワーク系の科目、さらに海外におけるフィールドワークや語学研修等の科目を設定して、学部の学生全体が興味関心に応じてグローバル・マインドをさらに鍛え上げることができるカリキュラムを提供する。

以上のカリキュラムを履修させるために、卒業要件総単位数として、夜間主コースでは12.5単位を設定する。

【カリキュラムの特色と科目区分】

人文社会諸科学の専門的素養（及び共通教育による自然科学の素養）を身につけて現代社会の発展に貢献できる、自主性・自発性に富んだグローバル人材を育成するために、本学部は、学生が人文社会諸科学の基礎知識を幅広く学ぶと同時に、特定の分野を体系的に深く学ぶことができる、自由度の高いカリキュラムを実施する。さらに、アクティブ・ラーニングやICTを活用した教育手法を大幅に導入して、汎用的能力及び実践的能力の涵養を図る。

①共通教育科目の構成

専門教育への基盤を整えるとともに、様々な分野の知を探究することによって、豊かな創造性・人間性・社会性を培うことを目的とし、「初年次科目」、「基礎科目」、「教養科目」、「発展科目」及び留学生に対する「留学生対象科目（日本語科目及び日本事情に関する科目）」の5つの科目区分を配置して体系的な教育を実施する。

ア「初年次科目」（7単位）

「初年次科目」は、新入生が、健全な学生生活を送るための知識・能力（ライフスキル）を獲得し、大学における効果的な学修方法（スタディ・スキル）を身につけることを目的とした、中等教育から大学への導入的役割を担う科目区分である。「新入生セミナーA」（2単位）、「新入生セミナーB」（2単位）、「こころと健康」（2単位）及び「スポーツ」（1単位）を必修科目として配置する。

イ「基礎科目」（9単位）

「基礎科目」は、学部における専門教育や、その他様々な科目を学修する際の支えとなる、基礎知識や能力を身につけることを目的とした科目区分である。「英語Ⅰ～Ⅳ」、「情報リテラシー入門Ⅰ、Ⅱ」、「社会力入門」、「科学技術リテラシー入門」及び「愛媛学」（各科目1単位）を必修科目として配置する。

ウ「教養科目」（15単位）

「教養科目」は、主体的な学びを通して汎用的能力を育成し、豊かな人間性を培うための科目区分である。「主題探究型科目」（4単位以上選択必修）、「学問分野別科目（総合・人文学・社会科学・自然科学）」（7単位以上選択必修）、「初修外国語」（初修ドイツ語、初修フランス語、初修中国語、初修朝鮮語、初修フィリピン語）及び「高年次教養科目」から構成される。「教養科目」として履修した単位数が15単位を超えた場合には、15単位を超えた単位は「自由選択」として卒業要件単位数に算入される。

エ「発展科目」

「発展科目」は、本学独自の資格取得を目指す科目や全学的な副専攻的な科目として開設された科目等、学部の枠を超えて発展的な内容を学ぶための科目区分である。法文学部では原則として、発展科目で履修した科目の単位は、卒業要件には算入しない。

②専門教育科目の構成

専門教育科目は、専門性のレベルを考慮して、「専門入門科目群」、「専門基盤科目群」、「専門展開科目群」、「演習科目群」及び「実践科目群」の各科目群によって構成する。なお、各科目の末尾に付される数字については、アラビア数字が履修順序（レベル）を示す記号であるのに対して、ローマ数字は科目を細かな専門領域の違いによって識別するための記号として用いられている。

ア「専門入門科目群」（6単位必修）

「専門入門科目群」として、学部で行われている学問の全体像を概観する科目「人文社会科学入門」（2単位）、日本文化についての理解を深めさせる科目「日本文化の理解」（1単位）及び現代日本に関する理解を深めさせる科目「現代日本の理解」（1単位）及び日本語の運用能力を高める科目「日本語表現」（2単位）を必修科目として配置し、グローバル化に対応するための基礎的な素養を身につけさせる。

イ「専門基盤科目群」（10単位以上選択必修）

「専門基盤科目群」は、人文社会諸科学の各分野の基礎的な専門知識の修得を目的とする講義科目によって構成される。

ウ「専門展開科目群」（6単位以上選択必修）

「専門展開科目群」は、各分野のより専門的な知識や研究手法の修得を目的とする講義科目によって構成される。

エ「演習科目群」（10単位以上選択必修）

「演習科目群」は、特定の専門領域における高度な知識や研究方法を修得し、課題発見・課題解決能力の高度化を目的とする、演習系の科目によって構成される。

オ「実践科目群」（6単位以上選択必修）

「実践科目群」には、海外を含む様々な現場に出て実践的なトレーニングを積み重ねたり、知識やスキルの一層の高度化を図るための科目を配置する。その中に英語をはじめとする外国語の運用能力を高める多彩な科目を設定し、学生の能力とニーズに応じて履修させる。意欲と能力の高い学生に対しては、英語のより高度な運用能力を涵養する科目を提供することによって、4年間を通して英語運用能力の向上を図る。さらに、欧米・アジア諸国の国際交流協定締結校への語学研修・留学や、海外フィールド実践・海外インターンシップ等の科目を設けて、学生がグローバル社会で活躍するための国際的な協働力を養成する。また、人文社会諸科学の専門的知識に基づいた実践的能力を学生に論理的に身につけさせることを目的として、卒業後の進路を見据えた、現実社会との関係に力点を置いた科目、さらにフィールド実践科目の準備やそれとの関連をもった科目（実践論科目）を設ける。

(2) 各コースの教育課程の体系的性

①法学・政策学履修コース

法学・政策学履修コースでは、法律学、政治学、経済学及び社会学といった社会諸科学の科目をコース指定専門科目として選択必修としている。そして、「専門基盤科目群」には、初学者にとって比較的取り組みやすい基本分野を扱う科目を配置し、「専門展開科目群」には、より専門的な知識の修得を旨とする科目や政策に関する法律科目を配置する。学生は指導教員のアドバイスの下で、履修モデルを参考にしながら履修計画を立て、それに従って履修するが、社会諸科学の幅広い知識を涵養するため、専門基盤科目群及び専門展開科目群の法学・政策学履修コース指定専門科目34単位以上のうち、法律学科目から12単位以上、政治学及び経済学科目から12単位以上の履修を義務づける。また、「演習科目群」は特定の専門分野における高度な知識や課題発見・課題解決能力の修得を目的としており、政策を企画・立案・提言できる人材の育成にとって必須であることから、10単位の履修を義務づける。

●「学士(法学・政策学)」を授与するに相応しい教育課程

公法、民事法、刑事法、社会学、基礎法及び国際関係法といった法律学の全分野をほぼ網羅する多彩な授業科目を配置する。政策との関連性が強い科目として、「行政学」及び「政治システム論」などの政治学科目や、「マクロ経済学Ⅰ」、「財政学Ⅰ」、「経済政策」、「社会政策論」及び「金融政策論」などの主要な経済学科目を配置する。さらに、法律学科目においても「刑事政策」及び「競争法政策」など、政策に関する科目を配置する。

科目の履修においては、学生の自主性・主体性を尊重するという学科の基本方針は堅持しつつも、特定の学問分野に偏らない幅広い学びを確保するため、法律学科目から12単位以上、政治学科目及び経済学科目から12単位以上の修得を義務づける。

夜間主コースでは、公共政策に関する演習科目を10単位修得することを義務づける。

このように、本履修コースでは法律学と政策学(経済学と政治学)との結びつきを重視し、その専門知識やものの見方・考え方を学生に修得させる。このような教育課程を修了した者には、「学士(法学・政策学)」(英文名称は、国際的通用性を考慮して、Bachelor of Law and Public Policy)の学位を授与するのが適切である。

②人文学履修コース

人文学履修コースは、人文学及び心理学・社会学など社会科学の一部の学問分野を学ぶための教育課程を提供する。

人文学履修コースは、大別すると5領域に分けられる以下のような学問分野の教育内容を有している。すなわち、哲学、倫理想史、表現文化論、心理学の人間文化領域、社会学、地理学、考古学、文化人類学などの地域文化領域、日本史、アジア史、東南アジア史、西洋史の歴史文化領域、言語学、日本語学、日本文学、中国文学、朝鮮言語文化のアジア言語文化領域、英語学、英米文学、英米文化、英語コミュニケーション、ドイツ言語文化、フランス言語文化の欧米言語文化領域である。

学生は上記の学問分野を担当する正指導教員あるいは副指導教員を選択することで、学修する学問分野を選択し、それぞれの領域の履修モデルに従って専門基盤科目群、専門展開科目群、演習科目群(基礎演習・専門演習)等の授業科目を系統立って履修するとともに、その学問分野を軸に主指導教員と副指導教員による個別指導に基づいて、卒業論文を作成することになる。卒業論文の作成に当たっては、各分野での個別の指導や卒論中間発表会、成果発表会などを通じて、学生同士の学びを保証している。

●「学士(人文学)」を授与するに相応しい教育課程

上記のように、心理学・社会学をも包括して人文学のほぼ全分野を網羅する教育研究内容を基盤にして、関連領域も履修させつつ各分野における専門教育を体系的に履修させる教育課程を編成していることから、人文学履修コースにおいては、「学士(人文学)」(英文名称は、国際的通用性を考慮して、Bachelor of Arts)の学位を授与するのが適切である。

なお、以上の2履修コースのいずれにおいても、学生の希望に応じて、副指導教員の選択は履修コースを越えて選択可能(当然、主指導教員は所属する履修コース担当教員から選択する。)であり、分野横断的な指導も用意されている。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
		1学年の学期区分
	1学期の授業期間	8週
	1時限の授業時間	90分

※配当年次欄
「〇～〇」(例「①～②」「③～④」)・・・連続したクォーターをまたがって開講する科目。
単位数欄には、連続したクォーターを通して認定する単位数を記載。
「〇〇」(例「①②」「③④」)・・・各クォーター毎に開講する科目を連続して配当。
単位数欄には、各クォーター毎に認定する単位数を記載。

<2コース共通>

卒業要件総単位数 125単位

共通教育科目 31単位

専門教育科目 76単位(※②～⑤のうちコース指定専門科目44単位以上)

- ①専門入門科目群 6単位
- ②専門基盤科目群 10単位以上
- ③専門展開科目群 6単位以上
- ④演習科目群 10単位
- ⑤卒業論文 8単位(※法学・政策学履修コースを除く)
- ⑥実践科目群 6単位以上

自由選択 18単位(※共通教育科目(発展科目を除く)、専門教育科目、他大学・他学部の科目(「地域連携実習」を除く)、教職に関する科目、博物館に関する科目、から18単位)

(履修科目の登録の上限: 共通教育科目、専門教育科目、自由選択を含めて24単位まで(前学期(第1,2クォーター)又は後学期(第3,4クォーター))

<法学・政策学履修コース>

卒業要件総単位数 125単位

共通教育科目 31単位

専門教育科目 76単位 (②～④のうち法学・政策学履修コース専門科目44単位以上)

①専門入門科目群 6単位

②専門基盤科目群 10単位以上

③専門展開科目群 6単位以上

④演習科目群 10単位

必修科目：10単位

公共政策総合演習Ⅰ 2単位, 公共政策総合演習Ⅱ 4単位, 公共政策課題演習 4単位

⑤実践科目群 6単位以上

自由選択 18単位 (※共通教育科目(発展科目を除く)、専門教育科目、他大学・他学部の科目(「地域連携実習」を除く)、教職に関する科目、博物館に関する科目、から18単位)

左記の要件に加えて、②と③を合わせて法学・政策学履修コース指定専門科目34単位以上のうち、法律学科目から12単位以上、政治学科目・経済学科目から12単位以上の履修が必要。(下記の表参照)

(参考)

②専門基盤科目群	(コース指定)	法律学科目	10単位以上	34単位以上 (法律学科目から12単位以上、かつ、政治学科目・経済学科目から12単位以上を含む)
		政治学科目		
		経済学科目		
		社会学科目		
③専門展開科目群	(コース指定)	法律学科目	6単位以上	
		政治学科目		
		経済学科目		
		社会学科目		
		総合科目		

<人文学履修コース>

卒業要件総単位数 125単位

共通教育科目 31単位

専門教育科目 76単位 (②～⑤のうち人文学履修コース専門科目44単位以上)

①専門入門科目群 6単位

②専門基盤科目群 10単位以上

③専門展開科目群 6単位以上

④演習科目群 10単位以上

⑤卒業論文 8単位

⑥実践科目群 6単位以上

自由選択 18単位 (※共通教育科目(発展科目を除く)、専門教育科目、他大学・他学部の科目(「地域連携実習」を除く)、教職に関する科目、博物館に関する科目、から18単位)

(注)備考欄の(英セ)・(共セ)・(国際連携)は、それぞれ英語教育センター・共通教育センター・国際連携推進機構の専任教員が担当することを示す。

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部総合政策学科(昼間主コース))(既設分)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	新入生セミナーA	1前	2			○			8	7	3			オムニバス・共同(一部) オムニバス・共同(一部) オムニバス・共同(一部)	
	新入生セミナーB	1後	2			○			3	2					
	こころと健康	1前	2			○									
	スポーツ	1前	1					○							
	小計(4科目)	—	7	0	0	—			11	9	3	0	0	兼31	
基礎科目	コミュニケーション英語A	1前	2				○							兼17	
	コミュニケーション英語B	1前	1				○							兼19	
	総合英語A	1後	2				○		1	1				兼17	
	総合英語B	1後	1				○							兼16	
	情報リテラシー入門	1前	2			○								兼19	
	日本語リテラシー入門	1後	1			○			3	1	1			兼4	
	社会力入門	1後	1			○								兼1	
	えひめ学	1前	2			○								兼2	
	小計(8科目)	—	12	0	0	—			4	2	1	0	0	兼47	
主題探究型科目	環境を考える	1前後・2前		2		○								兼12	
	倫理と思想を考える	1前後・2前		2		○								兼3	
	歴史を考える	1前後・2前		2		○			2	2				兼4	
	ことばの世界	1前後・2前		2		○			3	2				兼5	
	芸術の世界	1前後・2前		2		○			1					兼8	
	地域と世界	1前後・2前		2		○								兼9	
	社会のしくみを考える	1前後・2前		2		○			2	3	2			兼4	
	現代社会の諸問題	1前後・2前		2		○			6	6	1			兼20	
	現代と科学技術	1前後・2前		2		○								兼29	
	自然のしくみ	1前後・2前		2		○								兼16	
生命の不思議	1前後・2前		2		○								兼14		
	小計(11科目)	—	0	22	0	—			14	13	3	0	0	兼123	
学問分野別科目	総合分野	環境学入門	1前後	2		○			1					兼3	
	人間科学入門	1前後	2		○									兼3	
	生活科学入門	1前後	2		○					1				兼4	
	人文科学分野	哲学入門	1前後	2		○					1				
		文学入門	1前後	2		○				2	1				
		言語学入門	1前後	2		○									兼1
		歴史学入門	1前後	2		○				3					
		考古学入門	1前後	2		○									兼3
		地理学入門	1前後	2		○									兼1
	社会科学分野	法学入門	1前後	2		○				1	1	1			
		政策科学入門	1前後	2		○					1	2			
		経済学入門	1前後	2		○				1	1				兼1
		社会学入門	1前後	2		○				1					
		心理学入門	1前後	2		○									兼1
		日本国憲法	1後	2		○				1	1	1			兼1
	自然科学分野	数学入門	1前後	2		○									兼4
		物理学入門	1前後	2		○									兼1
		化学入門	1前後	2		○									兼1
		生物学入門	1前後	2		○									兼3
		地学入門	1前後	2		○									兼2
		工学入門	1前後	2		○									兼3
		農学入門	1前後	2		○									兼16
	小計(22科目)	—	0	44	0	—			10	7	4	0	0	兼45	
	ドイツ語Ⅰ	1前	2			○			0	2	1			兼5	
	ドイツ語Ⅱ	1後	2			○			0	2	1			兼5	

共通教育科目

教養科目

初修外国語	フランス語Ⅰ	1前		2			○			1	1	1				兼3
	フランス語Ⅱ	1後		2			○			1	1	1				兼2
	中国語Ⅰ	1前		2			○			3						兼4
	中国語Ⅱ	1後		2			○			3						兼4
	朝鮮語Ⅰ	1前		2			○				1					兼4
	朝鮮語Ⅱ	1後		2			○				1					兼4
	フィリピン語Ⅰ	1前		2			○			1						
	フィリピン語Ⅱ	1後		2			○			1						
小計(10科目)	—		0	20	0		—		5	4	2	0	0			兼16
防災・環境・エネルギーに関する科目	環境防災学	1前			2		○									兼1
小計(1科目)	—		0	0	2		—		0	0	0	0	0			兼1
サーバント・リーダー養成に関する科目	地域未来創成入門	1前			1		○									兼5
	カルチャーシェアリング	1前			1		○									兼5
	ベーシック国内サービスラーニング	1前			4			○								兼5
	ベーシック海外サービスラーニング	1後			4			○								兼5
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前			4			○								兼5
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後			4			○								兼5
	小計(6科目)	—		0	0	18		—		0	0	0	0	0		兼5
環境ESD指導者養成に関する科目	持続可能な社会づくり(ESD)	1前			2		○									兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅰ	1後			4		○									兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅱ	2前			4		○									兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅰ	2後			2			○								兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅱ	2後			2			○								兼1
	小計(5科目)	—		0	0	14		—		0	0	0	0	0		兼1
愛媛大学リーダーズ・スクールに關する科目	愛媛大学リーダーズ・スクール	1前			2		○									兼3
	グローバル・リーダーシップⅠ	1後			1			○								兼1
	グローバル・リーダーシップⅡ	1後			1			○								兼1
	小計(3科目)	—		0	0	4		—		0	0	0	0	0		兼3
英語コースに關する科目	Oral Communication	2前-4後			2		○									兼1
	Speaking & Reading Strategies	2前-4後			2		○									兼1
	Effective Presentations	2前-4後			2		○									兼1
	Writing Workshop	2前-4後			2		○									兼1
	Academic Reading	2-4前			2		○									兼1
	Writing Strategies	2-4後			2		○									兼1
	Discussion Skills	2-4後			2		○									兼1
	English For Academic Research	2-4前			2		○									兼1
	Business English	2-4後			2		○									兼1
	Introducing Japanese Culture in English	2-4前			2		○									兼1
	Oral Performance	2-4後			2		○									兼1
	Introductory Interpretation	2-4前			2		○									兼1
	Studying English Abroad I	2-4前			2		○									兼1
	Studying English Abroad II	2-4後			2		○									兼1
小計(14科目)	—		0	0	28		—		0	0	0	0	0		兼12	
スキルアップ科目	英語S1	1-4前			2		○									兼2
	英語S2	1-4後			2		○									兼2
	英語S3	1後-4後			2		○									兼9
	ドイツ語S1	1前			2		○									兼1
	ドイツ語S2	2前			2		○									兼1
	ライフスポーツ	2前・2後			1				○							兼2
	小計(6科目)	—		0	0	11		—		0	0	0	0	0		兼14
食育に関する科目	食育入門	1後			1		○									兼1
	食育総論	2前			2		○									兼8
	小計(2科目)	—		0	0	3		—		0	0	0	0	0		兼8
地域活性化に関する科目	地域活性化ワークⅠ	3後			2			○								兼1
	地域活性化ワークⅡ	3後			2			○								兼1
	小計(2科目)	—		0	0	4		—		0	0	0	0	0		兼1
教員免許に關する科目	スポーツと教育	2後			1				○							兼9
	小計(1科目)	—		0	0	1		—		0	0	0	0	0		兼9
日本語習得プログラムに關する科目	知の最前線に学ぶ	2後			1				○							兼3
	プロジェクト学習	2後			2				○							兼3
	小計(2科目)	—		0	0	3		—		0	0	0	0	0		兼3
日本語科目	日本語Ⅰ	1前			2			○								兼1
	日本語Ⅱ	1後			2			○								兼1
	日本語演習	1後			1			○								兼2
	日本語A1	1前			2			○								兼2
	日本語A2	1後			2			○								兼2
	日本語B1	1前			2			○								兼2

		家族法	3前	2		○			1												
		家族政策	2後・4後	2		○			1												
		労働経済論	2後・4後	2		○														兼1	
		金融論	3前	2		○					1										
		政治学特講	2～4	2		○														兼1	
		国際経済論特講	2～4	2		○			1												
		国際金融システム論	2後・4後	2		○					1										
		国際通貨システム論	3後	2		○					1										
		日本経済思想史	2前・4前	2		○														兼1	
		金融政策論	3後	2		○														兼1	
		政治学特講	2～4	2		○														兼1	
		経済学特講	2～4	2		○			1												
		外国書講読	2～4	2		○					1										
		地域政策論	3前	2		○					1										
		小計 (106科目)	—	12	206	0	—		22	19	5	0	0							兼16	
		【企業システム履修コース】																			
	演習科目	基礎演習	2後	2		○			4	9										兼1	
		専門演習	3前・3後	4		○			8	9											兼1
		卒業演習	4前・後	4		○			6	7											兼1
	実践科目	フィールドワーク	2前	2		○			1	3	2										
		企業調査	3前	2		○				1											
		自由課題研究	3前・3後	2		○				1											
	情報系科目	コンピュータネットワーク	2前	2		○				1											
		プログラミング I	1後・2後・3後	2		○				1											
		経営情報システム論 I	3前	2		○				1											
		経営情報システム論 II	3後	2		○				1											
		情報産業論	2前・4前	2		○				1											
		情報社会論	2後4後	2		○				1											
		情報処理	1後・2後・3後	2		○				1											
		経営系科目	マーケティング概論	2後・4後	2		○				1										
		サービス・マーケティング論	2後・4後	2		○				1											
		流通論	2後	2		○					1										
		地域商業論	2後	2		○					1										
		生産管理論	3前	2		○			1												
		会計学原理	2前・4前	2		○			1												
		会計情報論	3前	2		○				1											
		管理会計論	3前後	4		○				1											
		企業システム論	2後・4後	2		○				1											
		中小企業経営論	2後	2		○				1											
		経営学総論	3前	2		○			1												
		経営学特講	2～4	2		○			1											兼4	
		経営管理論	2前・4前	2		○														兼1	
		経営工学	3前	2		○			1												
		経営政策	3前	2		○				1											
		原価計算論	2前・4前	4		○				1											
		現代中小企業論	2後	2		○					2									兼18	
		国際経営論	3後	2		○			1												
		人事労務管理論	3前	2		○			1												
		日本経営史	2後・4後	2		○			1												
		比較経営史	3後	2		○														兼1	
		簿記原理	1後・3後	4		○			1												
		労使関係論	3後	2		○			1												
	コア科目	マクロ経済学 I	2～4	2		○														兼1	
		マクロ経済学 II	2～4	2		○														兼1	
		ミクロ経済学 I	2前・4前	2		○					1										
		ミクロ経済学 II	2後・4後	2		○					1										
		ヨーロッパ経済論	2前・4前	2		○				1											
		金融論	3前	2		○						1									
		経済学史	2前・4前	2		○				1											
	経	国際開発学	2～4	2		○														兼1	

専門科目	基本科目	手形小切手法Ⅱ	3後・4後	2		○											兼1	
		商法総則・商行為法Ⅱ	3後・4後	2		○				1								
		民事執行・保全法	3後	2		○			1									
		倒産処理法	4後	2		○			1									
		労働法Ⅱ	4後	2		○					1							
		独占禁止法Ⅰ	2前・3前・4前	2		○					1							
		知的財産権法	3前・3後	2		○					1							
		国際取引法	3後・4後	2		○							1					
	選択必修Ⅲ	法理学	3前・4前	2		○					1							
		法思想史	2後・3後・4後	2		○						1						
		法社会学	2前・3前・4前	2		○						1						
		日本法史学	2後・3後・4後	2		○												兼1
		西洋法史学	2後・3後・4後	2		○					1							
		比較法	3前・4前	2		○					1							
		都市法政策	3後	2		○						1						
		刑事政策	3後	2		○					1							
		犯罪学	2後・4後	2		○					1							
		国際法システム	3後	2		○					1							
		安全保障論	3前	2		○					1							
		国際私法	3前・4前	2		○							1					
		国際経済法	2後・4後	2		○							1					
		消費者法	3前・4前	2		○					1							
		社会保障法	3前	2		○						1						
		不動産登記法	4前後	2		○												兼2
		要件事実論入門	3後	2		○												兼1
		法実務研究	4前後	2		○						1						
		現代法学研究	3後	2		○					4							
	法学特講Ⅰ	2前後・4前後	2		○												兼1	
	法学特講Ⅱ	3前・3後	2		○					1								
小計 (63科目)				14	118	0				11	9	4	0	0			兼6	
【特別コース グローバル・スタディーズコース】																		
演習科目	基礎演習	2後	2			○				3	1	1						
	専門演習	3前後	4			○				3		1						
	卒業演習	4前後	4			○				3	1							
	卒業論文		2			○				1								
体験科目	フィールドワーク／海外実習	3前後	4			○				2	1							
	政策ディベート	2後	2			○				1								
	自由課題研究	2前後・3前後・4前後	2			○				1								
	講演ラリー	2前後・3前後・4前後	2			○				1								
理論応用	アジア社会論	2前・4前	2			○				1								
	国際社会学	2後・4後	2			○				1								
	地域研究概論	3後	2			○					1							
	アジア地域研究	2前・4前	2			○					1							
	国際法システム	3後	2			○				1								
	安全保障論	3前	2			○				1								
	国際関係論	3後	2			○				1								
	政治外交論	3前	2			○				1								
	国際貿易論	2前・4前	2			○				1								
	比較政治論	3後	2			○												兼1
	世界政治論	3前	2			○												兼1
	マクロ経済学Ⅱ	3後→前?	2			○						1						兼1
	ミクロ経済学Ⅱ	3後	2			○						1						
	経済発展論	2後・4後	2			○							1					兼1
	国際通貨システム論	2～4	2			○								1				
	国際経済論特講	2～4	2			○						1						
	憲法組織論Ⅰ	3前・4前	2			○				1								
憲法組織論Ⅱ	3後・4後	2			○				1									
行政法Ⅱ	3前・4前	2			○						1							
刑法総論Ⅱ	2後・3後・4後	2			○						1							
物権法	2前	2			○					1								
基本科目	国際協力論	2前・4前	2			○					1							
	国際経営論	3後	2			○				1								
	ヨーロッパ経済論	3前	2			○				1								

理論 基盤	世界経済学	2前・4前	2		○													兼1	
	中国事情研究	2前・3前・4前	2		○			1											
	国際金融システム論	2～4	2		○					1									
	英米事情研究	2前・3前・4前	2		○			1											
	西洋経済史	2後・3後・4後	2		○			1											
	マクロ経済学Ⅰ	2前・4前	2		○													兼1	
	ミクロ経済学Ⅰ	3前	2		○					1									
	国家論	2後・4後	2		○					1									
	現代イデオロギー論	3前	2		○			1											
	現代政治理論	2後・4後	2		○			1											
	社会倫理学	2前・4前	2		○													兼1	
	社会理論	3後	2		○													兼1	
	歴史政治学	2前・4前	2		○													兼1	
	行政学	2前・4前	2		○					1									
	地域と福祉	3後	2		○					1									
	社会統計学	3前	2		○			1											
	公共問題講義	2前	2		○					1									
	人権論Ⅰ	2前	2		○			1											
	人権論Ⅱ	2後	2		○			1											
	行政法Ⅰ	2後	2		○					1									
刑法総論Ⅰ	2前	2		○					1										
債権総論	2前・3前・4前	2		○			1												
契約法	1後	2		○			1												
語学・ 国際交 流	外国書講読	2～4	2		○				1										
	時事外国語	3前	2		○			1											
	Global Communication	2前後・3前 後・4前後	2		○			1											
	外国語検定	4前後	2		○			1											
小計 (59科目)			16	108	0			15	10	1	0	0						兼3	
【特別コース 地域(リージョナル・スタディ)コース】																			
演習 科目	基礎演習	2後	2		○				1	2								兼1	
	専門演習	3前後	4		○				1	2								兼1	
	卒業演習	4前後	4		○				1	2								兼1	
	卒業論文		4		○					2								兼1	
実践 科目	地域研究Ⅰ	2前	2		○			1											
	地域研究Ⅱ	2後・3後・4後	2		○			1											
	フィールドワークⅠ	2後	2		○			1	4	2								兼1	
	フィールドワークⅡ	2後・3後	2		○				1	2								兼1	
	企業調査	3前	2		○				1										
	自由課題研究	3前後	2		○				1	2								兼1	
	地域学習Ⅰ	1前	2		○					1									
地域学習Ⅱ	1後	2		○				1	1										
基本 科目	選 択 必 修 Ⅰ	地域政策論	3前	2		○			1										
		地域経済論	3前後	2		○			1										
		地域と福祉	3後	2		○			1										
		地方自治法	2後・3後・4後	2		○			1										
		都市法政策	3後	2		○			1										
		福祉財政論	2前・4前	2		○				1									
		家族政策	2後・4後	2		○				1									
		環境法	2後・4後	2		○			1										
		行政学	2後・4後	2		○				1									
		現代中小企業論	2後	2		○				2									兼18
		流通論	3後	2		○					1								
		地域商業論	2後・4後	2		○					1								
		選 択 必 修	観光学概論	2前	2		○												
観光まちづくり論	2後		2		○													兼1	
観光政策論	2前・4前		2		○					1									
観光経済論	2後・4後		2		○					1									
国際観光論	2～4		2		○													兼1	
サービス・マーケティング論	3後	2		○				1											

	II	経営管理論	3後	2		○									兼1		
		観光コミュニケーション論	2～4	2		○									兼1		
		観光文化論	2～4	2		○				1							
		ソフトツーリズム論	2～4	2		○				1							
		小計 (34科目)	—	14	60	0	—			3	11	3	0	0	兼20		
		【特別コース 観光まちづくりコース(観光政策系)】															
専門教育科目	演習科目	基礎演習	2後	2			○				1	2				兼1	
		専門演習	3前後	4			○				1	2				兼1	
		卒業演習	4前後	4			○				1	2				兼1	
		卒業論文(観光)	4後	4			○					2				兼1	
	実践科目	地域研究 I	2前3前4前		2			○			1						
		地域研究 II	2後3後4後		2			○			1						
		フィールドワーク I	2前3前		2			○			1	4	2				兼1
		フィールドワーク II	2後3後		2			○				1	2				兼1
		企業調査	3前		2			○				1					兼1
		自由課題研究	3前後		2			○			1	2					兼1
		観光を学ぶ I	1前		2			○					1				兼1
		観光を学ぶ II	1後		2			○					1				兼1
	選択必修 I	観光学概論	2前		2			○									兼1
		観光まちづくり論	2後		2			○									兼1
		観光政策論	2前・4前		2			○					1				
		観光経済論	2後・4後		2			○					1				
		国際観光論	2～4		2			○									兼1
		サービス・マーケティング論	3後		2			○				1					
		経営管理論	3後		2			○									兼1
		観光コミュニケーション論	2～4		2			○									兼1
観光文化論		2～4		2			○				1						
ソフトツーリズム論		2～4		2			○				1						
観光インターナシッ	2～4		2			○									兼1		
選択必修 II	地域経済論	2前・4前		2			○				1						
	地域政策論	2～4		2			○				1						
	地域と福祉	2後・4後		2			○				1						
	地方自治法	2～4		2			○				1						
	都市法政策	2～4		2			○				1						
	福祉財政論	2～4		2			○					1					
	家族政策	3後		2			○				1						
	環境法	2～4		2			○			1							
	行政学	3前		2			○				1						
	現代中小企業論	2～4		2			○				2					兼18	
	流通論	3後		2			○					1					
地域商業論	2後		2			○					1						
		小計 (35科目)	—	14	62	0	—			3	12	3	0	0	兼22		
		専門教育科目小計 (376科目)	—	80	698	0	—			25	27	9	0	0	兼48		
		合計 (504科目)	—	99	784	131	—			25	27	9	0	0	兼316		
学位又は称号	学士 (総合政策)			学位又は学科の分野			法学関係, 経済学関係										
	学士 (法学)																
	学士 (経済学)																

教育課程等の概要 (事前伺い)

(法文学部人文学科 (昼間主コース)) (既設分)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
初年次科目	新入生セミナーA	1前	2			○			8	7	3				兼11 兼20 オムニバス・共同(一部) オムニバス・共同(一部) オムニバス・共同(一部)	
	新入生セミナーB	1後	2			○			3	2						
	こころと健康	1前	2			○										
	スポーツ	1前	1					○								
	小計 (4科目)	—	7	0	0	—	—	—	11	9	3	0	0	兼31		
基礎科目	コミュニケーション英語A	1前	2				○								兼17	
	コミュニケーション英語B	1前	1				○								兼19	
	総合英語A	1後	2				○		1	1					兼17	
	総合英語B	1後	1				○								兼16	
	情報リテラシー入門	1前	2			○									兼19	
	日本語リテラシー入門	1後	1			○			3	1	1				兼4	
	社会力入門	1後	1			○									兼1	
	えひめ学	1前	2			○									兼2 オムニバス オムニバス・共同(一部)	
	小計 (8科目)	—	12	0	0	—	—	—	4	2	1	0	0	兼47		
主題探究型科目	環境を考える	1前後・2前		2		○									兼12	
	倫理と思想を考える	1前後・2前		2		○									兼3	
	歴史を考える	1前後・2前		2		○			2	2					兼4	
	ことばの世界	1前後・2前		2		○			3	2					兼5	
	芸術の世界	1前後・2前		2		○			1						兼8	
	地域と世界	1前後・2前		2		○									兼9	
	社会のしくみを考える	1前後・2前		2		○			2	3	2				兼4	
	現代社会の諸問題	1前後・2前		2		○			6	6	1				兼20	
	現代と科学技術	1前後・2前		2		○									兼29	
	自然のしくみ	1前後・2前		2		○									兼16	
	生命の不思議	1前後・2前		2		○									兼14	
	小計 (11科目)	—	0	22	0	—	—	—	14	13	3	0	0	兼123		
学問分野別科目	総合分野	環境学入門	1前後		2		○		1						兼3	
	人間科学入門	1前後		2		○									兼3	
	生活科学入門	1前後		2		○				1					兼4	
	人文学分野	哲学入門	1前後		2		○				1					
		文学入門	1前後		2		○			2	1					
		言語学入門	1前後		2		○									兼1
		歴史学入門	1前後		2		○				3					
		考古学入門	1前後		2		○									兼3
	地理学入門	1前後		2		○									兼1	
	社会科学分野	法学入門	1前後		2		○			1	1	1				
		政策科学入門	1前後		2		○				1	2				
		経済学入門	1前後		2		○			1	1					兼1
		社会学入門	1前後		2		○			1						
		心理学入門	1前後		2		○									兼1
	日本国憲法	1後		2		○			1	1	1				兼1	
	自然科学分野	数学入門	1前後		2		○									兼4
		物理学入門	1前後		2		○									兼1
		化学入門	1前後		2		○									兼1
		生物学入門	1前後		2		○									兼3
		地学入門	1前後		2		○									兼2
		工学入門	1前後		2		○									兼3
		農学入門	1前後		2		○									兼16
	小計 (22科目)	—	0	44	0	—	—	—	10	7	4	0	0	兼45		
	ドイツ語 I	1前		2			○		0	2	1				兼5	

共通教育科目

初修外国語	ドイツ語Ⅱ	1後		2		○		0	2	1					兼5
	フランス語Ⅰ	1前		2		○		1	1	1					兼3
	フランス語Ⅱ	1後		2		○		1	1	1					兼2
	中国語Ⅰ	1前		2		○		3							兼4
	中国語Ⅱ	1後		2		○		3							兼4
	朝鮮語Ⅰ	1前		2		○			1						兼4
	朝鮮語Ⅱ	1後		2		○			1						兼4
	フィリピン語Ⅰ	1前		2		○		1							
	フィリピン語Ⅱ	1後		2		○		1							
	小計(10科目)	—		0	20	0	—		5	4	2	0	0		
に環境防災に 関する科目	環境防災学	1前			2	○									兼1
	小計(1科目)	—		0	0	2	—	0	0	0	0	0			兼1
サーバン トに関 する・リ ーダー 養成	地域未来創成入門	1前			1	○									兼5
	カルチャーシェアリング	1前			1	○									兼5
	ベーシック国内サービスラーニング	1前			4		○								兼5
	ベーシック海外サービスラーニング	1後			4		○								兼5
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前			4		○								兼5
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後			4		○								兼5
	小計(6科目)	—		0	0	18	—		0	0	0	0	0		兼5
環境ESD 指導者 養成	持続可能な社会づくり(ESD)	1前			2	○									兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅰ	1後			4	○									兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅱ	2前			4	○									兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅰ	2後			2		○								兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅱ	2後			2		○								兼1
	小計(5科目)	—		0	0	14	—		0	0	0	0	0		兼1
愛媛大 学リー ダーズ に関 する科目	愛媛大学リーダーズ・スクール	1前			2	○									兼3
	グローバル・リーダーシップⅠ	1後			1		○								兼1
	グローバル・リーダーシップⅡ	1後			1		○								兼1
	小計(3科目)	—		0	0	4	—		0	0	0	0	0		兼3
英成語 コース に関 する 科目	Oral Communication	2前-4後			2	○									兼1
	Speaking & Reading Strategies	2前-4後			2	○									兼1
	Effective Presentations	2前-4後			2	○									兼1
	Writing Workshop	2前-4後			2	○									兼1
	Academic Reading	2-4前			2	○									兼1
	Writing Strategies	2-4後			2	○									兼1
	Discussion Skills	2-4後			2	○									兼1
	English For Academic Research	2-4前			2	○									兼1
	Business English	2-4後			2	○									兼1
	Introducing Japanese Culture in English	2-4前			2	○									兼1
	Oral Performance	2-4後			2	○									兼1
	Introductory Interpretation	2-4前			2	○									兼1
	Studying English Abroad I	2-4前			2	○									兼1
	Studying English Abroad II	2-4後			2	○									兼1
小計(14科目)	—		0	0	28	—		0	0	0	0	0		兼12	
スキ ルア ップ 科目	英語S1	1-4前			2	○									兼2
	英語S2	1-4後			2	○									兼2
	英語S3	1後-4後			2	○									兼9
	ドイツ語S1	1前			2	○									兼1
	ドイツ語S2	2前			2	○									兼1
	ライフスポーツ	2前・2後			1			○							兼2
	小計(6科目)	—		0	0	11	—		0	0	0	0	0		兼14
に食育 に関 する 科目	食育入門	1後			1	○									兼1
	食育総論	2前			2	○									兼8
	小計(2科目)	—		0	0	3	—		0	0	0	0	0		兼8
に地 域活 性 に関 する 科目	地域活性化ワークⅠ	3後			2		○								兼1
	地域活性化ワークⅡ	3後			2		○								兼1
	小計(2科目)	—		0	0	4	—		0	0	0	0	0		兼1
に教員 免許 に関 する 科目	スポーツと教育	2後			1			○							兼9
	小計(1科目)	—		0	0	1	—		0	0	0	0	0		兼9
に自 律学 習 に関 する 科目	知の最前線に学ぶ	2後			1										兼3
	プロジェクト学習	2後			2										兼3
	小計(2科目)	—		0	0	3	—		0	0	0	0	0		兼3
日本語Ⅰ	日本語Ⅰ	1前			2		○								兼1
	日本語Ⅱ	1後			2		○								兼1

専攻科目	考古学概論	1～4	2	○		1					兼4	
	文化人類学概論	2前後・4 前後	2	○		1						
	社会学特講	2～4	2	○		1						
	地理学特講	2～4	2	○			1				兼1	
	考古学特講	2～4	2	○							兼2	
	文化人類学特講	3前後	2	○		1						
	社会学演習A	2～4	2	○		1	1					
	地理学演習A	2～4	2	○			1				兼1	
	考古学演習A	2～4	2	○			1				兼1	
	文化人類学演習A	2前後・4 前後	2	○		1						
	地域文化実験演習A	2～4	2	○			1				兼3	
	観光文化学演習A	2～4	2	○			1					
	社会学演習B	2～4	2	○		1	2					
	地理学演習B	2～4	2	○			1				兼2	
	考古学演習B	2～4	2	○			1				兼1	
	文化人類学演習B	2～4	2	○		1						
	観光文化学演習B	2～4	2	○			2					
	小計(23科目)	—	0	46	0	—	2	7	0	0	0	兼13
	【人間文化履修コース 歴史文化分野】											
	専攻科目	日本史	2前後・4 前後	2	○		2					
		アジア史	2前後・4 前後	2	○		2		1			
		西洋史	1前後・3 前後	2	○		1					
		日本歴史概論	1～4	2	○				1			
アジア史概論		1～4	2	○		2		1				
西洋史概論		1～4	2	○		1						
日本史特講		2～4	2	○		2		1				
アジア史特講		2～4	2	○				1			兼1	
東南アジア史特講		2前後・4 前後	2	○		1						
西洋史特講		2～4	2	○			1				兼1	
日本史演習A		2～4	2	○		2		1				
アジア史演習A		2～4	2	○				1				
東南アジア史演習A		2～4	2	○		1						
西洋史演習A		2～4	2	○		1	1					
日本史演習B		2～4	2	○		2		1				
アジア史演習B		2～4	2	○		1		1				
東南アジア史演習B		2～4	2	○		1						
西洋史演習B		2～4	2	○		1	1					
歴史文化演習B		2～4	2	○		1						
小計(19科目)		—	0	38	0	—	5	1	2	0	0	兼2
【言語文化履修コース 言語学分野】												
専攻科目		言語学概論	1～4	2	○		2					
		日本語学	1前後・3 前後	2	○				1			
	日本語学概論	1～4	2	○		1						
	英語学	2前後・4 前後	2	○		1						
	英語学概論	1～4	2	○		1	1					
	言語学特講	2～4	2	○		1						
	日本語学特講	2～4	2	○		1	1					
	英語学特講	2～4	2	○		1	1				兼2	
	言語学演習A	2～4	2	○		2						
	日本語学演習A	2～4	2	○		1	1					
	英語学演習A	2～4	2	○		1	1					
	言語学演習B	2～4	2	○		2						
	日本語学演習B	2～4	2	○		1	1					
	英語学演習B	2～4	2	○		1	1					
	小計(14科目)	—	0	28	0	—	4	2				兼2
	【言語文化履修コース 日本アジア言語文化分野】											
	専攻科目	日本語学	1前後・3 前後	2	○				1			
		日本文学史	1前後・3 前後	2	○		3		1			

専攻科目	義科目	観光まちづくり論	2～4		2		○												兼1		
		観光政策論	2～4		2		○					1									
		観光経済論	2～4		2		○					1									
		国際観光論	2～4		2		○													兼1	
		地域づくり論	2～4		2		○				1										
		農山漁村論	2前3前4前		2		○													兼3	
		地域調査方法論	2後3後4後		2		○													兼1	
	演習科目	観光文化学演習A	2～4		2		○					1									
		観光文化学演習B	2～4		2		○					2									
		観光文化学実験演習	2～4		2		○					1									
		観光インターンシップ	2～4		2		○					1								兼1	
	隣接科目	社会学	1前後・3前後		2		○				1	2									
		人文地理学	2前後・4前後		2		○													兼1	
		自然地理学	1～4		2		○													兼1	
		地誌学	1～4		2		○													兼1	
		社会学概論	1～4		2		○					2									
		地理学概論	1～4		2		○					2									
		考古学概論	1～4		2		○					1								兼4	
		文化人類学概論	2前後・4前後		2		○				1										
社会学特講		2～4		2		○				1											
地理学特講		2～4		2		○					1									兼1	
考古学特講		2～4		2		○														兼2	
文化人類学特講	3前後		2		○				1												
小計 (30科目)		—	0	60	0	—				2	7	1	0	0					兼14		
【学科共通】																					
卒業論文			8							21	15								兼1		
小計 (1科目)		—	8	0	0	—				21	15	0	0	0					兼1		
専門教育科目	社会実践	地域フィールド実践演習Ⅰ	2～4		2		○				1								兼6		
		地域フィールド実践演習Ⅱ	2～4		2		○			2											
		人文学情報処理演習	2～4		2		○			1	2										
		アジア語学実践演習	2後・3・4		2		○				1										
		欧米語学実践演習	2後・3・4		2		○				1										
		海外文化交流実践	2～4		2		○				1										
		留学英語	2前後・4前後		2					1											
		日本語教授法	2～3		2															兼1	
		日本語教育実践	3前後		2															兼1	
		国際交流の基礎	2前後		2															兼3	
		地域づくり論	2～4		2						1										
	実践科目	コミュニケーション	中国語コミュニケーションA	2～4		2															兼1
			中国語コミュニケーションB	2～4		2															兼1
			中国語コミュニケーションC	2～4		2					1										
			朝鮮語コミュニケーションⅠ	2～4		2															兼1
			朝鮮語コミュニケーションⅡ	2～4		2															兼1
			TOEIC Listening	2～4		2															兼1
			TOEIC Reading	2～4		2						1									
			TOEIC Advanced	2～4		2															兼1
			イングリッシュコミュニケーションA	2～4		2															兼1
			イングリッシュコミュニケーションB	2～4		2															兼1
			イングリッシュライティングA	2～4		2						1									兼1
			イングリッシュライティングB	2～4		2															兼1
			ドイツ語コミュニケーション	2～4		2															兼1
			フランス語コミュニケーション	2～4		2						1									兼1
	文化探求	文化基礎論	2～4		2						1										
		文化共生論	2～4		2						1	1									
地域文化論		2～3		2					1	1									兼2		
伝統文化論		2～4		2					5	1	1								兼2		
国際文化論		2～3		2					3	3											
小計 (30科目)		—	0	60	0	—				11	13	2	0	0					兼20		

関連科目	*本履修コースの基本科目について卒業要件単位を超えて修得した基本科目	14												
	*本履修コースの基本科目に指定されていない科目で、総合政策学科に開講される専門科目													
専門教育科目小計（186科目）		—	28	364	0	—	22	23	5	0	0	兼42		
合計（314科目）		—	47	450	131	—	22	23	5	0	0	兼310		
学位又は称号	学士（人文）	学位又は学科の分野				文学関係								

教育課程等の概要(事前伺い)

(法文学部総合政策学科(夜間主コース)総合履修コース)(既設分)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	新入生セミナーA	1前	2			○			8	7	3				オムニバス・共同(一部) オムニバス・共同(一部) オムニバス・共同(一部)
	新入生セミナーB	1後	2			○			3	2					
	こころと健康	1前	2			○									
	スポーツ	1前	1					○							
	小計(4科目)	—	7	0	0	—	—	—	11	9	3	0	0	兼31	
基礎科目	コミュニケーション英語A	1前	2				○								兼17
	コミュニケーション英語B	1前	1				○								兼19
	総合英語A	1後	2				○		1	1					兼17
	総合英語B	1後	1				○								兼16
	情報リテラシー入門	1前	2			○									兼19
	日本語リテラシー入門	1後	1			○			3	1	1				兼4
	社会力入門	1後	1			○									兼1
	えひめ学	1前	2			○									兼2
	小計(8科目)	—	12	0	0	—	—	—	4	2	1	0	0	兼47	オムニバス オムニバス・共同(一部)
主題探究型科目	環境を考える	1前後・2前		2		○									兼12
	倫理と思想を考える	1前後・2前		2		○									兼3
	歴史を考える	1前後・2前		2		○			2	2					兼4
	ことばの世界	1前後・2前		2		○			3	2					兼5
	芸術の世界	1前後・2前		2		○			1						兼8
	地域と世界	1前後・2前		2		○									兼9
	社会のしくみを考える	1前後・2前		2		○			2	3	2				兼4
	現代社会の諸問題	1前後・2前		2		○			6	6	1				兼20
	現代と科学技術	1前後・2前		2		○									兼29
	自然のしくみ	1前後・2前		2		○									兼16
	生命の不思議	1前後・2前		2		○									兼14
	小計(11科目)	—	0	22	0	—	—	—	14	13	3	0	0	兼123	
学問分野別科目	総合分野	環境学入門	1前後		2		○		1						兼3
	人間科学入門	1前後		2		○								兼3	
	生活科学入門	1前後		2		○				1				兼4	
	人文学分野	哲学入門	1前後		2		○				1				
		文学入門	1前後		2		○		2	1					
		言語学入門	1前後		2		○								兼1
		歴史学入門	1前後		2		○		3						
		考古学入門	1前後		2		○								兼3
	社会科学分野	地理学入門	1前後		2		○								兼1
		法学入門	1前後		2		○		1	1	1				
		政策科学入門	1前後		2		○			1	1	2			
		経済学入門	1前後		2		○		1	1					兼1
		社会学入門	1前後		2		○		1						
		心理学入門	1前後		2		○								兼1
		日本国憲法	1後		2		○		1	1	1				兼1
	自然科学分野	数学入門	1前後		2		○								兼4
		物理学入門	1前後		2		○								兼1
		化学入門	1前後		2		○								兼1
		生物学入門	1前後		2		○								兼3
		地学入門	1前後		2		○								兼2
		工学入門	1前後		2		○								兼3
		農学入門	1前後		2		○								兼16
	小計(22科目)	—	0	44	0	—	—	—	10	7	4	0	0	兼45	
	ドイツ語I	1前		2			○		0	2	1			兼5	

共通教育科目

初修外国語	ドイツ語Ⅱ	1後		2		○		0	2	1					兼5
	フランス語Ⅰ	1前		2		○		1	1	1					兼3
	フランス語Ⅱ	1後		2		○		1	1	1					兼2
	中国語Ⅰ	1前		2		○		3							兼4
	中国語Ⅱ	1後		2		○		3							兼4
	朝鮮語Ⅰ	1前		2		○			1						兼4
	朝鮮語Ⅱ	1後		2		○			1						兼4
	フィリピン語Ⅰ	1前		2		○		1							
	フィリピン語Ⅱ	1後		2		○		1							
	小計(10科目)	—		0	20	0	—		5	4	2	0	0		
に環境防災に 関する科目	環境防災学	1前			2	○									兼1
	小計(1科目)	—		0	0	2	—		0	0	0	0	0		兼1
サーバン トに関 する・リ ーダー 養成	地域未来創成入門	1前			1	○									兼5
	カルチャーシェアリング	1前			1	○									兼5
	ベーシック国内サービスラーニング	1前			4		○								兼5
	ベーシック海外サービスラーニング	1後			4		○								兼5
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前			4		○								兼5
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後			4		○								兼5
	小計(6科目)	—		0	0	18	—		0	0	0	0	0		兼5
環境ESD 指導者 養成	持続可能な社会づくり(ESD)	1前			2	○									兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅰ	1後			4	○									兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅱ	2前			4	○									兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅰ	2後			2		○								兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅱ	2後			2		○								兼1
	小計(5科目)	—		0	0	14	—		0	0	0	0	0		兼1
愛媛大 学リ ーダ ー ス ク ー ル に 関 す る 科 目	愛媛大学リーダーズ・スクール	1前			2	○									兼3
	グローバル・リーダーシップⅠ	1後			1		○								兼1
	グローバル・リーダーシップⅡ	1後			1		○								兼1
	小計(3科目)	—		0	0	4	—		0	0	0	0	0		兼3
英 語 コ ー ス に 関 す る 科 目	Oral Communication	2前-4後			2	○									兼1
	Speaking & Reading Strategies	2前-4後			2	○									兼1
	Effective Presentations	2前-4後			2	○									兼1
	Writing Workshop	2前-4後			2	○									兼1
	Academic Reading	2-4前			2	○									兼1
	Writing Strategies	2-4後			2	○									兼1
	Discussion Skills	2-4後			2	○									兼1
	English For Academic Research	2-4前			2	○									兼1
	Business English	2-4後			2	○									兼1
	Introducing Japanese Culture in English	2-4前			2	○									兼1
	Oral Performance	2-4後			2	○									兼1
	Introductory Interpretation	2-4前			2	○									兼1
	Studying English Abroad I	2-4前			2	○									兼1
	Studying English Abroad II	2-4後			2	○									兼1
小計(14科目)	—		0	0	28	—		0	0	0	0	0		兼12	
ス キ ル ア ッ プ 科 目	英語S1	1-4前			2	○									兼2
	英語S2	1-4後			2	○									兼2
	英語S3	1後-4後			2	○									兼9
	ドイツ語S1	1前			2	○									兼1
	ドイツ語S2	2前			2	○									兼1
	ライフスポーツ	2前・2後			1			○							兼2
小計(6科目)	—		0	0	11	—		0	0	0	0	0		兼14	
食育 土 曜 日 に 関 す る 科 目	食育入門	1後			1	○									兼1
	食育総論	2前			2	○									兼8
小計(2科目)	—		0	0	3	—		0	0	0	0	0		兼8	
地 域 活 性 化 に 関 す る 科 目	地域活性化ワークⅠ	3後			2		○								兼1
	地域活性化ワークⅡ	3後			2		○								兼1
小計(2科目)	—		0	0	4	—		0	0	0	0	0		兼1	
教 員 免 許 に 関 す る 科 目	スポーツと教育	2後			1			○							兼9
	小計(1科目)	—		0	0	1	—		0	0	0	0	0		兼9
自 律 学 習 に 関 す る 科 目	知の最前線に学ぶ	2後			1										兼3
	プロジェクト学習	2後			2										兼3
	小計(2科目)	—		0	0	3	—		0	0	0	0	0		兼3
日 本 語 Ⅰ	日本語Ⅰ	1前			2		○								兼1
	日本語Ⅱ	1後			2		○								兼1

日本語科目	日本語演習	1後			1	○												兼2
	日本語A 1	1前			2	○												兼2
	日本語A 2	1後			2	○												兼2
	日本語B 1	1前			2	○												兼2
	日本語B 2	1後			2	○												兼2
	日本語口頭表現C1	1前			1	○												兼1
	日本語口頭表現C 2	1後			1	○												兼1
	日本語読解作文C 1	1前			1	○												兼1
	日本語読解作文C 2	1後			1	○												兼1
	日本語口頭表現D 1	1前			1	○												兼1
	日本語口頭表現D 2	1後			1	○												兼1
	日本語読解作文D 1	1前			1	○												兼1
	日本語読解作文D 2	1後			1	○												兼1
	日本語口頭表現E 1	1前			1	○												兼1
	日本語口頭表現E 2	1後			1	○												兼1
	日本語読解作文E 1	1前			1	○												兼1
	日本語読解作文E 2	1後			1	○												兼1
	日本語総合E 1	1前			1	○												兼1
	日本語総合E 2	1後			1	○												兼1
	日本語漢字A 1	1前			2	○												兼2
	日本語漢字A 2	1後			2	○												兼2
	日本語漢字表記B 1	1前			1	○												兼1
	日本語漢字表記B 2	1後			1	○												兼1
	日本語漢字語彙B 1	1前			1	○												兼1
日本語漢字語彙B 2	1後			1	○												兼1	
小計 (27科目)	—		0	0	35	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼7
日本事情に関する科目	日本事情A 1	1前			2	○												兼1
	日本事情A 2	1後			2	○												兼1
	日本事情B 1	1前			2	○												兼3
	日本事情B 2	1後			2	○												兼1
小計 (4科目)	—		0	0	8	—		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼5
専門基礎科目	法学概論	1前		2		○			2	3								
	経済学概論	1前		2		○												兼1
	政治入門	1後		2		○			1	2	1							
	経営入門	1後		2		○			2	1								
	情報リテラシー	1前		2		○				1								
	小計 (5科目)	—		0	10	0	—		4	8	1							兼1
演習科目	課題演習	3~4	4			○			2	4	3							
法律・政治系科目	憲法組織論 I	3前		2		○			1									
	人権論 I	2前・4前		2		○			1									
	行政法 I	3後		2		○				1								
	税法	3前		2		○			1									
	刑法概論	3前		2		○				1								
	刑事裁判入門	3後		2		○				1								
	民法概論	2前・4前		2		○			1									
	契約法	1後・3後		2		○			1									
	不法行為法	3前		2		○			1									
	家族法	3前		2		○				1								
	商法概論 I	2前・4前		2		○				1								
	商法概論 II	2後・4後		2		○					1							
	紛争処理法入門	2後・4後		2		○				1								
	労働法 I	3前		2		○					1							
	社会保険法	3前		2		○					1							
	独占禁止法 I	2前・4前		2		○					1							
	国際私法	4前		2		○						1						
	国際法システム	3後		2		○			1									
	法理学	3・4		2		○					1							
	法思想史	2・3・4		2		○					1							
日本法史学	3後		2		○												兼1	
西洋法史学	2後・4後		2		○			1										
行政学	2後・4後		2		○					1								
政治システム論	2前・4前		2		○			1										
現代政治理論	2後・4後		2		○			1										

専門科目	比較政治論	3後	2	○							兼1
	歴史政治学	4前	2	○							兼1
目系情報	国際関係論	3後	2	○		1					
	政策情報論	2・3・4	2	○				1			
経済・経営系科目	マーケティング概論	2前・4前	2	○			1				
	マクロ経済学Ⅰ	2・3・4	2	○							兼1
	ミクロ経済学Ⅰ	2前4前	2	○			1				
	ヨーロッパ経済論	2後・4後	2	○		1					
	管理会計論	2・4	4	○				1			
	企業システム論	2後・4後	2	○					1		
	経営学総論	3後	2	○		1					
	経営管理論	2前・4前	2	○							兼1
	生産管理論	3後	2	○		1					
	経営政策	3後	2	○				1			
	経済学史	3前	2	○		1					
	経済政策	2後・4後	2	○					1		
	国際開発学	2・3・4	2	○							兼1
	財政学	2・3・4	2	○							兼1
	社会政策論	2前・4前	2	○					1		
	社会統計学	2前・4前	2	○		1					
	地域政策論	2・3・4	2	○					1		
	地域経済論	3前・後	2	○					1		
	人事労務管理論	3前	2	○		1					
	数理経済学	2後・4後	2	○					1		
世界経済学	2・3・4	2	○							兼1	
西洋経済史	3後	2	○		1						
日本経済史	3後	2	○		1						
簿記原理	3前・後	4	○		1						
金融論	2前・4前	2	○					1			
日本経済思想史	2・3・4	2	○							兼1	
隣接科目	社会倫理学	2・3・4	2	○							兼1
	国際社会学	2後・4後	2	○		1					
	地域研究概論	3後	2	○				1			
	中国事情研究	3前	2	○		1					
	英米事情研究	3前	2	○		1					
総合政策特講	2・3・4	2	○					1			
目系情報	情報産業論	2後・4後	2	○				1			
	経営情報システム論Ⅰ	3前	2	○				1			
法律・政治	憲法組織論Ⅱ	2後	2	○		1					
	人権論Ⅱ	2後	2	○		1					
	行政法Ⅱ	3前・4前	2	○				1			
	地方自治法	2・3・4	2	○				1			
	都市法政策	2・3・4	2	○				1			
	環境法	2・3・4	2	○		1					
	刑法総論Ⅰ	2前	2	○				1			
	刑法総論Ⅱ	2後	2	○				1			
	刑法各論Ⅰ	2前	2	○					1		
	刑法各論Ⅱ	2後	2	○					1		
	刑事訴訟法Ⅰ	3前・4前	2	○				1			
	刑事訴訟法Ⅱ	3後・4後	2	○				1			
	刑事政策	2後・4後	2	○		1					
	犯罪学	3前	2	○		1					
	民法総則	2前	2	○		1					
	物権法	2前	2	○		1					
	担保物権法	2後	2	○		1					
	消費者法	3前・4前	2	○		1					
	不動産登記法	3・4	2	○							兼2
	家族政策	3後	2	○					1		
商法総則・商行為法Ⅰ	2前・3前・4前	2	○					1			
商法総則・商行為法Ⅱ	2後・3後・4後	2	○					1			
会社法Ⅰ	2前・3前・4前	2	○					1			
会社法Ⅱ	2後・3後・4後	2	○					1			

中系科目	手形小切手法Ⅰ	3・4	2	○								兼1
	手形小切手法Ⅱ	3・4	2	○								兼1
	民事訴訟法	2前・3前・4前	2	○			1					
	民事執行・保全法	4後	2	○			1					
	倒産処理法	3後	2	○			1					
	労働法Ⅱ	3後	2	○					1			
	地域と福祉	2後・4後	2	○				1				
	知的財産権法	3後	2	○				1				
	国際取引法	3後・4後	2	○						1		
	国際経済法	3後	2	○						1		
	法社会学	2前・3前・4前	2	○				1				
	比較法	3前・4前	2	○			1					
	債権総論	2前・3前・4前	2	○			1					
	法学特講Ⅰ	2・3・4	2	○								兼1
	法学特講Ⅱ	2・3・4	2	○			1					
	安全保障論	2前・4前	2	○			1					
	政治過程論	2後・4後	2	○						1		
	地方行政論	2・3・4	2	○					1			
	現代イデオロギー論	3前	2	○			1					
	国家論	3後	2	○					1			
世界政治論	2前・4前	2	○								兼1	
政治外交論	2前・4前	2	○			1						
政治学特講	2・3・4	2	○								兼1	
公共政策論	2後・4後	2	○			1						
専門科目	経済・経営系科目	サービス・マーケティング論	3後	2	○			1				
		流通論	3後	2	○				1			
		地域商業論	2後・4後	2	○					1		
		マクロ経済学Ⅱ	2・3・4	2	○				1			兼1
		ミクロ経済学Ⅱ	2後・4後	2	○				1			
		政策科学	3後	2	○				1			
		経営工学	2後・4後	2	○			1				
		会計学原理	3前	2	○			1				
		会計情報論	3後	2	○					1		
		中小企業経営論	3後	2	○					1		
		経済発展論	2・3・4	2	○							兼1
		原価計算論	2前・3前・4前	4	○					1		
		現代中小企業論	2・3・4	2	○					2		兼18
		国際経営論	2後・4後	2	○			1				
		国際貿易論	3前	2	○			1				
		数理的思考	3前	2	○					1		
		数理統計学	3後	2	○			1				
		日本経営史	2後・4後	2	○			1				
		福祉財政論	2・3・4	2	○						1	
		文化経済学	2後・4後	2	○			1				
		労使関係論	2後・4後	2	○			1				
		経営学特講	2・3・4	2	○			1				兼4
		比較経営史	3後	2	○							兼1
		労働経済論	2・3・4	2	○							兼1
		金融政策論	3後	2	○							兼1
		国際通貨システム論	3後	2	○						1	
国際金融システム論	2後・4後	2	○						1			
国際経済論特講	2・3・4	2	○					1				
経済学特講	2・3・4	2	○							兼3		
隣接科目	公共問題講義	1後	2	○				1				
	社会理論	2・3・4	2	○							兼1	
	アジア社会論	3前	2	○			1					
	アジア地域研究	2前・4前	2	○					1			
	国際平和学	2・3・4	2	○							兼1	
	国際協力論	2前・3前・4前	2	○							兼1	
	観光学概論	2前	2	○							兼1	
観光まちづくり論	3後	2	○							兼1		

	観光政策論	2前・4前	2	○				1					
	観光経済論	2後・4後	2	○				1					
	国際観光論	2・3・4	2	○									兼1
情報系科目	コンピュータネットワーク	2前・4前	2	○				1					
	プログラミング I	1後・3後	2		○			1					
	コンピュータ演習	1～4	2		○			1					
	経営情報システム論 II	2後・4後	2	○				1					
	情報社会論	3後	2	○				1					
	情報処理	2後・4後	2	○				1					
小計 (158科目)		—	4	320	0	—		25	24	8	0	0	兼49
専門教育科目小計 (163科目)		—	4	320	0	—		25	25	8	0	0	兼49
合計 (291科目)		—	23	330	131	—		25	25	8	0	0	兼317
学位又は称号	学士 (総合政策) 学士 (法学) 学士 (経済学)		学位又は学科の分野				法学関係, 経済学関係						

教育課程等の概要 (事前伺い)

(法文学部人文学科 (夜間主コース)) (既設分)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
初年次科目	新生セミナーA	1前	2			○			8	7	3			兼11 兼20	オムニバス・共同(一部)	
	新生セミナーB	1後	2			○			3	2					オムニバス・共同(一部)	
	こころと健康	1前	2			○									オムニバス・共同(一部)	
	スポーツ	1前	1					○								
	小計 (4科目)	—	7	0	0	—	—	—	11	9	3	0	0	兼31		
基礎科目	コミュニケーション英語A	1前	2				○							兼17		
	コミュニケーション英語B	1前	1				○							兼19		
	総合英語A	1後	2				○		1	1				兼17		
	総合英語B	1後	1				○							兼16		
	情報リテラシー入門	1前	2			○								兼19		
	日本語リテラシー入門	1後	1			○			3	1	1			兼4		
	社会力入門	1後	1			○								兼1	オムニバス	
	えひめ学	1前	2			○								兼2	オムニバス・共同(一部)	
	小計 (8科目)	—	12	0	0	—	—	—	4	2	1	0	0	兼47		
主題探究型科目	環境を考える	1前後・2前		2		○								兼12		
	倫理と思想を考える	1前後・2前		2		○								兼3		
	歴史を考える	1前後・2前		2		○			2	2				兼4		
	ことばの世界	1前後・2前		2		○			3	2				兼5		
	芸術の世界	1前後・2前		2		○			1					兼8		
	地域と世界	1前後・2前		2		○								兼9		
	社会のしくみを考える	1前後・2前		2		○			2	3	2			兼4		
	現代社会の諸問題	1前後・2前		2		○			6	6	1			兼20		
	現代と科学技術	1前後・2前		2		○								兼29		
	自然のしくみ	1前後・2前		2		○								兼16		
生命の不思議	1前後・2前		2		○								兼14			
	小計 (11科目)	—	0	22	0	—	—	—	14	13	3	0	0	兼123		
学問分野別科目	総合分野	環境学入門	1前後	2		○			1					兼3		
	人間科学入門	1前後	2		○									兼3		
	生活科学入門	1前後	2		○					1				兼4		
	人文学分野	哲学入門	1前後	2		○				2	1					
		文学入門	1前後	2		○										
		言語学入門	1前後	2		○									兼1	
		歴史学入門	1前後	2		○				3						
		考古学入門	1前後	2		○									兼3	
		地理学入門	1前後	2		○									兼1	
	社会科学分野	法学入門	1前後	2		○				1	1	1				
		政策科学入門	1前後	2		○					1	2				
		経済学入門	1前後	2		○				1	1				兼1	
		社会学入門	1前後	2		○				1						
		心理学入門	1前後	2		○									兼1	
		日本国憲法	1後	2		○				1	1	1			兼1	
	自然科学分野	数学入門	1前後	2		○									兼4	
		物理学入門	1前後	2		○									兼1	
		化学入門	1前後	2		○									兼1	
		生物学入門	1前後	2		○									兼3	
		地学入門	1前後	2		○									兼2	
		工学入門	1前後	2		○									兼3	
		農学入門	1前後	2		○									兼16	
		小計 (22科目)	—	0	44	0	—	—	—	10	7	4	0	0	兼45	
	ドイツ語 I	1前	2			○			0	2	1			兼5		

共通教育科目

初修外国語	ドイツ語Ⅱ	1後		2		○			0	2	1				兼5
	フランス語Ⅰ	1前		2		○		1	1	1					兼3
	フランス語Ⅱ	1後		2		○		1	1	1					兼2
	中国語Ⅰ	1前		2		○		3							兼4
	中国語Ⅱ	1後		2		○		3							兼4
	朝鮮語Ⅰ	1前		2		○			1						兼4
	朝鮮語Ⅱ	1後		2		○			1						兼4
	フィリピン語Ⅰ	1前		2		○		1							
	フィリピン語Ⅱ	1後		2		○		1							
	小計(10科目)	—	0	20	0	—			5	4	2	0	0		兼16
に防災エキ 科目するトキ	環境防災学	1前		2		○									兼1
	小計(1科目)	—	0	0	2	—		0	0	0	0	0		兼1	
サーバン 成に ト・リ 関する 目	地域未来創成入門	1前		1		○									兼5
	カルチャーシェアリング	1前		1		○									兼5
	ベーシック国内サービスラーニング	1前		4		○									兼5
	ベーシック海外サービスラーニング	1後		4		○									兼5
	アドバンスド国内サービスラーニング	1前		4		○									兼5
	アドバンスド海外サービスラーニング	1後		4		○									兼5
小計(6科目)	—	0	0	18	—			0	0	0	0	0		兼5	
環境ESD に 目	持続可能な社会づくり(E S D)	1前		2		○									兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅰ	1後		4		○									兼1
	環境ESD指導者養成講座Ⅱ	2前		4		○									兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅰ	2後		2		○									兼1
	環境ESD指導者養成演習Ⅱ	2後		2		○									兼1
小計(5科目)	—	0	0	14	—			0	0	0	0	0		兼1	
愛媛大学 に 目	愛媛大学リーダーズ・スクール	1前		2		○									兼3
	グローバル・リーダーシップⅠ	1後		1		○									兼1
	グローバル・リーダーシップⅡ	1後		1		○									兼1
	小計(3科目)	—	0	0	4	—		0	0	0	0	0		兼3	
英語 に 目	Oral Communication	2前-4後		2		○									兼1
	Speaking & Reading Strategies	2前-4後		2		○									兼1
	Effective Presentations	2前-4後		2		○									兼1
	Writing Workshop	2前-4後		2		○									兼1
	Academic Reading	2-4前		2		○									兼1
	Writing Strategies	2-4後		2		○									兼1
	Discussion Skills	2-4後		2		○									兼1
	English For Academic Research	2-4前		2		○									兼1
	Business English	2-4後		2		○									兼1
	Introducing Japanese Culture in English	2-4前		2		○									兼1
	Oral Performance	2-4後		2		○									兼1
	Introductory Interpretation	2-4前		2		○									兼1
	Studying English AbroadⅠ	2-4前		2		○									兼1
	Studying English AbroadⅡ	2-4後		2		○									兼1
小計(14科目)	—	0	0	28	—			0	0	0	0	0		兼12	
スキ ル ア ッ プ 科 目	英語S1	1-4前		2		○									兼2
	英語S2	1-4後		2		○									兼2
	英語S3	1後-4後		2		○									兼9
	ドイツ語S1	1前		2		○									兼1
	ドイツ語S2	2前		2		○									兼1
	ライフスポーツ	2前・2後		1			○								兼2
小計(6科目)	—	0	0	11	—		0	0	0	0	0		兼14		
食育 に 目	食育入門	1後		1		○									兼1
	食育総論	2前		2		○									兼8
	小計(2科目)	—	0	0	3	—		0	0	0	0	0		兼8	
地 域 活 性 に 関 する 科 目	地域活性化ワークⅠ	3後		2		○									兼1
	地域活性化ワークⅡ	3後		2		○									兼1
	小計(2科目)	—	0	0	4	—		0	0	0	0	0		兼1	
に 関 する 科 目	スポーツと教育	2後		1			○								兼9
	小計(1科目)	—	0	0	1	—		0	0	0	0	0		兼9	
日 本 語 に 関 する 科 目	知の最前線に学ぶ	2後		1			○								兼3
	プロジェクト学習	2後		2			○								兼3
	小計(2科目)	—	0	0	3	—		0	0	0	0	0		兼3	
日 本 語	日本語Ⅰ	1前		2		○									兼1
	日本語Ⅱ	1後		2		○									兼1
	日本語演習	1後		1		○									兼2
	日本語A1	1前		2		○									兼2

専攻科目	演習	地理学演習 A	2前後・4前後	2		○		1				兼1			
		考古学演習 A	2～4	2		○		1				兼2			
		文化人類学演習 A	3前後	2		○		1				兼3			
		地域文化実験演習 A	2～4	2		○			1						
		観光文化学演習 A	2～4	2		○									
		社会学演習 B	3前後	2		○		1	2						
		地理学演習 B	3前後	2		○			1			兼2			
		考古学演習 B	2～4	2		○			2			兼1			
		文化人類学演習 B	2前後・4前後	2		○		1							
		観光文化学演習 B	2～4	2		○			2						
		小計 (23科目)		—	0	46	0	—	2	7	0	0	0	兼10	
		【人間文化履修コース 歴史文化分野】													
		専攻科目	概論	日本史	1前後・3前後	2		○		2					
				アジア史	1前後・3前後	2		○		2	1				
				西洋史	2前後・4前後	2		○		1	1				
				日本歴史概論	2前後・4前後	2		○		1		1			
				アジア史概論	2前後・4前後	2		○		2		1			
				西洋史概論	1前後・3前後	2		○		1					
			特講	日本史特講	3前後	2		○		2		1			
				アジア史特講	3前後	2		○				1		兼1	
				東南アジア史特講	3前後	2		○		1					
				西洋史特講	2前後・4前後	2		○		1	1			兼1	
			演習	日本史演習 A	2～4	2		○		2		1			
アジア史演習 A	2～4			2		○				1					
東南アジア史演習 A	3前後			2		○		1							
西洋史演習 A	2～4			2		○		1	1						
日本史演習 B	2～4			2		○		2		1					
アジア史演習 B	2～4			2		○		1		1					
東南アジア史演習 B	2前後・4前後			2		○		1							
西洋史演習 B	2～4			2		○		1	1						
歴史文化演習 B	2～4		2		○		1								
小計 (19科目)			—	0	38	0	—	5	1	2	0	0	兼2		
【言語文化履修コース 言語学分野】															
専攻科目	概論		言語学概論	1～4	2		○		2						
			日本語学	2前後・4前後	2		○			1					
		日本語学概論	1前後・3前後	2		○		1							
		英語学	1前後・3前後	2		○		1							
		英語学概論	1前後・3前後	2		○		1	1						
	特講	言語学特講	3前後	2		○		1							
		日本語学特講	2前後・4前後	2		○		1	1						
		英語学特講	2前後・4前後	2		○		1	1			兼2			
	演習	言語学演習 A	2～4	2		○		2							
		日本語学演習 A	3前後	2		○		1	1						
		英語学演習 A	2～4	2		○		1	1						
		言語学演習 B	2前後・4前後	2		○		2							
		日本語学演習 B	2前後・4前後	2		○		1	1						
	英語学演習 B	2～4	2		○		1	1							
	小計 (14科目)		—	0	28	0	—	4	2	0	0	0	兼2		
	【言語文化履修コース 日本アジア言語文化分野】														
	専攻科目	概論	日本語学	2前後・4前後	2		○			1					
			日本文学史	2前後・4前後	2		○		3	1					
			中国文学	2前後・4前後	2		○		1						
			書道・書道概説 (書写を中心とする。)	2～4	2		○						兼1		
			日本語学概論	1前後・3前後	2		○		1						
			日本文学概論	1前後・3前後	2		○		3	1					
			中国文学概論	2前後・4前後	2		○		2						
朝鮮言語文化概論			2前後・4前後	2		○			1						
特講			日本語学特講	2前後・4前後	2		○		1	1					
		日本文学特講	2前後・4前後	2		○		3	1						
		中国文学特講	3前後	2		○						兼1			
		朝鮮言語文化特講	3前後	2		○						兼1			
演習		日本語学演習 A	2前後・4前後	2		○		1	1						
		日本文学演習 A	2～4	2		○		2							
		中国文学演習 A	2～4	2		○		3							
		朝鮮言語文化演習 A	3前後	2		○				1					
		日本語学演習 B	2前後・4前後	2		○		1	1						
日本文学演習 B		2～4	2		○		3	1							

	中国文学演習 B	2～4	2		○	3									
	朝鮮言語文化演習 B	2前後・4前後	2		○		1								
小計 (20科目)		—	0	40	0	—	7	3					兼3		
【言語文化履修コース 欧米言語文化分野】															
専攻科目	概論	英語学	1前後・3前後	2		○	1								
		英米文学	2前後・4前後	2		○	2								
		英米文化	2前後・4前後	2		○	1						兼1		
		英語コミュニケーション論	1前後・3前後	2		○	1								
		英語学概論	1前後・3前後	2		○	1	1							
		英米文学概論	1～4	2		○	4								
		英米文化概論	2前後・4前後	2		○	1								
		英語コミュニケーション論概論	1前後・3前後	2		○	1		1						
		ドイツ言語文化概論	2前後・4前後	2		○	1	1	1						
	フランス言語文化概論	1前後・3前後	2		○	1	1								
	特講	英語学特講	2前後・4前後	2		○	1	1						兼2	
		英米文学特講	2～4	2		○	4								
		英米文化特講	3前後	2		○								兼1	
		英語コミュニケーション論特講	2前後・4前後	2		○	1		1						
		ドイツ言語文化特講	3前後	2		○	1	1	1						
	フランス言語文化特講	2前後・4前後	2		○	1	1								
	演習	英語学演習 A	2～4	2		○	1	1							
英米文学演習 A		2～4	2		○	3									
英米文化演習 A		2前後・4前後	2		○	1									
英語コミュニケーション論演習 A		3前後	2		○			1							
ドイツ言語文化演習 A		3前後	2		○	1	1	1							
フランス言語文化演習 A		2前後・4前後	2		○	1	1								
英語学演習 B		3前後	2		○	1	1								
英米文学演習 B		2～4	2		○	4									
英米文化演習 B		2～4	2		○	1									
英語コミュニケーション論演習 B		2前後・4前後	2		○	1		1							
ドイツ言語文化演習 B	2前後・4前後	2		○	1	1	1								
フランス言語文化演習 B	3前後	2		○	1	1									
小計 (28科目)		—	0	56	0	—	4	6	3	0	0		兼4		
卒業論文			8				18	12					兼1		
小計 (1科目)		—	8	0	0	—	18	12	0	0	0		兼1		
実践科目	社会実践	地域フィールド実践演習 I	2～4	2		○		1					兼6		
		地域フィールド実践演習 II	2～4	2		○	2								
		人文学情報処理演習	2～4	2		○	1	2							
		アジア語学実践演習	2後・3・4	2		○		1							
		欧米語学実践演習	2後・3・4	2		○		1							
		海外文化交流実践	2～4	2		○		1							
		留学英語	3前後	2			1								
	文化探求	地域づくり論	4前後	2				1							
		文化実践論	2～4	2				1							
		文化基礎論	2～3	2			1	2							
		文化共生論	2～3	2				1	1				兼2		
地域文化論	4前後	2			1	1									
伝統文化論	2～3	2			5	1	1				兼2				
国際文化論	4前後	2			3	3									
小計 (14科目)		—	0	28	0	—	11	9	2	0	0		兼9		
専門教育科目小計 (140科目)		—	14	272	0	—	22	22	4	0	0		兼25		
合計 (268科目)		—	33	358	131	—	22	23	4	0	0		兼293		
学位又は称号	学士 (人文)		学位又は学科の分野			文学関係									